

# 上 下 水 道 事 業 年 報

平成 24 年度(2012 年度)

堺市上下水道局



# 目次

《上下水道局》		2 料金徴収	
I 組織		2-1 月別徴収率	P. 37
1 機構		2-2 納入方法別件数の比較	P. 38
1-1 機構図	P. 1	2-3 検針	P. 38
1-2 事務分掌	P. 2	2-4 加入金収入の推移	P. 39
2 職員数		3 維持管理	
2-1 推移表	P. 11	3-1 水質試験	P. 40
2-2 配置表	P. 12	3-2 月別薬品使用量等	P. 42
II 広報広聴		3-3 道路上維持修繕工事	P. 42
1 媒体		4 経営状況	
1-1 市広報紙	P. 13	4-1 比較損益計算書	P. 43
1-2 ホームページ	P. 13	4-2 比較貸借対照表	P. 44
1-3 ケーブルテレビ	P. 13	4-3 目的別原価	P. 44
2 行事		4-4 経営指標	P. 45
2-1 アジサイの一般公開	P. 14	《下水道事業》	
2-2 夏休み親子下水道探検隊	P. 14	I 事業概要	
2-3 PRブースの出展	P. 15	1 総括	
2-4 出前講座	P. 15	1-1 概況	P. 46
2-5 水道出前教室	P. 15	1-2 建設改良工事の実施状況	P. 46
III 料金体系		2 沿革	
1 水道		2-1 事業の歩み	P. 47
1-1 水道料金	P. 16	2-2 事業認可の変遷	P. 50
1-2 加入金	P. 16	2-3 計画概要	P. 51
1-3 手数料	P. 17	3 施設	
2 下水道		3-1 施設一覧	P. 52
2-1 下水道使用料	P. 17	3-2 下水管きよ延長	P. 57
《下水道事業》		4 工事	
I 事業概要		4-1 管きよ布設事業	P. 58
1 総括		4-2 ポンプ場築造事業	P. 58
1-1 概況	P. 18	4-3 処理場築造事業	P. 59
1-2 建設改良工事の実施状況	P. 18	II 業務統計	
2 沿革		1 普及状況	
2-1 事業の歩み	P. 19	1-1 業務量の概要	P. 60
2-2 拡張事業の変遷	P. 22	1-2 普及の推移	P. 61
2-3 整備改良事業の変遷	P. 23	1-3 処理水量の推移	P. 62
3 施設		1-4 排水設備工事件数	P. 62
3-1 施設一覧	P. 24	1-5 用途別・月別調定表	P. 63
3-2 送配水管延長	P. 26	1-6 使用区分別調定表	P. 64
3-3 配水施設位置と給水区域図	P. 28	1-7 月別徴収率	P. 65
4 工事		2 普及促進	
4-1 配水管整備事業	P. 29	2-1 里道・水路敷の下水道整備	P. 66
4-2 配水管改良事業	P. 29	2-2 私道の下水道整備	P. 66
4-3 配水場整備事業	P. 29	2-3 環境整備資金貸付金制度	P. 67
4-4 配水場改良事業	P. 29	2-4 生活扶助世帯への助成制度	P. 67
II 業務統計		3 維持管理	
1 普及状況		3-1 処理場	P. 68
1-1 業務量の概要	P. 30	3-2 ポンプ場	P. 71
1-2 普及の推移	P. 31	3-3 管路施設	P. 72
1-3 給水量の推移	P. 32	3-4 水質規制	P. 73
1-4 給水量の内訳	P. 33	4 経営状況	
1-5 給水工事件数	P. 33	4-1 比較損益計算書	P. 76
1-6 開閉栓等の受付件数	P. 33	4-2 比較貸借対照表	P. 77
1-7 使用区分別調定表	P. 34	4-3 目的別原価	P. 77
1-8 用途別・口径別調定表	P. 36	4-4 経営指標	P. 78



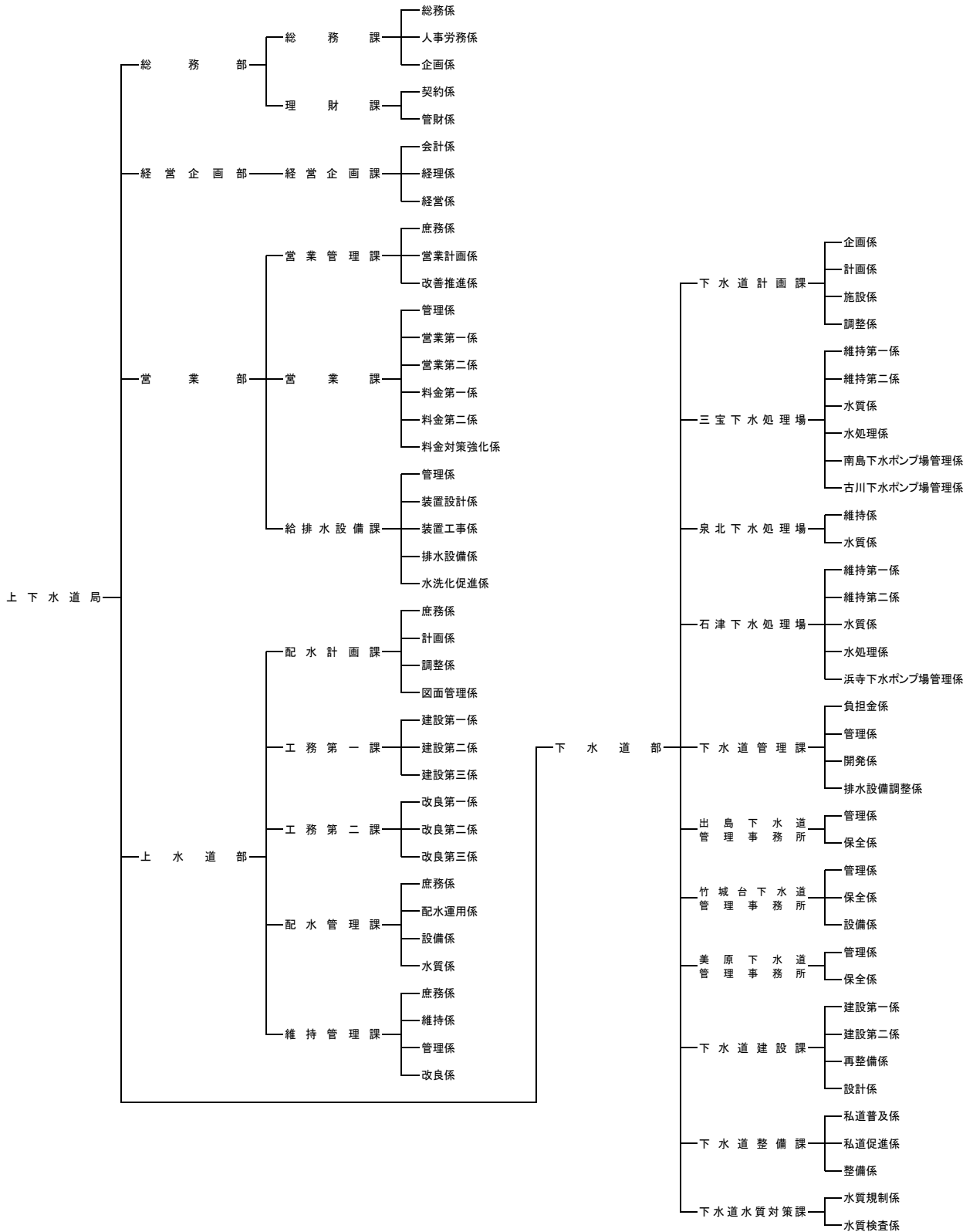
# 《上下水道局》

## I 組織

### 1 機構

#### 1-1 機構図

(平成25年3月31日現在)



## 1-2 事務分掌

### ≫ 上下水道局

- ① 水道事業における技術の高度化等に係る調整に関する事。

### ≫ ≫ 総務部

- ① 上下水道の整備工事に係る工事検査に関する事。
- ② 部の危機管理対策に関する事。
- ③ 局組織の総括に関する事。

### ≫ ≫ ≫ 総務課

- ① 職員の出退勤の記録の整理に関する事。
- ② 職員に係る諸証明に関する事。
- ③ 手当の認定に関する事。
- ④ 給与等(退職手当を含む。)の支給に関する事。
- ⑤ 給与等(退職手当を含む。)に係る税の源泉徴収及び特別徴収に関する事。
- ⑥ 職員の社会保険に関する事。

### ≫ ≫ ≫ ≫ 総務係

- ① 上下水道事業管理者の秘書に関する事。
- ② 日本水道協会、日本下水道協会及び政令指定都市関係各種協議会に係る連絡調整に関する事。
- ③ 文書事務に関する事。
- ④ 企業管理規程の制定及び改廃に係る調整及び総括管理に関する事。
- ⑤ 情報公開及び個人情報保護に係る調整に関する事。
- ⑥ 公印の総括管理に関する事。
- ⑦ 広報及び広聴(経営計画の策定に関連する事項を除く。)に関する事。
- ⑧ 局本庁舎及び附帯施設の維持管理に関する事。
- ⑨ 局の危機管理対策の総合調整に関する事。
- ⑩ 大阪広域水道企業団に関する事。
- ⑪ 局内及び部内の連絡調整に関する事。
- ⑫ 部及び課の庶務に関する事。
- ⑬ 他の部、部内の他の課及び課内の他の係の所管に属しない事。

### ≫ ≫ ≫ ≫ 人事労務係

- ① 職員の任命、分限、懲戒及び服務に関する事。
- ② 人材育成に関する事。
- ③ 職員研修に関する事。
- ④ 職員の給与制度に関する事。
- ⑤ 職員の福利厚生に関する事(社会保険に関する事を除く。)
- ⑥ 労働安全衛生に関する事。
- ⑦ 公務災害に関する事。
- ⑧ 労働組合に関する事。

### ≫ ≫ ≫ ≫ 企画係

- ① 局の組織に関する事。
- ② 局の人材育成に関する事。
- ③ 局における業務改善に関する事。

≫≫≫理財課

≫≫≫≫契約係

- ① 請負契約に関すること。
- ② 委託業務の総括指導及び調整に関すること。
- ③ 物品の購入及び不用品の売却に関すること。
- ④ 課の庶務に関すること。

≫≫≫≫管財係

- ① 公有財産の取得、管理及び処分に係る事務の総括調整に関すること。
- ② 他の部課等の所管に属しない普通財産の管理及び処分に関すること。
- ③ 車両の総括管理及び賠償事務に関すること。
- ④ 上下水道施設に係る事故に伴う賠償事務に関すること。
- ⑤ 車両及び上下水道施設の保険事務に関すること。
- ⑥ 貯蔵品(水道メーターを除く。)に関すること。

≫≫経営企画部

- ① 部の危機管理対策に関すること。

≫≫≫経営企画課

≫≫≫≫会計係

- ① 基金に関すること。
- ② 出納に関すること。
- ③ 資金計画に関すること。
- ④ 部内及び課の庶務に関すること。

≫≫≫≫経理係

- ① 予算及び決算に関すること。
- ② 財政計画の補助事務に関すること。
- ③ 企業債に関すること。

≫≫≫≫経営係

- ① 事業経営の企画及び調整に関すること。
- ② 経営改善の計画策定、総合調整及び推進に関すること。
- ③ 広報及び広聴(経営計画の策定に関連するものに限る。)に関すること。
- ④ 水道料金及び下水道使用料等の制度に関すること。
- ⑤ 情報化施策の調整及び推進に関すること。
- ⑥ ITの効率的運用及びセキュリティ管理に関すること。
- ⑦ 統計(業務状況説明書類を含む。)に関すること。

≫≫営業部

- ① 部の危機管理対策に関すること。

≫≫≫営業管理課

≫≫≫≫庶務係

- ① 指定給水装置工事事業者に関すること。
- ② 指定排水設備工事事業者及び排水設備工事責任技術者に関すること。
- ③ 部の広報に関すること。

- ④ 部内の連絡調整に関すること。
- ⑤ 部及び課の庶務に関すること。
- ⑥ 部内の他の課及び課内の他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫営業計画係

- ① お客さま対応業務に係る調査及び研修に関すること。
- ② 営業業務に係る計画及び調整に関すること。
- ③ 営業業務に係る電算システムの運用管理及び調整に関すること。
- ④ 水道料金及び下水道使用料の収納管理に関すること。
- ⑤ お客様センターの総括指導及び調整に関すること。
- ⑥ 自動検針に関すること。
- ⑦ 水道メーターの管理に関すること。
- ⑧ 貯蔵品(水道メーターに限る。)に関すること。
- ⑨ 次期水道料金等管理システムに関すること。
- ⑩ 納入通知書等(水道料金と別に徴収する下水道使用料に係るものを除く。)の発送に関すること。

≫≫≫≫改善推進係

- ① お客さまサービス向上の企画及び推進に関すること。
- ② 事務改善に関する調査及び指導に関すること。
- ③ 事務改善に関する企画及び調整に関すること。

≫≫≫営業課

≫≫≫≫管理係

- ① 水道及び公共下水道の使用の開始又は休止等の届出の受付に関すること。
- ② 公共下水道の使用の開始又は休止等の届出の処理(排水設備の接続開始に伴う使用の開始の届出及び下水道使用料を水道料金と別に徴収する場合の使用の開始又は休止等の届出の処理に限る。)に関すること。
- ③ 上下水道の使用等に係る各種問い合わせに関すること。
- ④ 下水道使用料に係る汚水排出量の認定等に関すること。
- ⑤ 水道料金及び下水道使用料の窓口収納に関すること。
- ⑥ 課の庶務に関すること。
- ⑦ 課内の他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫営業第一係・営業第二係

- ① 水道及び公共下水道の使用の開始又は休止等の届出の処理に関すること(管理係の所管に属するものを除く。)
- ② 住居専用建物等に係る給水契約に関すること。
- ③ 水道料金及び下水道使用料の調定、更正及び減免に関すること。
- ④ 前納料金及び前納使用料に関すること。
- ⑤ 計量及び検針関連業務に関すること。
- ⑥ 再生水利用開始の届出の受付、利用水量の計量及び利用料の徴収に関すること(営業第一係に限る。)

≫≫≫≫料金第一係・料金第二係

- ① 水道料金及び下水道使用料の徴収、滞納整理に関すること。
- ② 水道料金及び下水道使用料の口座振替に関すること(料金第二係に限る。)
- ③ 過誤納金等に関すること。



④ 滞納に係る給水停止等に関すること。

≫≫≫料金対策強化係

- ① 水道料金及び下水道使用料の徴収に係る事務の企画に関すること。
- ② 水道料金及び下水道使用料の徴収に係る関係部局との連絡調整に関すること。
- ③ 水道料金及び下水道使用料(徴収が困難なものとすると営業課長が指定するものに限る。)の徴収、滞納整理その他これら債権の管理に関すること。

≫≫≫給排水設備課

- ① 貯水槽式給水設備の衛生的管理の検査、調査、啓発、教示助言に関すること。

≫≫≫管理係

- ① 給水装置工事に係る市納付金等に関すること。
- ② 環境整備資金に関すること。
- ③ 美原町の編入に伴う水洗便所改造助成施策の特例に関する規程(平成17年上下水道局管理規程第16号)に基づく水洗便所改造工事補助金及び融資のあっ旋並びに完済補助金に関すること。
- ④ 課の庶務に関すること。
- ⑤ 課内の他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫装置設計係

- ① 給水装置工事前の事前協議及び設計審査に関すること。
- ② 給水装置の管理指導に関すること。
- ③ 給水装置工事に係る市納付金の調定に関すること。

≫≫≫装置工事係

- ① 給水装置工事に伴う使用材料費負担工事の設計及び施行に関すること。
- ② 給水装置工事の検査に関すること。
- ③ 給水装置工事に伴う不用管復活に関すること。
- ④ 給水装置工事に係る計画及び調整に関すること。
- ⑤ 給水装置の構造及び材質基準に関すること。
- ⑥ 鉛製給水管取替工事に係る補助に関すること。

≫≫≫排水設備係

- ① 宅地内排水設備の設置に関すること(除害施設を除く。)
- ② 再生水給水設備工事に係る申請の受付及び検査に関すること。
- ③ 生活保護世帯の水洗便所設置に係る補助に関すること。
- ④ 浄化槽の雨水貯留施設転用に係る補助に関すること。
- ⑤ 排水設備分流化改造工事に係る補助に関すること。

≫≫≫水洗化促進係

- ① 水洗化促進に係る施策立案、調査及び啓発に関すること。
- ② 無届使用家屋等の調査及び啓発に関すること。

≫≫上水道部

- ① 水道技術の継承に関すること。
- ② 部の危機管理対策に関すること。

≫≫配水計画課

≫≫≫庶務係

- ① 部の整備改良事業予算に係る総括管理に関すること。

- ② 部の広報に関すること。
- ③ 部内の連絡調整に関すること。
- ④ 部及び課の庶務に関すること。
- ⑤ 部内の他の課及び課内の他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫計画係

- ① 水需要の計画に関すること。
- ② 水道の整備に係る基本計画に関すること。
- ③ 水道の整備に係る実施計画及び調整に関すること。
- ④ 水道技術管理者に属する事務(水安全計画に係る事務に限る。)に関すること。

≫≫≫≫調整係

- ① 水道の整備事業に係る進行管理及び調整に関すること。
- ② 水道の整備工事に係る基準に関すること。
- ③ 水道の整備工事に係る設計審査に関すること。
- ④ 水道の整備事業に係る起債及び国庫補助金等に関すること。
- ⑤ 水道技術管理者に属する事務(水安全計画に係る事務を除く。)に関すること。
- ⑥ 課の所管に係る関係機関、関係団体等との連絡調整に関すること。

≫≫≫≫図面管理係

- ① 水道管等各種図面のメンテナンスに関すること。
- ② 道路及び河川等の占用に係る継続許可申請に関すること。

≫≫≫工務第一課

≫≫≫≫建設第一係・建設第二係・建設第三係

- ① 水道施設の整備工事及び営繕工事に係る設計及び施行に関すること。
- ② 公共下水道、ガス及びその他の公共工事並びに民間の開発工事に伴う水道工事等に係る設計及び施行に関すること。

≫≫≫工務第二課

≫≫≫≫改良第一係・改良第二係・改良第三係

- ① 公共下水道、ガス及びその他の公共工事並びに民間の開発工事に伴う水道工事等に係る設計及び施行に関すること。
- ② 水道施設の整備工事及び営繕工事に係る設計及び施行に関すること。

≫≫≫配水管理課

≫≫≫≫庶務係

- ① 受水契約に関すること。
- ② 課の庶務に関すること。
- ③ 課内の他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫配水運用係

- ① 水運用に関すること。
- ② 配水場その他の課の水道施設に係る維持管理に関すること。

≫≫≫≫設備係

- ① 水道施設の電気、機械及び計装設備の設置及び維持管理に関すること。

≫≫≫≫水質係

- ① 水質検査及び水質管理に関すること。
- ② 水質に係る情報の収集、調査及び研究に関すること。

≫≫≫維持管理課

≫≫≫≫庶務係

- ① 課の庶務に関すること。
- ② 各種契約事務に関すること。
- ③ 課内の他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫維持係

- ① 水道管等の漏水調査に関すること。
- ② 給水異常の調査及び処理に関すること。
- ③ 道路上の水道管等の維持管理工事に係る調査及び監督等に関すること。
- ④ 臨時漏水調査業務の契約に関すること。
- ⑤ 道路敷及び敷地内の補修及び夜間休日対応業務の契約に関すること。
- ⑥ 夜間及び休日における情報調整に関すること。
- ⑦ 休日指令室に関すること。
- ⑧ 耐震性貯水槽及びびあんしん給水栓の維持管理業務に関すること。

≫≫≫≫管理係

- ① 水道管等各種図面の閲覧等に関すること。
- ② 水道管等に係る現地立会及び防護指導に関すること。
- ③ 事故復旧後の舗装本復旧に係る契約、許可申請及び施工に関すること。
- ④ 水道管等の維持管理工事等に係る精算、検査及び検収に関すること。
- ⑤ 計画的漏水調査業務の契約に関すること。
- ⑥ 計画的漏水調査業務の設計、施工指示及び精算等に関すること。
- ⑦ 弁栓類及び水管橋の調査及び維持管理に関すること。

≫≫≫≫改良係

- ① 給水管等の整備改良工事に係る設計及び施工に関すること。
- ② 公共下水道及び道路工事に伴う水道工事等に係る設計及び施行に関すること。

≫≫下水道部

- ① 部の危機管理対策に関すること。

≫≫≫下水道計画課

≫≫≫≫企画係

- ① 部の予算及び決算の総括及び調整に関すること。
- ② 部の広報に関すること。
- ③ 部の企画に関すること。
- ④ 政令指定都市その他関係市との連絡調整に関すること。
- ⑤ 下水道事業に係る請負及び委託の契約事務に関すること。
- ⑥ 下水道広域汚泥処理に関すること。
- ⑦ 支障物件移設負担金に関すること。
- ⑧ 部内の連絡調整に関すること。
- ⑨ 部及び課の庶務に関すること。
- ⑩ 部内の他の課及び課内の他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫計画係

- ① 公共下水道の計画に関すること。

- ② 公共下水道の基本設計に関すること。
- ③ 下水道事業全般に係る調査及び研究に関すること。
- ④ 再生水に関すること(営業部営業課及び給排水設備課の所管に属するものを除く。)

≫≫≫≫施設係

- ① 下水処理場、下水ポンプ場等の工事実施設計及び工事監理に関すること。
- ② 前号に規定する事業に係る国又は府の補助に関すること。
- ③ 下水処理場の建設、修繕工事及び維持管理に係る調整に関すること。
- ④ 下水道事業団との連絡調整に関すること。

≫≫≫≫調整係

- ① 公共下水道等の予算に係る執行管理及び調整に関すること。
- ② 下水道事業に係る国又は府の補助及び起債に関すること。
- ③ 庁内外の事業の調整に関すること。

≫≫≫下水道管理課

≫≫≫≫負担金係

- ① 受益者負担金に関すること。
- ② 課の庶務に関すること。

≫≫≫≫管理係

- ① 公共下水道の占用(更新に係るものに限る。)に関すること。
- ② 下水道台帳に関すること。
- ③ 部の所管に係る管理用地に関すること。
- ④ 法定外公共物の調整に関すること。
- ⑤ 下水道管理事務所との連絡調整に関すること。

≫≫≫≫開発係

- ① 開発に伴う下水関連事務に関すること。

≫≫≫≫排水設備調整係

- ① 公共下水道に係るます設置の施工承認に関すること。
- ② 過年度未整備分の公共下水道に係るます設置の工事に関すること。

≫≫≫下水道建設課

≫≫≫≫建設第一係・建設第二係

- ① 公共下水道(下水処理場、下水ポンプ場等を除く。)の工事監理に関すること。
- ② 公共下水道の工事設計の変更及び工事精算に関すること。
- ③ 公共下水道の工事の施行に伴う補償に関すること。
- ④ 公共下水道の工事の施行に伴う占用に関すること。
- ⑤ 課の庶務に関すること(建設第一係に限る。)

≫≫≫≫再整備係

- ① 公共下水道(下水処理場、下水ポンプ場等を除く。)の管理区域内の再整備工事(以下「再整備工事」という。)の監理に関すること。
- ② 再整備工事の工事設計の変更及び工事精算に関すること。
- ③ 再整備工事の施行に伴う補償に関すること。
- ④ 再整備工事の施行に伴う占用に関すること。
- ⑤ 再整備工事の調査等に関すること。

≫≫≫設計係

- ① 公共下水道(下水処理場、下水ポンプ場等を除く。)の工事実施設計に関すること。
- ② 前号に規定する事業に係る国又は府の補助に関すること。

≫≫≫下水道整備課

≫≫≫私道普及係

- ① 私道排水設備工事に係る補助に関すること。
- ② 課の庶務に関すること。

≫≫≫私道促進係

- ① 私道、里道及び水路敷への公共下水道布設に係る普及促進に関すること。

≫≫≫整備係

- ① 私道、里道、水路敷及び新規市道認定道路への公共下水道の工事実施設計及び工事監理に関すること。
- ② 前号に規定する事業に係る国又は府の補助に関すること。
- ③ 私道、里道、水路敷及び新規市道認定道路への公共下水道の工事設計の変更及び工事精算に関すること。
- ④ 私道、里道、水路敷及び新規市道認定道路への公共下水道の工事の施行に伴う補償に関すること。
- ⑤ 私道、里道、水路敷及び新規市道認定道路への公共下水道の工事の施行に伴う占用に関すること。

≫≫≫下水道水質対策課

≫≫≫水質規制係

- ① 工場排水の水質監視及び規制に関すること。
- ② 下水幹線の広域監視に関すること。
- ③ 除害施設の設置に係る指導に関すること。
- ④ 課の庶務に関すること。

≫≫≫水質検査係

- ① 各下水道施設に係る水質調査に関すること。
- ② 工場排水の水質検査に関すること。

≫≫≫各事業所共通

- ① 事業所の庶務に関すること。
- ② 事業所の施設の維持管理に関すること。
- ③ 諸報告及び統計に関すること。

≫≫≫三宝下水処理場

≫≫≫維持第一係・維持第二係

- ① 下水及びし尿の終末処理並びに雨水の排除に関すること。
- ② 下水処理場及び所管施設の安全衛生管理に関すること。
- ③ 他の係の所管に属しないこと(維持第一係に限る。)

≫≫≫水質係

- ① 水質管理に関すること。

≫≫≫水処理係

- ① 下水処理施設及びし尿前処理施設の運転及び管理に関すること。

≫≫≫南島下水ポンプ場管理係・古川下水ポンプ場管理係

- ① 下水及び雨水の排除に係るポンプ場の運転及び管理に関すること。

≫≫≫ 泉北下水処理場

≫≫≫≫ 維持係

- ① 下水及びし尿の終末処理に関すること。
- ② 下水処理場及び所管施設の安全衛生管理に関すること。
- ③ 他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫ 水質係

- ① 水質管理に関すること。

≫≫≫ 石津下水処理場

≫≫≫≫ 維持第一係・維持第二係

- ① 下水の終末処理及び雨水の排除に関すること。
- ② 下水処理場及び所管施設の安全衛生管理に関すること。
- ③ 他の係の所管に属しないこと(維持第一係に限る。)

≫≫≫≫ 水質係

- ① 水質管理に関すること。

≫≫≫≫ 水処理係

- ① 下水処理施設の運転及び管理に関すること。

≫≫≫≫ 浜寺下水ポンプ場管理係

- ① 下水及び雨水の排除に係るポンプ場の運転及び管理に関すること。

≫≫≫ 出島下水道管理事務所

≫≫≫≫ 管理係

- ① 事務所棟の管理に関すること。
- ② 予算に関すること。
- ③ 接近工事の協議に関すること。
- ④ 他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫ 保全係

- ① 公共下水道等の修繕及び改良工事に関すること。
- ② 公共下水道等の清掃及び調査に関すること。

≫≫≫ 竹城台下水道管理事務所

≫≫≫≫ 管理係

- ① 事務所棟の管理に関すること。
- ② 予算に関すること。
- ③ 接近工事の協議に関すること。
- ④ 他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫ 保全係

- ① 公共下水道等の修繕及び改良工事に関すること。
- ② 公共下水道等の清掃及び調査に関すること。

≫≫≫≫ 設備係

- ① マンホールポンプの維持管理に関すること。
- ② 各下水管理事務所所管の調整池の機械・電気設備の維持管理に関すること。

≫≫≫ 美原下水道管理事務所

≫≫≫≫ 管理係

- ① 事務所棟の管理に関すること。

- ② 予算に関すること。
- ③ 接近工事の協議に関すること。
- ④ 他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫保全係

- ① 公共下水道等の修繕及び改良工事に関すること。
- ② 公共下水道等の清掃及び調査に関すること。

## 2 職員数

### 2-1 推移表

(単位:人)

		平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度
水道事業	事務職員	131	134	140	144	145	144	144
		(12)	(10)	(11)	(8)	(4)	(2)	(1)
	技術職員	156	156	162	166	162	165	168
		(19)	(21)	(24)	(22)	(12)	(5)	(3)
	計	287	290	302	310	307	309	312
		(31)	(31)	(35)	(30)	(16)	(7)	(4)
下水道事業	事務職員	49	47	48	46	50	48	53
		(4)	(4)	(4)	(1)	(1)	(2)	(2)
	技術職員	251	256	269	276	281	287	295
		(49)	(45)	(44)	(36)	(26)	(13)	(12)
	計	300	303	317	322	331	335	348
		(53)	(49)	(48)	(37)	(27)	(15)	(14)
上下水道局	事務職員	180	181	188	190	195	192	197
		(16)	(14)	(15)	(9)	(5)	(4)	(3)
	技術職員	407	412	431	442	443	452	463
		(68)	(66)	(68)	(58)	(38)	(18)	(15)
	計	587	593	619	632	638	644	660
		(84)	(80)	(83)	(67)	(43)	(22)	(18)

※カッコ内は、再任用職員で一般職員の内数。

※管理者・非常勤職員含まず。

2-2 配置表

(平成25年3月31日現在)

部 課 名	職 名	事務職員(人)	技術職員(人)	合 計(人)
局		2	2	4
総務部		2	(2)	(2)
	総務課	24	4	6
	理財課	13	(2)	(2)
	部 計	39	2	26
経営企画部		1	(4)	(4)
	経営企画課	(2)	1	1
	部 計	19	(1)	(3)
		(2)	1	20
		20	(1)	(3)
			1	21
営業部		1	2	3
	営業管理課	(2)	(1)	(3)
		20	2	22
	営業課	(3)		(3)
		47	2	49
	給排水設備課	(5)	(8)	(13)
		18	30	48
	部 計	(10)	(9)	(19)
		86	36	122
上水道部			2	2
	配水計画課	(1)	(2)	(3)
		5	20	25
	工務第一課		24	24
	工務第二課		24	24
	配水管理課	(2)	(2)	(4)
		5	26	31
	維持管理課		(6)	(6)
		3	31	34
	部 計	(3)	(10)	(13)
		13	127	140
下水道部			(2)	(2)
			12	12
	下水道計画課		(1)	(1)
		8	19	27
	三宝下水処理場		(15)	(15)
		1	44	45
	泉北下水処理場	(1)	(2)	(3)
		1	12	13
	石津下水処理場		(7)	(7)
		1	28	29
	下水道管理課		(2)	(2)
		8	17	25
	出島下水道管理事務所		(1)	(1)
			15	15
	竹城台下水道管理事務所		(5)	(5)
			19	19
	美原下水道管理事務所		(1)	(1)
			14	14
	下水道建設課	1	23	24
	下水道整備課		(2)	(2)
			16	16
	下水道水質対策課		(6)	(6)
			16	16
	部 計	(1)	(44)	(45)
		20	235	255
合 計		(16)	(68)	(84)
		180	407	587

※カッコ内は、再任用職員で一般職の職員の内数。

※管理者・非常勤職員含まず。



## II 広報広聴

### 1 媒体

#### 1-1 市広報紙

- 名 称 広報さかい
- 発行月 毎月
- 発行部数 3,806,893部（上下水道局から掲載を依頼した月のみ集計）
- 発行形態 タブロイド版
- 配達方法 発行前月末日までにご家庭のポストに個別宅配
- 内 容 福祉・保健・年金・税金などの市民生活に密着したお知らせのほか、市政の解説、施策や行事のお知らせ、催し物の案内なども盛り込んだ内容であり、上下水道事業に関する記事も掲載している。

年 度	発行部数
平成24年度	3,806,893部
平成23年度	4,361,031部
平成22年度	4,016,429部

#### 1-2 ホームページ

- 名 称 堺市上下水道局ホームページ
- アドレス <http://water.city.sakai.lg.jp/>
- 訪問アクセス 137,412件
- ページアクセス 1,286,172件



<携帯サイトQRコード>

堺市上下水道局ホームページ  
携帯サイトにおいても情報を  
提供しています。

年 度	訪問アクセス	ページアクセス
平成24年度	137,412件	1,286,172件
平成23年度	113,054件	461,254件
平成22年度	108,737件	521,339件

※平成24年度からページアクセスのカウント方法を変更しています。

#### 1-3 ケーブルテレビ

- 名 称 堺シティレポ
- 放送 ch ジェイコムチャンネル [9ch (アナログ) ・ 11ch (デジタル) ]
- 番組名 本年度、上下水道局としての放送実績なし

年 度	番組名	内容
平成24年度	-	
平成23年度	-	
平成22年度	堺シティレポ 「堺の水道～安全・安心な水で暮らしを支えて1世紀～」	堺の水道の歴史を振りかえるとともに、安全・安心な水を市民の皆さんの元へ届けるための市の取り組みを紹介

## 2 行 事

### 2-1 アジサイの一般公開

- 開催場所 三宝下水処理場（堺区松屋大和川通 4 丁 147-1）
- 開催期間 平成 22、23、24 年度は開催なし（三宝下水処理場の機能移転工事のため）
- 内 容 三宝下水処理場では、毎年 6 月上旬に、処理水で育てられたアジサイを一般公開しています。見ごろの時期になると、約 50 種類ものアジサイが処理場を彩り、珍しい種類のアジサイも見ることができます。

年 度	開催回数	開催日数	来場者数
平成24年度	-	-	-
平成23年度	-	-	-
平成22年度	-	-	-
平成21年度	19回目	9日間	20,142人
平成20年度	18回目	9日間	22,164人



### 2-2 夏休み下水道探検隊

- 開催場所 石津下水処理場（西区石津西町 22）
- 開催日 平成 24 年 7 月 28 日（土）
- 開催回数 7 回目
- 参加人数 大人 15 人 子供 19 人
- 内 容 下水処理場の施設見学と、簡単な水質試験、顕微鏡を用いた微生物の観察などを行っていただき、下水道のしくみや役割などを知ってもらう参加型の体験学習です。

年 度	開催回数	参加人数 (大人)	参加人数 (子ども)
平成24年度	7回目	15人	19人
平成23年度	6回目	22人	24人
平成22年度	5回目	18人	23人
平成21年度	4回目	19人	24人
平成20年度	3回目	28人	31人



## 2-3 PR ブースの出展

- 内 容 災害用備蓄水の配布や台所用水切りネットの配布など、水道、下水道に関する情報を提供するために年間行事として広報活動しています。

出展行事	出展場所	出展日
浅香山つつじ通り抜け	浅香山配水場	4月28日(土) 5月6日(日)
東区民まつり	初芝体育館駐車場	5月20日(日)
水☆Fess!!	熊野小学校	7月29日(土)
中区区民フェスタ	深井中学校	8月25日(土)
メイドイン堺フェア	堺商工会議所	10月27日(土) 10月28日(日)
来て見て体験in村野浄水場	村野浄水場	11月4日(土)
北区域交流まつり2012	金岡公園野球場	11月3日(土)
みはら区民まつり	美原区役所	11月4日(日)
西区ふれあいまつり	西区役所	11月10日(土)
南区ふれあいまつり	西原公園、南区役所	11月11日(日)
堺区ふれあいまつり	堺区役所	11月18日(日)
消防出初式・ファイヤーフェスタ2013	金岡公園野球場	1月7日(月)

## 2-4 出前講座

- 内 容 水道事業、下水道事業のことについて、市民の方の日常の疑問にお答えするために、どこでもセミナー「堺市生涯学習まちづくり出前講座」で下記の講座を実施しています。上下水道局の職員が講師として皆さんの地域に出向いてお話しさせていただいています。

講座名	担当部署名	平成24年度
上下水道料金について	経営企画課	0回
安全で美味しい水道水	配水計画課	1回
よみがえる水(下水道事業について)	下水道計画課	3回

## 2-5 水道出前教室

- 内 容 市内の小学4年生を対象に、上下水道局より委託を受けた業者が、直接学校に出向き、パネルを使った講義や実験等を通して、水道への関心の高揚を図るとともに、上下水道を使用した快適な生活及び自然・環境保護の重要性の啓発を行っています。

担当部署名	平成24年度
総務課	62校

### Ⅲ 料金体系

#### 1 水道

##### 1-1 水道料金

(一般・浴場用共通)

基本料金(1ヶ月)	
メーター口径	単価
20mm以下	650 円
25mm	1,000 円
30mm	3,100 円
40mm	5,000 円
50mm	10,000 円
75mm	20,000 円
100mm	31,000 円
150mm	50,000 円
200mm	110,000 円

(一般用)

従量料金(1m <sup>3</sup> につき)		
使用区分		単価
1~10m <sup>3</sup>	口径20mm以下	40 円
	口径25mm以上	125 円
11 ~ 20m <sup>3</sup>		125 円
21 ~ 30m <sup>3</sup>		185 円
31 ~ 50m <sup>3</sup>		230 円
51 ~ 100m <sup>3</sup>		275 円
101 ~ 500m <sup>3</sup>		310 円
501 ~ 1,000m <sup>3</sup>		325 円
1,001m <sup>3</sup> ~		335 円

(浴場用)

従量料金(1m <sup>3</sup> につき)	
使用区分	単価
0~1,000m <sup>3</sup>	105 円
1,001~2,000m <sup>3</sup>	110 円
2,001m <sup>3</sup> ~	200 円

##### 1-2 加入金

メーター口径	金額
20mm以下	70,000 円
25mm	166,000 円
30mm	383,000 円
40mm	720,000 円
50mm	1,250,000 円
65mm	2,500,000 円
75mm	3,600,000 円
100mm	7,450,000 円
125mm	13,320,000 円
150mm	21,360,000 円
200mm以上	管理者が別に定める金額

(注) 水道料金及び加入金は、上記料金表の表示額に 100 分の 105 を乗じて得た額

### 1-3 手数料

種 類	種 別	金 額		
1 設計審査 手数料	専用給水装置、給水枝管 又は口径30mm以上の給水 主管(注)ごとの審査1回につ き	口径25mm以下	4,100円	
		口径30mm以上50mm以下	12,400円	
		口径75mm及び100mm	21,200円	
		口径150mm以上	36,500円	
2 工事検査 手数料	(1)装置検査手数料	口径25mm以下	4,200円	
		口径30mm以上50mm以下	12,900円	
		口径75mm及び100mm	22,100円	
		口径150mm以上	38,000円	
	(2)分岐工事検査手数料	口径25mm以下	6,200円	
		口径30mm以上50mm以下	18,900円	
		口径75mm及び100mm	21,600円	
		口径150mm以上	52,100円	
	(3)工事用給水検査手数料	専用給水装置ごとの工事 用給水の検査1回につき	口径13mm以上	2,600円

(注) 1申請につき2以上の給水主管がある場合にあつては、その最大口径のものに限る

## 2 下水道

### 2-1 下水道使用料

基本料金 (1ヶ月)	従量料金(1m <sup>3</sup> につき)	
	使用区分	単価
715円	1 ~ 10 m <sup>3</sup>	50 円
	11 ~ 20 m <sup>3</sup>	140 円
	21 ~ 30 m <sup>3</sup>	200 円
	31 ~ 50 m <sup>3</sup>	210 円
	51 ~ 100 m <sup>3</sup>	270 円
	101 ~ 500 m <sup>3</sup>	335 円
	501 ~ 1,000 m <sup>3</sup>	360 円
	1,001 m <sup>3</sup> ~	395 円
浴場用	22円(基本料金なし)	

(注) 下水道使用料は、上記料金表の表示額に100分の105を乗じて得た額

# 《水道事業》

## I 事業概要

### 1 総括

#### 1-1 概況

水道事業は、安全・安心で良質な水の安定供給を目的とし、施設の整備と適切な維持管理に積極的に取り組んでいます。

近年では、節水意識の向上などによる水需要の変化に伴い、水道料金収入の対象となる水量は減少傾向にあります。そのような中で、本年度も、水道事業の健全な経営を維持するため、堺市水道事業中期経営計画などにに基づき事業運営を行いました。

より一層の経費削減を図るため、要員管理の適正化による職員数削減や、受水費削減に向けた継続的な取り組みとして、計画的な漏水調査などを実施しました。また、企業債の借換制度の活用し、平成 19 年度から 21 年度に実施した繰上償還の効果が、引き続き支払利息の軽減に寄与しました。

#### 1-2 建設改良工事の実施状況

新世紀第二次配水施設整備事業計画第一期(平成 20～24 年度)では、「災害に強い信頼される施設を構築する。」「蛇口にいつでもおいしい水をお届けする。」「水のマイスターを目指す。」を実施目標として、災害に強く安全でおいしい水をお客様に供給するための施設整備に重点を置いた事業に取り組んできました。

平成 24 年度は、上記計画の最終年度となり、以下の事業を実施しました。

##### ○ 配水施設整備事業

- ① 配水管整備工事の内容については、高級铸铁管・塩化ビニル管等の更新を行いながら地震による被害を最小限にとどめるための管路耐震化を実施しました。また、水道管路網の強化を目的として、都市計画道路や配水管未布設道路に計画的な配水管布設を実施しました。さらに、大阪市・堺市大和川連絡管事業及び家原寺系 1000mm などの幹線管路の整備を実施しています。
- ② 配水場整備工事の内容については、御池台配水池の配水池築造工事を実施しました。

##### ○ 配水施設改良事業

- ① 配水管改良工事の内容については、下水道整備事業に伴う配水管改良事業を重点的に行うと共に、優先耐震化路線の早期構築、鉛製給水管対策として配水支管の更新事業等を実施しました。
- ② 配水場改良工事の内容については、移動電源車用コネクター盤設置や水位計・圧力計等電気計装設備の更新を実施しました。また、菅生配水池の実施設計をしています。

## 2 沿革

### 2-1 事業の歩み

明治 20 年	横浜でわが国最初の近代的水道が完成
明治 22 年	市制施行
	開口神社に市役所を開庁
明治 25 年	市役所庁舎車之町1丁に移転
明治 28 年	大阪市の水道が完成
明治 39 年	水道敷設の予算案が市議会で可決
明治 40 年	大和川沿岸8町村長が内務大臣に水道敷設反対を陳情
	水道敷設の更生予算案が市議会で可決
	水道敷設の認可を申請
明治 41 年	水道敷設が認可される
	水道課を開設
明治 43 年	水道創設工事(浅香山浄水場)が完成
	通水を開始(近代水道全国18番目)
明治 44 年	給水5,000戸祝賀式を行う
明治 45 年	阪堺電気軌道(阪堺線)浜寺駅前まで全線開通
大正 2 年	渇水のため58日間給水時間を制限する
大正 6 年	渇水のため49日間給水時間を制限する
大正 7 年	渇水のため29日間給水時間を制限する
	浅香山浄水場にさく井工事を行う
大正 9 年	泉北郡向井町・湊町を合併
	水道工事事務所を神明町東3丁に新築移転する
大正 10 年	放任水量制を訂正し全計量制を実施する
大正 11 年	渇水のため43日間給水時間を制限する
	抜本的な水源拡張調査のため市議会に水源調査委員会を設置
大正 12 年	水道会計が特別会計に移行
	水源拡張調査結果が報告され新水源を大阪市上水道からの分水に求めることを決定
	大阪市から上水供給の承諾を受ける
大正 13 年	渇水のため34日間給水時間を制限する
	大阪市からの第1次受水用導水管敷設工事が完成
大正 14 年	泉北郡舩松村を合併
大正 15 年	泉北郡三宅村を合併
昭和 2 年	渇水のため43日間給水時間を制限する
	天王貯水池内に配水塔が完成
昭和 3 年	浅香山浄水場内の第2号さく井工事が完成
昭和 4 年	水道使用料の徴収事務が税務課から水道課に移管される
昭和 9 年	水道課が戎之町東2丁に移転
昭和 10 年	浅香山浄水場ポンプ室が完成
昭和 11 年	向陵西町に地上式調節池が完成
昭和 12 年	浅香山浄水場沈でん池堤防にツツジを植える
昭和 13 年	泉北郡神石村を合併
	泉北郡百舌鳥村、五箇荘村、南河内郡金岡村を合併
	浅香山浄水場に緩速ろ過池2池を増設
昭和 15 年	水源を淀川とする大拡張計画の認可申請を行う
	大阪府が用水供給事業に着手することを約し本市拡張計画の取り下げを求めた
昭和 16 年	大阪府営用水供給事業が認可される
	三条通6丁に水道課独自庁舎を新築する
	大阪市からの第2次受水用導水管敷設工事が完成
昭和 17 年	堺港に船舶給水所を設置
	泉北郡浜寺町、鳳町、踞尾村、深井村、八田荘村、東百舌鳥村を合併
昭和 19 年	南瓦町の現在地に市庁舎が完成する
昭和 20 年	空襲により旧市街の大半が焼失
	戦災復興事業に着手

昭和 21 年	水道料金が物価統制令の適用を受ける
昭和 26 年	府営水道から沈でん水の受水始める
昭和 27 年	地方公営企業法が公布される
昭和 28 年	家原寺配水場が完成
昭和 30 年	府営水道から浄水の受水始める
昭和 31 年	水道料金を改定
	浅香山浄水場ツツジの一般公開始める
昭和 32 年	家原寺配水場配水塔が完成
	南河内郡北八下村を合併
昭和 33 年	南河内郡南八下村を合併
	南河内郡日置荘町を合併
	臨海工業地帯の造成を決定
昭和 34 年	常磐町にさく井5本が完成
	泉北郡泉ヶ丘町を合併
	水道事業所が市役所新館に移転
昭和 35 年	水道料金を改定
	香ヶ丘にさく井3本が完成
昭和 36 年	泉北郡福泉町を合併
昭和 37 年	南河内郡登美丘町を合併
昭和 38 年	泉北ニュータウン建設計画が発表される
昭和 39 年	検針、集金の隔月制を実施
	浅香山浄水場本館が完成
	陶器配水場が完成
	陶器配水場からの配水を開始し福田簡易水道を廃止する 天王貯水池の供用を休止し浅香山浄水場からの直送に切り替える
昭和 40 年	料金の電子計算処理を開始する
	水道料金を改定 浅香山取水場が完成し取水地点を西除川流入の上流に移転する
昭和 41 年	泉北ニュータウンの工事が始まる
	地方公営企業法の抜本改正(管理者の権限の大幅な付与) 岩室配水場が完成
昭和 42 年	堺市の人口が50万人を超える
昭和 43 年	水道局と名称を変更する
	水道料金を改定
	向陵西町の調節池を撤去する
	修繕工事事務所、量水器検査場を調節池跡地に移転し三条通の庁舎を廃止する
昭和 48 年	桃山台配水場が完成
昭和 50 年	使用者番号制を実施し営業区域の変更を行う
	水道料金を改定
	通増制料金体系を採用
昭和 52 年	寒波のため水道管の凍結破裂が頻発する
	水道料金を改定
昭和 53 年	大和川の水質悪化のため取水を休止する
昭和 54 年	4ヶ月検針を実施する
	集金制を廃止する
	各営業所に端末機を設置しオンラインシステムを採用する
	堺市の人口80万人を超える
昭和 55 年	経理処理を帳簿式から伝票式に改めオフコンを導入する
昭和 56 年	異常寒波のため市内各所で1万件を超す水道管の凍結破裂事故がおこる
昭和 57 年	水道料金を改定
	集中豪雨により浅香山浄水場など水道施設にも浸水被害
昭和 59 年	琵琶湖、淀川渇水のため第2次取水制限が行われる
昭和 60 年	泉北ニュータウン地域の水道事業が大阪府から移管される
昭和 61 年	渇水のため第2次取水制限を実施
昭和 63 年	晴美台配水場が完成する



平成 2 年	電話回線を利用したテレメーター検針方式を導入する
平成 4 年	敷地内の水漏れ修繕工事がすべて公認業者施工となる
平成 6 年	水道料金を改定
	(財)堺市水道サービス公社を設立
	渇水により琵琶湖水位が過去最低のマイナス123cmを記録
	渇水により、第3次取水制限が実施される
平成 7 年	阪神・淡路大震災が起きる
	震災に伴う西宮市への運搬給水支援、復旧作業支援を行う
	水道局分館内に夜間センターを開設する
	浅香山浄水場内に配水池、ポンプ棟及び監視棟が完成
	大阪市からの上水供給が終了する
	アクアネット大阪が全面的な運用を開始する
平成 9 年	原山台営業所、原山台管理事務所が南支所内へ移転し名称を桃山台営業所、桃山台管理事務所に変更する
	家原寺配水場内に配水管理センターが完成
	営業所5ヶ所、管理事務所2ヶ所、給水装置課を統合し北部、南部それぞれの地域を担当する2ヶ所のサービスセンターを設置
平成 10 年	高度浄水処理水の供給が始まる
平成 13 年	水質試験棟が完成
平成 14 年	水道料金を改定
	2ヵ月検針が始まる
	開閉栓現地業務を委託する
平成 15 年	水道局新庁舎(三国ヶ丘)がオープン
	南部サービスセンター、配水管理課を除く水道局8課が移転し業務を開始する
平成 16 年	水道局と建設局下水道部が統合され上下水道局となる
平成 17 年	お客さまセンターを開設する
	南河内郡美原町と合併
	岩室配水場の配水池補強工事として内面ステンレス張り工事が完成し緊急給水拠点となる
平成 18 年	桃山台配水場で小水力発電を開始する
	配水監視業務を委託する
	政令指定都市に移行する
平成 19 年	水道GLPの認定を受ける
	美原区の給水区域を再編する
平成 21 年	上下水道局本庁舎耐震性貯水槽が完成
	水道料金を改定
	日本水道協会第78回総会堺大会実施
平成 22 年	堺市水道給水開始100周年を迎える
	つつじの通り抜きの主催が上下水道局から建設局公園緑地部となる
	堺市長を企業長とした大阪広域水道企業団が発足する
平成 23 年	東日本大震災が起きる
	震災に伴う茨城県河内町並びに岩手県大船渡市及び陸前高田市への応急給水支援を行う
平成 24 年	浅香山配水場に高架配水池が完成
	南区若松台3丁付近で、配水管(φ800mm)が破損し、断水及び濁水が発生し、約33,000戸(約74,000人)に影響を与えた
	御池台配水池にステンレス製配水池が完成

※平成2年度以降の出来事について、本来暦年表示とすべきところ  
年度表示のものが混在しておりましたので、改めました。(令和6年10月)

2-2 拡張事業の変遷

創 設 認 可 明治41年2月12日  
 給 水 開 始 明治43年4月 1日  
 地 方 公 営 企 業 法 適 用 昭和28年1月 1日

事業名	認可年月日	起工年月日	竣工年月日	事業費 (千円)	基本計画			編入
					給水人口 (千人)	1日1人 最大給水量 (ℓ)	1日最大 給水量 (m <sup>3</sup> )	
創 設	明41.2.12	明41.3.16	明43.1.12	686	60	84	5,000	大9.4.1 向井町 湊町  大14.10.1 触松村 大15.10.1 三宝村  昭13.2.11 神石村 昭13.9.1 五箇荘村 百舌鳥村 金岡村 昭17.7.1 浜寺町 鳳町 踞尾村 八田荘村 深井村 東百舌鳥村 昭32.10.15 北八下村 昭33.7.1 南八下村 昭33.10.20 日置荘町 昭34.5.3 泉ヶ丘町 昭36.3.1 福泉町 昭37.4.1 登美丘町  平17.2.1 美原町 平20.4.1 築港八幡町
第1回 拡張事業	大4.12.-	大5.4.-	大7.3.-	63	60	84	5,000	
第2回 拡張事業	大9.2.-	大9.2.-	大10.11.30	327	60	84	5,000	
第3回 拡張事業	大11.8.2	大11.11.-	大12.3.-	82	60	84	5,000	
第4回 拡張事業	大13.3.31	大13.3.-	大13.11.-	298	100	120	12,000	
第5回 拡張事業	大15.3.31	大15.12.-	昭2.11.21	189	100	120	12,000	
第6回 拡張事業	昭3.7.3	昭3.7.-	昭3.9.30	107	100	120	12,000	
第7回 拡張事業	昭3.4.-	昭3.4.20	昭3.7.19	33	100	120	12,000	
第8回 拡張事業	昭6.8.19	昭6.10.8	昭7.3.25	59	110	120	13,200	
第9回 拡張事業	昭9.7.16	昭9.10.15	-	492	120	140	16,800	
第9回 変更	昭13.3.10	-	昭13.10.14	486	120	180	21,600	
第10回 拡張事業	昭17.11.11	昭18.2.-	-	2,200	220	180	39,600	
第10回 変更	昭24.5.31	-	昭29.3.31	141,474	170	180	30,600	
第11回 拡張事業	昭29.12.14	昭30.1.5	昭35.3.31	259,429	200	260	52,000	
日置荘町 水道事業の統合	昭30.9.30	昭32.2.28	昭34.3.30	53,000	10	180	1,800	
第12回 拡張事業	昭34.12.28	昭35.4.1	-	780,000	320	260	83,200	
第12回 変更	昭35.11.28	-	昭42.3.31	2,780,293	450	300	135,000	
第13回 拡張事業	昭41.12.28	昭42.4.1	昭49.3.31	2,615,583	600	400	240,000	
第14回 拡張事業	昭47.3.31	昭47.4.1	昭55.3.31	8,618,717	700	514	360,000	
第15回 拡張事業	昭58.3.29	昭58.4.1	-	9,800,000	752	524	393,800	
第15回 変更	昭60.3.29	-	平6.3.31	9,683,127	922	493	455,000	
美原町合併による 水道事業の統合	平17.2.1	-	-	-	969	497	482,000	
第15回 給水区域の拡張	平20.4.1	-	-	-	969	497	482,000	

## 2-3 整備改良事業の変遷

事業名	起工年月日	竣工年月日	事業費 (千円)	整備延長 (m)	ライニング 延長 (m)	備考
第1期 配水管整備事業	昭47. 4. 1	昭58. 3.31	7,810,000	275,456	49,800	
第2期 配水管整備事業	昭58. 4. 1	昭61. 5.31	3,270,000	78,337	—	
第3期 配水施設整備事業	昭61. 4. 1	平元. 3.31	4,311,000	86,153	—	
第4期(第1次) 配水施設整備事業	平元. 4. 1	平4. 3.31	5,826,000	79,260	—	事業費は税込
第4期(第2次) 配水施設整備事業	平4. 4. 1	平8. 3.31	7,728,000	85,091	—	事業費は税込
浅香山浄水場改良事業	平4. 4. 1	平7.11.15	3,540,916	—	—	事業費は税込
水運用管理センター 建設事業	平6. 4. 1	平9. 5.23	3,296,551	—	—	事業費は税込
第4期(第3次) 配水施設整備事業	平8. 4. 1	平12. 3.31	5,960,781	64,729	—	事業費は税込
新世紀第一次(第一期) 配水施設整備事業	平12. 4. 1	平17. 3.31	5,264,773	59,591	—	事業費は税込
新世紀第一次(第二期) 配水施設整備事業	平17. 4. 1	平20. 7.11	4,739,724	62,407	—	事業費は税込
新世紀第二次(第一期) 配水施設整備事業	平20. 4. 1	平25.8.31(予定)	14,162,350	124,761	—	事業費は税込

### 3 施設

#### 3-1 施設一覧

区分	名称	所在地	敷地面積	配水池	備考
配水場	家原寺配水場	西区家原寺町2丁21番1号	31,475 m <sup>2</sup>	29,000 m <sup>3</sup> (3池分)	
	浅香山配水場	堺区香ヶ丘町5丁1番80号	101,318 m <sup>2</sup>	24,000 m <sup>3</sup> (3池分)	H23.12 土地交換 H24.3 高架配水池(2池)の運用開始 H24.4 配水場の設置
	陶器配水場	中区陶器北416番地1	22,252 m <sup>2</sup>	28,000 m <sup>3</sup> (3池分)	H24.10 水道用地の一部用途廃止
	岩室配水場	南区晴美台1丁2番1号	10,265 m <sup>2</sup>	10,500 m <sup>3</sup> (3池分)	
	桃山台配水場	南区桃山台1丁4番2号	21,617 m <sup>2</sup>	62,000 m <sup>3</sup> (3池分) (受水池) 6,500 m <sup>3</sup> (2池分)	一部借地
	晴美台配水場	南区晴美台1丁1番4号	27,088 m <sup>2</sup>	(35池) 35,700 m <sup>3</sup> (2池分) (15池) 15,000 m <sup>3</sup> (2池分)	
	小平尾配水場	美原区小平尾385番地4	2,475 m <sup>2</sup>	5,000 m <sup>3</sup> (1池分)	一部借地
配水池	岩室高地配水池	南区晴美台1丁36番10号	5,173 m <sup>2</sup>	(高池) 2,500 m <sup>3</sup> (2池分) (超高池) 600 m <sup>3</sup> (1池分)	
	鴨谷台配水池	南区鴨谷台1丁49番2号	4,329 m <sup>2</sup>	200 m <sup>3</sup> (2池分)	
	御池台配水池	南区御池台5丁2番4号	6,551 m <sup>2</sup>	6,400 m <sup>3</sup> (2池分)	H23.3 土地交換 H24.6 No.2配水池の運用開始
	さつき野配水池	美原区さつき野東1丁目2番地14	1,064 m <sup>2</sup>	5,000 m <sup>3</sup> (1池分)	H20.4 容量見直し
	菅生配水池	美原区菅生658番地	6,911 m <sup>2</sup>	(低池) 6,000 m <sup>3</sup> (1池分) (高池) 6,000 m <sup>3</sup> (1池分)	H20.4 容量見直し H23.10 土地取得 H24.8 所在地番の変更
制御所	深阪制御所	中区深阪2番地5	2,953 m <sup>2</sup>	(減圧弁) φ600-2台	一部借地 H20.10 休止
	東山制御所	中区東山47番地1	452 m <sup>2</sup>	(減圧弁) φ500-2台 (減圧弁) φ250-1台	

(注1) 浅香山配水場は、浅香山浄水場内に設置している。

(注2) 浅香山配水場の敷地面積には、浅香山浄水場の敷地面積を記載している。

区 分	名 称	所在地	備 考
減 圧 弁 室	原山台減圧弁室	南区原山台1丁6番2号地先	(減圧弁) φ200-1台
	豊田減圧弁室	南区豊田818番地地先	(減圧弁) φ200-1台
	野々井減圧弁室	南区野々井116番地4地先	(減圧弁) φ200-1台
	平尾減圧弁室	美原区平尾2344番地	(減圧弁) φ150-1台
	北余部西減圧弁室	美原区北余部西4丁目82番地1地先	(減圧弁) φ300-2台
	北余部減圧弁室	美原区北余部344番地1地先	(減圧弁) φ300-1台 H19.11.27 休止
	南野田減圧弁室	東区北野田999番地地先	(減圧弁) φ200-1台 H8.2.6 休止

区 分	名 称	所在地
水質モニター	少林寺町水質モニター	堺区少林寺町東4丁2番(土居川公園内)
	宿屋町水質モニター	堺区宿屋町西2丁1番(宿屋町公園内)
	百舌鳥梅北町水質モニター	北区百舌鳥梅北町1丁39番地2(上下水道局本庁舎敷地内)
	大仙中町水質モニター	堺区大仙中町18番(大仙公園内)
	槇塚台水質モニター	南区槇塚台4丁6番(泉北緑地内)
	さつき野東水質モニター	美原区さつき野東2丁目11番地(つばき公園内)
圧力モニター	豊田減圧系圧力モニター	南区宮山台2丁3番(荒山公園内)
	野々井減圧系圧力モニター	南区稲葉1丁3142番地
圧力・水質モニター	北余部西減圧系圧力・水質モニター	美原区北余部西4丁目82番地1地先
給水モニター	原山台給水モニター	南区原山台1丁6番2号地先

区 分	名 称	所在地	備 考
耐震性貯水槽	上下水道局本庁舎耐震性貯水槽	北区百舌鳥梅北町1丁39番地2 (上下水道局本庁舎敷地内)	100m <sup>3</sup> 1基

## 3-2 送配水管延長

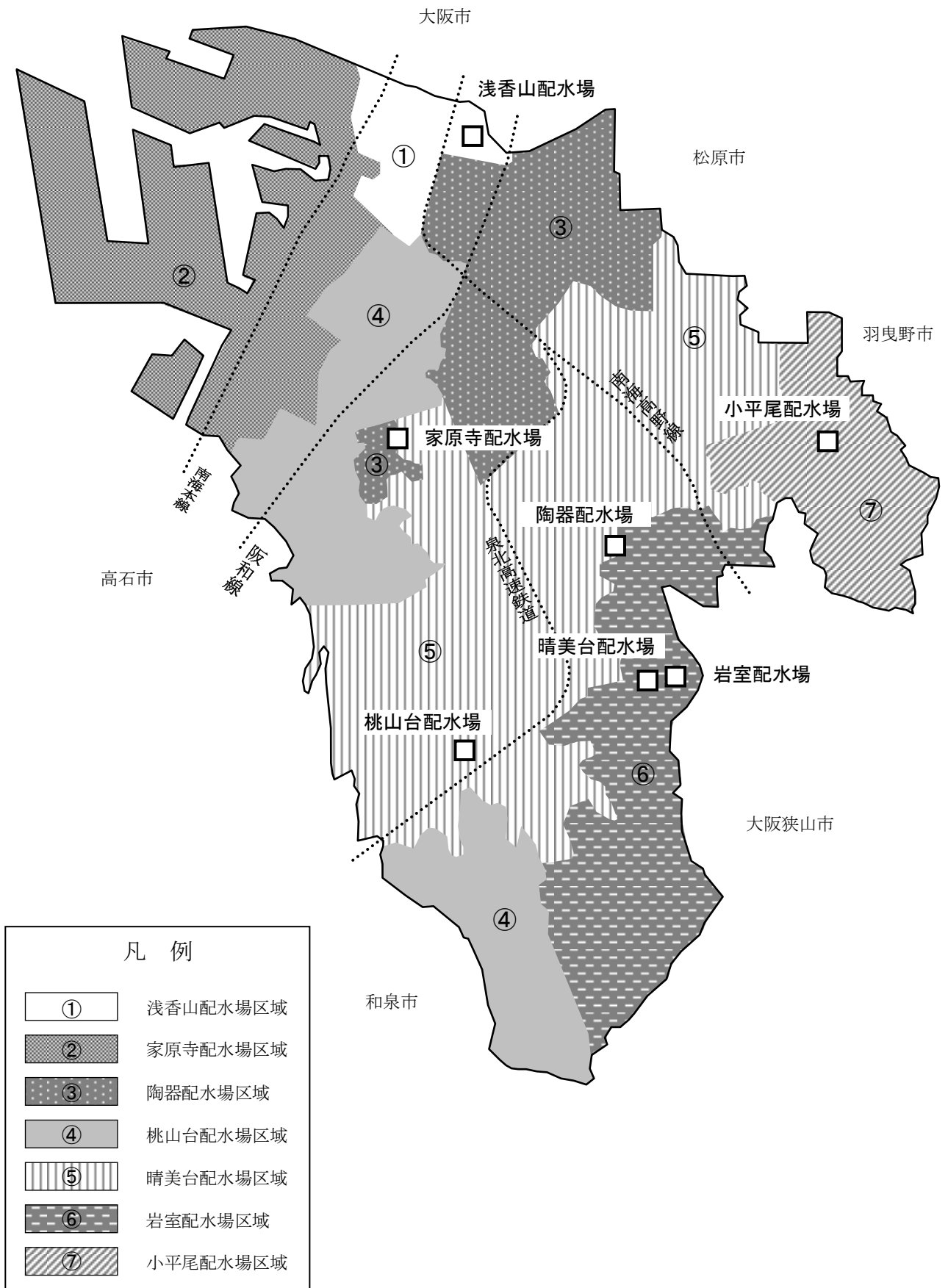
(単位：m、台)

口 径	管 種	平成23年度末 累 計	平 成 24年 度		
			増加分	廃用分	延長累計数
φ 20mm	塩化ビニール管	157.00	0.00	0.00	157.00
	ポリエチレン管	106.00	0.00	0.00	106.00
φ 25mm	塩化ビニール管	1,374.00	0.00	235.00	1,139.00
	ポリエチレン管	2,365.00	50.00	9.00	2,406.00
	鉛管	22.00	0.00	0.00	22.00
φ 30mm	塩化ビニール管	2,700.00	0.00	0.00	2,700.00
	ポリエチレン管	11,192.00	272.60	52.00	11,412.60
φ 40mm	塩化ビニール管	5,840.00	0.00	0.00	5,840.00
	ポリエチレン管	25,329.00	660.15	74.50	25,914.65
φ 50mm	塩化ビニール管	16,991.00	0.00	296.50	16,694.50
	ポリエチレン管	102,246.00	4,925.35	1,970.20	105,201.15
	鋼管	56.00	0.00	0.00	56.00
	石綿セメント管	7.00	0.00	0.00	7.00
φ 75mm	塩化ビニール管	43,705.00	119.45	518.21	43,306.24
	耐震ポリエチレン管	163.00	0.00	0.00	163.00
	鋼管	4.00	0.00	0.00	4.00
	石綿セメント管	1,030.00	0.00	145.00	885.00
	铸铁管	3,973.00	0.00	258.96	3,714.04
	ダクタイル铸铁管	105,250.00	104.12	702.25	104,651.87
	耐震継手ダクタイル铸铁管	50,953.00	4,914.59	0.00	55,867.59
φ 100mm	塩化ビニール管	168,036.00	120.00	2,650.38	165,505.62
	耐震ポリエチレン管	610.00	0.00	0.00	610.00
	鋼管	205.00	0.00	0.00	205.00
	石綿セメント管	534.00	0.00	120.85	413.15
	铸铁管	16,043.00	0.00	1,563.23	14,479.77
	ダクタイル铸铁管	589,307.00	231.83	3,896.87	585,641.96
	耐震継手ダクタイル铸铁管	139,659.00	12,009.29	12.91	151,655.38
φ 125mm	铸铁管	160.00	0.00	0.00	160.00
φ 150mm	塩化ビニール管	47,888.00	0.00	2,396.51	45,491.49
	鋼管	560.00	0.00	12.60	547.40
	石綿セメント管	2.00	0.00	0.00	2.00
	铸铁管	16,952.00	0.00	2,929.83	14,022.17
	ダクタイル铸铁管	329,033.00	123.64	2,246.30	326,910.34
	耐震継手ダクタイル铸铁管	95,693.00	10,984.56	0.00	106,677.56
φ 200mm	鋼管	1,042.00	0.00	21.60	1,020.40
	石綿セメント管	451.00	0.00	0.00	451.00
	铸铁管	13,754.00	0.00	1,345.94	12,408.06
	ダクタイル铸铁管	149,195.00	85.99	634.69	148,646.30
	耐震継手ダクタイル铸铁管	41,186.00	4,225.00	0.00	45,411.00
φ 250mm	鋼管	43.00	0.00	0.00	43.00
	铸铁管	2,181.00	0.00	346.00	1,835.00
	ダクタイル铸铁管	17,827.00	0.00	0.00	17,827.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	25.00	0.00	0.00	25.00
φ 300mm	塩化ビニール管	167.00	0.00	0.00	167.00
	耐震ポリエチレン管	484.00	0.00	0.00	484.00
	鋼管	820.00	0.00	0.00	820.00
	石綿セメント管	280.00	0.00	0.00	280.00
	铸铁管	32,938.00	0.00	5,348.89	27,589.11
	ダクタイル铸铁管	88,465.00	25.57	1,365.57	87,125.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	44,836.00	4,809.88	0.00	49,645.88
φ 350mm	鋼管	73.00	0.00	0.00	73.00
	石綿セメント管	99.00	0.00	0.00	99.00
	铸铁管	1,914.00	0.00	0.00	1,914.00
	ダクタイル铸铁管	6,514.00	0.00	0.00	6,514.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	20.00	0.00	0.00	20.00

口 径	管 種	平成23年度末 累 計	平成 24 年 度		
			増加分	廃用分	延長累計数
φ 400mm	塩化ビニール管	37.00	0.00	0.00	37.00
	鋼管	394.00	0.00	0.00	394.00
	铸铁管	9,238.00	0.00	481.95	8,756.05
	ダクタイル铸铁管	29,830.00	0.00	0.00	29,830.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	9,860.00	311.62	0.00	10,171.62
φ 450mm	鋼管	21.00	0.00	0.00	21.00
	铸铁管	5,225.00	0.00	193.00	5,032.00
	ダクタイル铸铁管	1,460.00	0.00	0.00	1,460.00
φ 500mm	鋼管	273.00	0.00	0.00	273.00
	铸铁管	7,098.00	0.00	0.00	7,098.00
	ダクタイル铸铁管	28,163.00	0.00	0.00	28,163.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	4,618.00	552.48	0.00	5,170.48
φ 600mm	鋼管	129.00	0.00	0.00	129.00
	铸铁管	4,458.00	0.00	0.00	4,458.00
	ダクタイル铸铁管	19,065.00	0.00	8.00	19,057.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	1,918.00	0.00	0.00	1,918.00
φ 700mm	鋼管	124.00	0.00	0.00	124.00
	ダクタイル铸铁管	16,271.00	0.00	0.00	16,271.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	3,489.00	63.72	0.00	3,552.72
φ 760mm	鋼管	423.00	0.00	0.00	423.00
φ 800mm	鋼管	113.00	1.71	0.00	114.71
	ダクタイル铸铁管	4,686.00	0.00	0.00	4,686.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	3,029.00	860.91	0.00	3,889.91
φ 900mm	ダクタイル铸铁管	540.00	0.00	0.00	540.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	1,718.00	0.00	0.00	1,718.00
φ 1000mm	鋼管	537.00	4.30	0.00	541.30
	ダクタイル铸铁管	17,392.00	0.00	0.00	17,392.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	1,020.00	463.80	0.00	1,483.80
φ 1100mm	ダクタイル铸铁管	3,287.00	0.00	0.00	3,287.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	2,282.00	0.00	0.00	2,282.00
φ 1200mm	鋼管	130.00	0.00	0.00	130.00
	ダクタイル铸铁管	8,568.00	0.00	0.00	8,568.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	150.00	0.00	0.00	150.00
φ 1350mm	鋼管	688.00	0.00	0.00	688.00
	ダクタイル铸铁管	4,348.00	0.00	0.00	4,348.00
塩化ビニール管 計		286,895.00	239.45	6,096.60	281,037.85
ポリエチレン管 計		141,238.00	5,908.10	2,105.70	145,040.40
耐震ポリエチレン管 計		1,257.00	0.00	0.00	1,257.00
鉛管 計		22.00	0.00	0.00	22.00
鋼管 計		5,635.00	6.01	34.20	5,606.81
石綿セメント管 計		2,403.00	0.00	265.85	2,137.15
铸铁管 計		113,934.00	0.00	12,467.80	101,466.20
ダクタイル铸铁管 計		1,419,201.00	571.15	8,853.68	1,410,918.47
耐震継手ダクタイル铸铁管 計		400,456.00	39,195.85	12.91	439,638.94
合 計		2,371,041.00	45,920.56	29,836.74	2,387,124.82
仕 切 弁		29,809	579	440	29,948
空 気 弁	単 口	1,008	19	15	1,012
	双 口	133	0	1	132
消 火 栓	単 口	16,496	344	174	16,666
	双 口	57	0	1	56
減 圧 弁		13	0	0	13
合 計		47,516	942	631	47,827

※平成23年度末累計の数値を堺市上下水道地理情報システム(GIS)に基づき精査した数値に置き換えています。

3-3 配水施設位置と給水区域図





## 4 工事

### 4-1 配水管整備事業

工事名	工事内容	執行額(円)	備考
堺市大阪市連絡管布設工事(第二工区)	铸铁管 φ 800 mm 外 L = 869.88 m	330,979,084	
家原寺系1000mm配水管布設工事(第一工区)	铸铁管 φ 1000 mm 外 L = 475.40 m	259,539,000	
その他 配水管布設工事		1,193,170,174	21件
浜寺船尾町東1丁外配水管布設工事	配水管布設工事	321,185,483	未竣工
配水管布設及び水管橋架設工事实施設計業務	工事实施設計業務	43,678,950	2件
百舌鳥西之町外配水管布設工事に伴う家屋調査業務	家屋調査業務	58,800	
工事負担金	配水管布設工事に伴う移設工事等	60,251,388	7件
舗装道路本復旧工事		452,816,700	20件
合計	L = 17,417.09 m	2,661,679,579	

### 4-2 配水管改良事業

工事名	工事内容	執行額(円)	備考
北三国ヶ丘町配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L = 621.43 m	62,656,650	
その他 配水管布設工事		859,241,250	32件
配水管仮布設工事(北野田 他)		4,084,500	2件
北長尾町4丁配水管栓設置工事	配水管栓設置工事	598,500	
月見橋外水管橋耐震補強工事	水管橋耐震補強工事	28,931,700	
御池台系送配水管更新基本設計業務	基本設計業務	3,832,500	
向陵西町配水管布設工事实施設計業務	工事实施設計業務	6,244,350	
送配水管布設工事に伴う土質調査業務	土質調査業務	34,978,650	2件
工事等負担金	配水管布設工事に伴うガス管復元工事等	4,444,460	3件
舗装道路本復旧工事		430,832,000	27件
配水管洗浄排水業務		63,000	1件
合計	L = 15,995.53 m	1,435,907,560	

### 4-3 配水場整備事業

工事名	工事内容	執行額(円)	備考
御池台配水池新配水池築造工事	配水池築造工事	184,674,000	
御池台配水池場内整備工事(その2)	铸铁管 φ 700 mm 外 L = 142.03 m	157,198,650	
合計	L = 142.03 m	341,872,650	

### 4-4 配水場改良事業

工事名	工事内容	執行額(円)	備考
配水管理センター水運用管理システム更新外工事	水運用管理システム更新外工事	771,366,255	
配水管理センター真空遮断器設置外工事	真空遮断器設置外工事	70,350,000	
横塚水質モニター設置外工事(その2)	水質モニター設置外工事	46,421,550	
さつき野配水池流量計更新外工事	流量計更新外工事	11,536,350	
菅生配水池電源分岐盤改修工事	配水池電源分岐盤改修工事	289,800	
上下水道局公共用地調査測量等業務	公共用地調査測量等業務	1,485,970	
合計		901,449,925	

## II 業務統計

### 1 普及状況

#### 1-1 業務量の概要

項目	年度	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
		業務量	対前年度 伸率(%)	業務量	対前年度 伸率(%)	業務量	対前年度 伸率(%)
1	計画給水人口 (人)	969,000	0.0	969,000	0.0	969,000	0.0
2	行政区域内人口 (人)	849,348	△ 0.2	850,737	0.1	849,940	0.0
3	給水区域内人口 (人)	850,371	△ 0.2	851,765	0.1	850,984	0.0
4	給水人口 (人)	850,244	△ 0.2	851,644	0.1	850,863	0.0
5	普及率 (%)	99.9	0.0 <sup>※1</sup>	99.9	0.0 <sup>※1</sup>	99.9	0.0 <sup>※1</sup>
6	給水戸数 (戸)	388,214	0.6	385,861	0.7	383,233	0.5
7	給水栓数 (栓)	329,719	0.6	327,678	0.9	324,665	0.9
8	送配水管延長 (m)	2,387,125	0.7	2,371,041	3.6	2,289,104	0.9
9	1日給水能力 (m <sup>3</sup> )	410,800	1.2	405,800	△ 12.3	462,800	0.0
10	1日最大給水量 (m <sup>3</sup> )	299,140	△ 1.2	302,830	△ 1.0	305,820	△ 1.4
11	1日平均給水量 (m <sup>3</sup> )	267,367	△ 0.9	269,780	△ 1.6	274,147	△ 0.4
12	1人1日最大給水量 (ℓ)	352	△ 1.1	356	△ 0.8	359	△ 1.6
13	1人1日平均給水量 (ℓ)	314	△ 0.9	317	△ 1.6	322	△ 0.6
14	受水量 (m <sup>3</sup> )	97,583,105	△ 1.2	98,756,140	△ 1.3	100,063,010	△ 0.4
15	給水量 (m <sup>3</sup> )	97,588,825	△ 1.2	98,739,390	△ 1.3	100,063,810	△ 0.4
16	有収水量 (m <sup>3</sup> )	90,838,344	△ 1.4	92,156,392	△ 1.4	93,462,087	0.1
17	有収率 (%)	93.1	△ 0.2 <sup>※1</sup>	93.3	△ 0.1 <sup>※1</sup>	93.4	0.5 <sup>※1</sup>
18	水道事業収益 (千円)	17,007,743	1.4	16,779,269	△ 1.8	17,094,452	△ 2.5
19	水道事業費用 (千円)	16,349,003	0.1	16,326,398	△ 1.5	16,576,143	△ 3.7
20	純利益 (千円)	658,740	45.5	452,871	△ 12.6	518,309	68.1
21	資本的収入 (千円)	3,224,966	△ 25.5	4,329,083	11.7	3,875,266	△ 0.9
22	資本的支出 (千円)	8,417,607	4.1	8,083,965	10.8	7,296,867	△ 2.9
23	資本的収支差引 (千円)	△ 5,192,641	△ 38.3	△ 3,754,882	△ 9.7	△ 3,421,601	5.0
24	繰越利益剰余金 (千円)	3,835,498	13.4	3,382,627	17.0	2,890,318	11.3
25	給水原価 (円/m <sup>3</sup> )	172.6	△ 1.1	174.6	△ 0.5	175.5	△ 3.9
26	供給単価 (円/m <sup>3</sup> )	166.6	△ 0.4	167.3	△ 2.7	172.0	△ 3.3
27	経費回収率 (%)	96.5	0.7 <sup>※1</sup>	95.8	△ 2.2 <sup>※1</sup>	98.0	0.7 <sup>※1</sup>
28	職員数 (人)	287	△ 1.0	290	△ 4.0	302	△ 2.6

(注1) 率を表す指標の対前年度伸率は、前年度からの増減ポイントとしている。

(注2) 金額は、税抜き。

(注3) 職員数には、再任用職員・局外への派遣職員を含み、管理者は含まない。

(注4) 送配水管延長は、平成23年度末の数値を堺市上下水道地理情報システム(GIS)に基づき精査した数値に置き換えている。

## 1-2 普及の推移

年 度	行政区域内 人口(人)	給水区域内 人口(人)	給水人口 (人)	普及率 (%)	給水戸数 (戸)	給水栓数 (栓)
S62	807,680	814,687	810,715	99.51	295,455	259,862
63	806,212	813,374	810,400	99.63	296,001	261,331
H元	803,189	810,979	808,413	99.68	299,939	262,252
2	800,331	806,409	804,643	99.78	303,061	263,238
3	800,596	807,266	806,056	99.85	306,377	264,781
4	799,479	806,300	805,252	99.87	308,827	265,728
5	806,848	803,731	802,927	99.90	311,892	266,394
6	804,863	801,749	801,108	99.92	315,646	268,448
7	804,229	801,069	800,588	99.94	320,288	270,925
8	801,252	798,183	797,704	99.94	323,557	273,797
9	798,796	795,720	795,243	99.94	327,754	275,907
10	798,632	795,520	795,043	99.94	331,397	277,286
11	798,198	798,955	798,478	99.94	334,537	278,951
12	798,383	799,149	798,674	99.94	337,555	280,389
13	799,417	800,187	800,000	99.98	341,339	283,298
14	798,928	799,726	799,538	99.98	345,189	286,315
15	799,757	800,864	800,677	99.98	348,652	289,455
16	840,647	841,748	841,524	99.97	366,718	307,194
17	841,446	842,605	842,374	99.97	370,427	310,435
18	844,061	845,174	844,997	99.98	374,048	313,424
19	846,042	847,194	847,013	99.98	377,431	316,449
20	847,775	848,991	848,831	99.98	380,929	319,688
21	849,834	850,869	850,725	99.98	381,295	321,833
22	849,940	850,984	850,863	99.99	383,233	324,665
23	850,737	851,765	851,644	99.99	385,861	327,678
24	849,348	850,371	850,244	99.99	388,214	329,719

### 1-3 給水量の推移

年度	給水量 (m <sup>3</sup> )	対前年 伸び率 (%)	一日平均 給水量 (m <sup>3</sup> )	一日最大 給水量 (m <sup>3</sup> )	取水量 (m <sup>3</sup> )	取水内訳	
						受水 (m <sup>3</sup> )	自己水 (m <sup>3</sup> )
S62	107,135,981	1.9	292,721	355,344	107,169,002	106,937,785	231,217
63	108,008,630	0.8	295,914	355,744	108,008,482	107,932,890	75,592
H元	109,820,193	1.7	300,877	355,614	109,813,589	109,777,769	35,820
2	111,469,156	1.5	305,395	366,266	111,497,282	111,484,041	13,241
3	112,571,760	1.0	307,573	369,331	112,628,826	112,626,826	2,000
4	113,018,970	0.4	309,641	371,140	113,015,289	113,011,550	3,739
5	111,517,219	△ 1.3	305,527	353,670	111,531,220	111,531,220	0
6	110,819,007	△ 0.6	303,614	369,100	110,885,621	110,885,621	0
7	108,837,633	△ 1.8	297,371	352,490	108,855,450	108,855,450	0
8	109,446,456	0.6	299,853	349,370	109,420,630	109,420,630	0
9	108,512,400	△ 0.9	297,294	345,550	108,517,870	108,517,870	0
10	107,578,570	△ 0.9	294,736	345,630	107,612,780	107,612,780	0
11	106,891,470	△ 0.6	292,053	355,410	106,860,740	106,860,740	0
12	107,128,420	0.2	293,503	332,910	107,165,960	107,165,960	0
13	106,622,630	△ 0.5	292,117	338,580	106,606,230	106,606,230	0
14	104,407,750	△ 2.1	286,049	327,360	104,417,440	104,417,440	0
15	101,591,823	△ 2.7	277,573	312,790	101,588,443	101,588,443	0
16	101,648,310	0.1	291,966	317,970	101,653,930	101,507,940	145,990
17	106,308,540	4.6	291,256	329,630	106,305,130	105,728,920	576,210
18	104,243,057	△ 1.9	285,597	319,980	104,237,717	103,743,547	494,170
19	103,735,590	△ 0.5	283,431	311,310	103,740,450	103,158,950	581,500
20	101,825,762	△ 1.8	278,975	312,940	101,825,222	101,825,222	0
21	100,491,382	△ 1.3	275,319	310,300	100,481,192	100,481,192	0
22	100,063,810	△ 0.4	274,147	305,820	100,063,010	100,063,010	0
23	98,739,390	△ 1.3	269,780	302,830	98,756,140	98,756,140	0
24	97,588,825	△ 1.2	267,367	299,140	97,583,105	97,583,105	0

#### 1-4 給水量の内訳

項目	年度	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
		水量 (m <sup>3</sup> )	比率 (%)	水量 (m <sup>3</sup> )	比率 (%)	水量 (m <sup>3</sup> )	比率 (%)
給水量		97,588,825	100.00	98,739,390	100.00	100,063,810	100.00
有効水量		92,732,307	95.02	94,093,997	95.30	95,462,075	95.40
有収水量		90,838,344	93.08	92,156,392	93.33	93,462,087	93.40
料金水量		90,831,472	93.07	92,147,750	93.32	93,434,438	93.37
その他		6,872	0.01	8,642	0.01	27,649	0.03
消防用水量		2,400	0.002	3,124	0.003	3,226	0.003
有収損失水量		224	0.000	298	0.000	12,939	0.013
負担金工事に係る損失水量		4,248	0.004	5,220	0.005	11,484	0.011
無収水量		1,893,963	1.94	1,937,605	1.97	1,999,988	2.00
メータ不感水量(推定)		1,816,629	1.86	1,842,955	1.87	1,868,688	1.87
局事業用水量		77,334	0.08	94,650	0.10	131,300	0.13
無効水量		4,856,518	4.98	4,645,393	4.70	4,601,735	4.60
調定減額水量		186,017	0.19	146,879	0.15	151,070	0.15
不明水量		4,670,501	4.79	4,498,514	4.55	4,450,665	4.45

#### 1-5 給水工事件数

項目	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
新設	(件)	5,478	6,437	5,689
改造	(件)	883	1,120	897
撤去	(件)	4,372	4,338	1,831
合計	(件)	10,733	11,895	8,417

#### 1-6 開閉栓等の受付件数

項目	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
開栓	(件)	24,836	24,859	25,170
閉栓	(件)	24,582	23,609	24,176
使用者変更	(件)	5,290	5,114	4,486
その他変更	(件)	5,602	4,597	3,796
合計	(件)	60,310	58,179	57,628

# 1-7 使用区分別調定表

※使用区分欄金額は従量料金単価(税抜き)

使用区分	区分	平成24年度	平成23年度	平成22年度	
基本料金 福祉用・浴場用分を含む	件数 (件)	4,669,313	4,641,610	4,419,768	
	金額 (円)	3,523,420,299	3,504,134,362	3,335,841,569	
従 量 料 金	1 ~ 10m <sup>3</sup> φ20以下 (40円)	件数 (件)	4,414,531	4,390,715	4,184,851
		水量 (m <sup>3</sup> )	38,688,368	38,612,544	36,851,136
		金額 (円)	1,624,911,456	1,621,726,848	1,643,603,262
	1 ~ 10m <sup>3</sup> φ25以上 (125円)	件数 (件)	94,269	94,276	88,535
		水量 (m <sup>3</sup> )	849,364	849,681	799,469
		金額 (円)	111,434,643	111,476,310	107,020,061
	11 ~ 20m <sup>3</sup> (125円)	件数 (件)	3,097,713	3,116,203	2,980,643
		水量 (m <sup>3</sup> )	23,343,659	23,705,517	22,755,688
		金額 (円)	3,062,530,369	3,110,011,280	3,045,844,941
	21 ~ 30m <sup>3</sup> (185円)	件数 (件)	1,348,457	1,396,898	1,351,628
		水量 (m <sup>3</sup> )	8,716,527	9,058,790	8,775,928
		金額 (円)	1,692,620,503	1,759,083,126	1,750,369,969
	31 ~ 50m <sup>3</sup> (230円)	件数 (件)	459,524	483,477	470,501
		水量 (m <sup>3</sup> )	4,254,271	4,512,983	4,424,421
		金額 (円)	1,027,306,571	1,089,780,482	1,091,819,657
	51 ~ 100m <sup>3</sup> (275円)	件数 (件)	82,640	86,854	85,769
		水量 (m <sup>3</sup> )	2,183,288	2,236,037	2,160,904
		金額 (円)	630,388,026	645,617,587	641,132,889
	101 ~ 500m <sup>3</sup> (310円)	件数 (件)	29,751	30,114	28,603
		水量 (m <sup>3</sup> )	5,458,381	5,526,213	5,270,024
		金額 (円)	1,776,697,257	1,798,776,574	1,758,206,955
	501 ~ 1,000m <sup>3</sup> (325円)	件数 (件)	7,082	7,193	6,909
		水量 (m <sup>3</sup> )	2,307,893	2,331,098	2,220,485
		金額 (円)	787,566,909	795,485,601	776,548,920
1,001m <sup>3</sup> 以上 (335円)	件数 (件)	2,941	2,981	2,831	
	水量 (m <sup>3</sup> )	4,146,851	4,437,908	4,302,598	
	金額 (円)	1,458,653,743	1,561,033,011	1,566,167,542	
福祉用 (125円)	件数 (件)	646	623	588	
	水量 (m <sup>3</sup> )	721,138	692,543	668,728	
	金額 (円)	179,227,593	172,543,643	174,074,304	
浴場用 1 ~ 1,000m <sup>3</sup> (105円)	件数 (件)	377	457	475	
	水量 (m <sup>3</sup> )	131,414	152,336	162,189	
	金額 (円)	14,488,254	16,794,893	17,881,172	
浴場用 1,001 ~ 2,000m <sup>3</sup> (110円)	件数 (件)	38	48	61	
	水量 (m <sup>3</sup> )	23,768	23,643	23,464	
	金額 (円)	2,745,200	2,730,758	2,710,080	
浴場用 2,001m <sup>3</sup> 以上 (200円)	件数 (件)	16	12	14	
	水量 (m <sup>3</sup> )	6,550	8,457	19,356	
	金額 (円)	1,375,500	1,775,970	4,064,760	
浴場用 計	件数 (件)	377	457	475	
	水量 (m <sup>3</sup> )	161,732	184,436	205,009	
	金額 (円)	18,608,954	21,301,621	24,656,012	
合 計	件数 (件)	4,669,313	4,641,610	4,419,768	
	水量 (m <sup>3</sup> )	90,831,472	92,147,750	88,434,390	
	金額 (円)	15,893,366,323	16,190,970,445	15,915,286,081	

※平成22年10月検針分より本市水道料金の引き下げを実施

※平成22年度分は、美原区域を除く集計

○ 美原区域

※使用区分欄金額は従量料金単価(税抜き)

使用区分	区分	平成22年度
基本料金	件数 (件)	94,757
臨時用・浴場用分を除く	金額 (円)	80,153,905
1 ~ 8m <sup>3</sup>	件数 (件)	91,578
	水量 (m <sup>3</sup> )	681,941
9 ~ 20m <sup>3</sup> (135円)	件数 (件)	76,532
	水量 (m <sup>3</sup> )	741,262
	金額 (円)	105,001,502
21 ~ 30m <sup>3</sup> (170円)	件数 (件)	42,517
	水量 (m <sup>3</sup> )	305,288
	金額 (円)	54,487,705
31 ~ 50m <sup>3</sup> (205円)	件数 (件)	18,632
	水量 (m <sup>3</sup> )	185,618
	金額 (円)	39,948,579
51 ~ 70m <sup>3</sup> (240円)	件数 (件)	3,785
	水量 (m <sup>3</sup> )	49,210
	金額 (円)	12,400,920
71 ~ 100m <sup>3</sup> (270円)	件数 (件)	1,712
	水量 (m <sup>3</sup> )	43,420
	金額 (円)	12,309,456
101 ~ 500m <sup>3</sup> (300円)	件数 (件)	1,275
	水量 (m <sup>3</sup> )	234,942
	金額 (円)	74,006,730
501m <sup>3</sup> 以上 (330円)	件数 (件)	443
	水量 (m <sup>3</sup> )	252,402
	金額 (円)	87,457,211
大口用 (300円)	件数 (件)	7
	水量 (m <sup>3</sup> )	82,233
	金額 (円)	25,903,395
臨時用(基本水量) 1~30m <sup>3</sup>	件数 (件)	267
	水量 (m <sup>3</sup> )	2,431
	金額 (円)	4,163,197
臨時用 31m <sup>3</sup> 以上 (495円)	件数 (件)	23
	水量 (m <sup>3</sup> )	2,543
	金額 (円)	1,321,715
浴場用(基本水量) 1 ~ 100m <sup>3</sup>	件数 (件)	6
	水量 (m <sup>3</sup> )	242
	金額 (円)	37,800
浴場用 101m <sup>3</sup> 以上 (100円)	件数 (件)	0
	水量 (m <sup>3</sup> )	0
	金額 (円)	0
浴場用 計	件数 (件)	6
	水量 (m <sup>3</sup> )	242
	金額 (円)	37,800
合 計	件数 (件)	95,037
	水量 (m <sup>3</sup> )	2,581,532
	金額 (円)	497,192,115

(注) 上表の平成22年度分は、9月検針分までの集計

使用区分	区分	平成22年度
基本料金	件数 (件)	95,511
福祉用・浴場用分を含む	金額 (円)	74,622,717
1 ~ 10m <sup>3</sup> φ20以下 (40円)	件数 (件)	89,167
	水量 (m <sup>3</sup> )	805,707
	金額 (円)	33,839,694
1 ~ 10m <sup>3</sup> φ25以上 (125円)	件数 (件)	2,839
	水量 (m <sup>3</sup> )	26,336
	金額 (円)	3,455,239
11 ~ 20m <sup>3</sup> (125円)	件数 (件)	71,178
	水量 (m <sup>3</sup> )	583,824
	金額 (円)	76,595,119
21 ~ 30m <sup>3</sup> (185円)	件数 (件)	41,234
	水量 (m <sup>3</sup> )	295,330
	金額 (円)	57,350,024
31 ~ 50m <sup>3</sup> (230円)	件数 (件)	18,036
	水量 (m <sup>3</sup> )	178,321
	金額 (円)	43,060,733
51 ~ 100m <sup>3</sup> (275円)	件数 (件)	5,052
	水量 (m <sup>3</sup> )	83,606
	金額 (円)	24,139,713
101~500m <sup>3</sup> (310円)	件数 (件)	1,119
	水量 (m <sup>3</sup> )	191,129
	金額 (円)	62,212,275
501~1,000m <sup>3</sup> (325円)	件数 (件)	228
	水量 (m <sup>3</sup> )	71,779
	金額 (円)	24,494,534
1,001m <sup>3</sup> 以上 (335円)	件数 (件)	95
	水量 (m <sup>3</sup> )	161,457
	金額 (円)	56,792,466
福祉用 (125円)	件数 (件)	12
	水量 (m <sup>3</sup> )	20,788
	金額 (円)	4,905,683
浴場用 1~1,000m <sup>3</sup> (105円)	件数 (件)	6
	水量 (m <sup>3</sup> )	239
	金額 (円)	26,347
浴場用 1,001~2,000m <sup>3</sup> (110円)	件数 (件)	0
	水量 (m <sup>3</sup> )	0
	金額 (円)	0
浴場用 2,001m <sup>3</sup> 以上 (200円)	件数 (件)	0
	水量 (m <sup>3</sup> )	0
	金額 (円)	0
浴場用 計	件数 (件)	6
	水量 (m <sup>3</sup> )	239
	金額 (円)	26,347
合 計	件数 (件)	95,511
	水量 (m <sup>3</sup> )	2,418,516
	金額 (円)	461,494,544

(注) 上表は、平成22年10月~平成23年3月検針分の集計  
(美原区域の料金制度は、  
平成22年10月検針分から、堺市制度に統一)

1-8 用途別・口径別調定表

口径	区分	一般用			公衆浴場用	合計
		家事用	業務用	計		
φ 20mm 以下	件数 (件)	4,375,656	195,033	4,570,689	0	4,570,689
	水量 (m <sup>3</sup> )	71,082,959	3,280,222	74,363,181	0	74,363,181
	金額 (円)	9,905,659,493	651,319,436	10,556,978,929	0	10,556,978,929
φ 25mm	件数 (件)		55,409	55,409	85	55,494
	水量 (m <sup>3</sup> )		2,264,209	2,264,209	19,621	2,283,830
	金額 (円)		588,811,239	588,811,239	2,255,736	591,066,975
φ 30mm	件数 (件)		11,694	11,694	42	11,736
	水量 (m <sup>3</sup> )		1,168,017	1,168,017	5,626	1,173,643
	金額 (円)		352,843,716	352,843,716	756,549	353,600,265
φ 40mm	件数 (件)		17,398	17,398	35	17,433
	水量 (m <sup>3</sup> )		3,420,310	3,420,310	16,045	3,436,355
	金額 (円)		1,077,466,070	1,077,466,070	1,951,008	1,079,417,078
φ 50mm	件数 (件)		8,895	8,895	165	9,060
	水量 (m <sup>3</sup> )		3,518,745	3,518,745	76,920	3,595,665
	金額 (円)		1,187,655,900	1,187,655,900	10,304,922	1,197,960,822
φ 75mm	件数 (件)		3,752	3,752	43	3,795
	水量 (m <sup>3</sup> )		3,500,227	3,500,227	13,303	3,513,530
	金額 (円)		1,231,121,540	1,231,121,540	2,352,703	1,233,474,243
φ 100mm	件数 (件)		841	841	12	853
	水量 (m <sup>3</sup> )		1,399,421	1,399,421	30,217	1,429,638
	金額 (円)		502,593,167	502,593,167	4,405,170	506,998,337
φ 150mm	件数 (件)		213	213	0	213
	水量 (m <sup>3</sup> )		843,315	843,315	0	843,315
	金額 (円)		302,773,346	302,773,346	0	302,773,346
φ 200mm	件数 (件)		40	40	0	40
	水量 (m <sup>3</sup> )		192,315	192,315	0	192,315
	金額 (円)		71,096,328	71,096,328	0	71,096,328
合計	件数 (件)	4,375,656	293,275	4,668,931	382	4,669,313
	水量 (m <sup>3</sup> )	71,082,959	19,586,781	90,669,740	161,732	90,831,472
	金額 (円)	9,905,659,493	5,965,680,742	15,871,340,235	22,026,088	15,893,366,323



## 2 料金徴収

### 2-1 月別徴収率

区 分 月 額	調 定 額		徴 収 額		徴 収 率	
	件 数 (件)	金 額 (円)	件 数 (件)	金 額 (円)	件 数 (%)	金 額 (%)
平成24年 4月	172,999	1,286,015,645	171,837	1,278,074,038	99.33	99.38
5月	159,982	1,239,270,748	159,072	1,231,741,754	99.43	99.39
6月	172,633	1,424,801,628	171,269	1,415,525,227	99.21	99.35
7月	159,828	1,346,385,053	158,589	1,337,254,221	99.22	99.32
8月	173,161	1,476,610,862	171,292	1,463,792,104	98.92	99.13
9月	159,760	1,360,926,995	157,626	1,346,252,150	98.66	98.92
10月	173,725	1,411,418,931	170,315	1,389,509,945	98.04	98.45
11月	159,801	1,273,806,473	155,283	1,247,434,173	97.17	97.93
12月	173,512	1,292,817,959	166,996	1,256,401,308	96.24	97.18
平成25年1月	159,696	1,253,225,875	149,177	1,190,426,603	93.41	94.99
2月	173,598	1,413,737,602	146,012	1,251,722,791	84.11	88.54
3月	160,824	1,114,348,552	1,530	4,385,358	0.95	0.39
平成24年度	1,999,820	15,890,012,235	1,965,385	15,680,126,796	98.28	98.68
平成23年度	1,983,528	16,187,845,267	1,945,826	15,956,166,548	98.10	98.57
平成22年度	1,966,539	16,871,600,384	1,926,960	16,626,953,548	97.99	98.55

(注1)金額は消費税等を含む。

(注2)平成24年度2月、3月調定分の一部は、翌年度以降に徴収されるため、各月の徴収額、徴収率に含まれない。

(注3)各年度の徴収額には、翌年度以降(翌年度5月末現在)に徴収される件数、金額を含む。

## 2-2 納入方法別件数の比較

収納方法	年度	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	区分	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)
銀行 (口座制)		1,223,519	60.94	1,216,866	61.30	1,211,376	61.40
銀行 (納付制)		108,853	5.42	118,815	6.00	129,812	6.58
郵便局 (口座制)		272,525	13.58	271,172	13.60	271,448	13.76
郵便局 (納付制)		30,556	1.52	30,608	1.50	30,866	1.57
コンビニエンスストア での収納		372,200	18.54	348,945	17.60	329,291	16.69
合計		2,007,653	100.00	1,986,406	100.00	1,972,793	100.00

## 2-3 検針

区分	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度		
	所管	計 (件)	計 (件)	北部 (件)	南部 (件)	計 (件)
総点検数		2,230,615	2,211,400	1,162,133	1,026,287	2,188,420
検針数		2,226,820	2,208,882	1,160,831	1,025,699	2,186,530
検針 できな かった もの	不在	1,153	977	780	215	995
	障害	1,229	569	359	108	467
	埋没	262	245	84	80	164
	計	2,644	1,791	1,223	403	1,626
メータ撤去数		1,151	727	79	185	264
休止中		220,896	214,865	136,499	84,832	221,331

(注1) 平成23年度4月の組織改正により、南部営業課・維持管理課と北部営業課・維持管理課が統合。

## 2-4 加入金収入の推移

口 径 (単価)	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
φ 20mm以下 (70,000円)	2,385	166,950,000	2,314	170,026,500	2,330	171,336,900
φ 25mm (166,000円)	19	3,154,000	30	5,229,000	23	3,935,400
φ 30mm (383,000円)	4	1,532,000	11	4,164,300	6	2,412,900
φ 40mm (720,000円)	4	2,880,000	9	6,804,000	16	12,270,300
φ 50mm (1,250,000円)	12	15,000,000	14	18,375,000	10	13,125,000
φ 65mm (2,500,000円)	3	7,500,000	3	7,875,000	1	2,625,000
φ 75mm (3,600,000円)	2	7,200,000	2	7,560,000	3	11,340,000
φ 100mm (7,450,000円)	1	7,450,000	0	0	1	7,822,500
φ 125mm (13,320,000円)	0	0	1	13,986,000	0	0
φ 150mm (21,360,000円)	0	0	0	0	0	0
新設工事	2,430	211,666,000	2,384	234,019,800	2,390	224,868,000
改造工事	192	89,272,000	221	109,548,600	208	133,587,300
合 計	2,622	300,938,000	2,605	343,568,400	2,598	358,455,300

※ 単価は税抜き

### 3 維持管理

#### 3-1 水質試験

	項目	単位	水質基準値等	最小表示値	備考	岩室配水場		晴美台配水場 (15池)		晴美台配水場 (35池)		陶器配水場	
						平均値	回数	平均値	回数	平均値	回数	平均値	回数
水	気	温	℃			16.6	12	16.6	12	16.6	12	16.6	12
	一般細菌	菌	集落	100以下	0	0	12	0	12	0	12	0	12
	大腸菌	菌	(+、-) 検出されないこと			0/12	12	0/12	12	0/12	12	0/12	12
	カドミウム	ム	mg/l	0.003以下	0.0003	0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1
	水銀	銀	mg/l	0.0005以下	0.00005	0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1
	セレン	ン	mg/l	0.01以下	0.001	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	鉛		mg/l	0.01以下	0.001	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	ヒ素	素	mg/l	0.01以下	0.001	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	六価クロム	ム	mg/l	0.05以下	0.005	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1
	シアン化物及び塩化シアン		mg/l	0.01以下	0.001	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		mg/l	10以下	0.02	0.85	4	0.84	4	0.83	4	0.85	4
	フッ素	素	mg/l	0.8以下	0.05	0.08	4	0.08	4	0.08	4	0.08	4
	ホウ素	素	mg/l	1.0以下	0.01	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1
	四塩化炭素	素	mg/l	0.002以下	0.0002	0.0002未満	4	0.0002未満	4	0.0002未満	4	0.0002未満	4
	1,4-ジオキサン		mg/l	0.05以下	0.005	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4
	o,t-1,2-ジクロロエチレン		mg/l	0.04以下	0.001	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	ジクロロメタン		mg/l	0.02以下	0.001	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	テトラクロロエチレン		mg/l	0.01以下	0.001	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	トリクロロエチレン		mg/l	0.01以下	0.001	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	ベンゼン		mg/l	0.01以下	0.001	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	塩素酸		mg/l	0.6以下	0.06	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4
	クロロ酢酸		mg/l	0.02以下	0.001	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
クロロホルム		mg/l	0.06以下	0.001	0.002	4	0.002	4	0.002	4	0.002	4	
ジクロロ酢酸		mg/l	0.04以下	0.001	0.001	4	0.001	4	0.001未満	4	0.001	4	
ジブromクロロメタン		mg/l	0.1以下	0.001	0.004	4	0.004	4	0.004	4	0.004	4	
臭素酸		mg/l	0.01以下	0.001	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	
総トリハロメタン		mg/l	0.1以下	0.001	0.010	4	0.009	4	0.008	4	0.009	4	
トリクロロ酢酸		mg/l	0.2以下	0.001	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	
ブromジクロロメタン		mg/l	0.03以下	0.001	0.003	4	0.003	4	0.003	4	0.003	4	
ブromホルム		mg/l	0.09以下	0.001	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	
ホルムアルデヒド		mg/l	0.08以下	0.005	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	
亜鉛		mg/l	1.0以下	0.01	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	
アルミニウム		mg/l	0.2以下	0.01	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	
鉄		mg/l	0.3以下	0.03	0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	4	
銅		mg/l	1.0以下	0.01	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	
ナトリウム	ム	mg/l	200以下	0.1	15.2	4	15.0	4	15.1	4	15.1	4	
マンガン	ン	mg/l	0.05以下	0.005	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	
塩化物イオン		mg/l	200以下	0.2	15.2	12	15.2	12	15.3	12	15.3	12	
カルシウム、マグネシウム等(硬度)		mg/l	300以下	0.5	38.6	4	38.4	4	38.3	4	38.4	4	
蒸発残留物		mg/l	500以下	1	74	4	75	4	79	4	77	4	
陰イオン界面活性剤		mg/l	0.2以下	0.02	委託		*		*		*		
ジェオスミン		mg/l	0.00001以下	0.000001	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	
2-メチルイソボルネオール		mg/l	0.00001以下	0.000001	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	
非イオン界面活性剤		mg/l	0.02以下	0.005	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	
フェノール類		mg/l	0.005以下	0.0005	0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	
有機物(TOC)		mg/l	3以下	0.2	0.7	12	0.7	12	0.7	12	0.7	12	
pH	値		5.8以上8.6以下			7.6	12	7.6	12	7.6	12	7.6	12
味			異常でないこと			異常なし*12	12	異常なし*12	12	異常なし*12	12	異常なし*12	12
臭	気		異常でないこと			異常なし*12	12	異常なし*12	12	異常なし*12	12	異常なし*12	12
色	度	度	5以下	1	1未満	12	1未満	12	1未満	12	1未満	12	
濁	度	度	2以下	0.5	0.5未満	12	0.5未満	12	0.5未満	12	0.5未満	12	
22 遊離残留塩素	素	mg/l	0.1以上	0.1	0.7	12	0.7	12	0.8	12	0.7	12	
残留塩素	素	mg/l		0.1	0.8	12	0.8	12	0.8	12	0.8	12	
電気伝導率	μ S/cm				174	12	173	12	174	12	174	12	
他 カルシウム	ム	mg/l		0.5	11.9	4	11.9	4	11.8	4	11.9	4	
マ グネシウム	ム	mg/l		0.5	2.2	4	2.1	4	2.1	4	2.1	4	
参 亜硝酸態窒素	素	mg/l		0.01	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	
考 水	温	℃				17.5	12	17.5	12	17.7	12	17.8	12

項目	単位	桃山台配水場 (受水池)		桃山台配水場 (配水池)		家原寺配水場		浅香山配水場		小平尾配水場		
		平均値	回数	平均値	回数	平均値	回数	平均値	回数	平均値	回数	
水	気温	℃	17.2	12	17.2	12	17.2	12	17.2	12	16.1	12
一般細菌	菌集落		0	12	0	12	0	12	0	12	0	12
大腸菌	(+, -)		0/12	12	0/12	12	0/12	12	0/12	12	0/12	12
カドミウム	mg/l		0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1
水銀	mg/l		0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1
セレン	mg/l		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
鉛	mg/l		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
ヒ素	mg/l		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
六価クロム	mg/l		0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1
シアン化物及び塩化シアン	mg/l		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l		0.97	4	1.00	4	1.01	4	0.99	4	0.87	4
フッ素	mg/l		0.08	4	0.08	4	0.08	4	0.08	4	0.09	4
ホウ素	mg/l		0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1
四塩化炭素	mg/l		0.0002未満	4	0.0002未満	4	0.0002未満	4	0.0002未満	4	0.0002未満	4
1,4-ジオキサン	mg/l		0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4
α-1,2-ジクロロエチレン	mg/l		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
ジクロロメタン	mg/l		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
テトラクロロエチレン	mg/l		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
トリクロロエチレン	mg/l		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
ベンゼン	mg/l		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
塩素酸	mg/l		0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4
クロロ酢酸	mg/l		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
クロロホルム	mg/l		0.002	4	0.003	4	0.003	4	0.003	4	0.002	4
ジクロロ酢酸	mg/l		0.001未満	4	0.001	4	0.001	4	0.002	4	0.001	4
ジブロモクロロメタン	mg/l		0.004	4	0.004	4	0.005	4	0.005	4	0.004	4
臭素酸	mg/l		0.001	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
総トリハロメタン	mg/l		0.011	4	0.012	4	0.013	4	0.013	4	0.010	4
トリクロロ酢酸	mg/l		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
ブロモジクロロメタン	mg/l		0.004	4	0.004	4	0.005	4	0.004	4	0.003	4
ブromoホルム	mg/l		0.001	4	0.001未満	4	0.001	4	0.001未満	4	0.001未満	4
ホルムアルデヒド	mg/l		0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1
亜鉛	mg/l		0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4
アルミニウム	mg/l		0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4
鉄	mg/l		0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	4
銅	mg/l		0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4
ナトリウム	mg/l		16.2	4	16.4	4	16.6	4	16.3	4	16.4	4
マンガン	mg/l		0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4
塩化物イオン	mg/l		15.4	12	15.5	12	15.6	12	15.5	12	15.4	12
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/l		39.9	4	40.2	4	40.5	4	40.2	4	40.9	4
蒸発残留物	mg/l		83	4	91	4	83	4	86	4	90	4
陰イオン界面活性剤	mg/l		*		*		*		*		*	
ジェオスミン	mg/l		0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1
2-メチルイソボルネオール	mg/l		0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1
非イオン界面活性剤	mg/l		0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1
フェノール類	mg/l		0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1
有機物(TOC)	mg/l		0.7	12	0.7	12	0.7	12	0.7	12	0.7	12
pH	値		7.6	12	7.6	12	7.6	12	7.6	12	7.6	12
味			異常なし*12	12	異常なし*12	12	異常なし*12	12	異常なし*12	12	異常なし*12	12
臭	気		異常なし*12	12	異常なし*12	12	異常なし*12	12	異常なし*12	12	異常なし*12	12
色	度		1未満	12	1未満	12	1未満	12	1未満	12	1未満	12
濁	度		0.5未満	12	0.5未満	12	0.5未満	12	0.5未満	12	0.5未満	12
22遊離残留塩素	mg/l		0.7	12	0.7	12	0.6	12	0.6	12	0.7	12
残留塩素	mg/l		0.8	12	0.7	12	0.7	12	0.6	12	0.7	12
他	電気伝導率	μ S/cm	175	12	176	12	176	12	176	12	174	12
参考	カルシウム	mg/l	12.3	4	12.4	4	12.5	4	12.4	4	12.6	4
	マグネシウム	mg/l	2.2	4	2.2	4	2.3	4	2.3	4	2.3	4
	亜硝酸態窒素	mg/l	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4
	水温	℃	18.0	12	17.9	12	18.2	12	18.3	12	17.5	12

### 3-2 月別薬品使用量等

	薬品使用量	電力使用量 (Kwh)	取水量(受水量)	給水量 (m <sup>3</sup> )
	次亜塩素酸 ソーダ (kg)		(大阪広域水道 企業団浄水) (m <sup>3</sup> )	
平成24年 4月	0	316,105	7,883,210	7,889,540
5月	119	278,864	8,208,380	8,209,780
6月	1,791	291,680	8,142,510	8,135,520
7月	1,637	285,493	8,729,873	8,739,133
8月	3,056	346,257	8,680,496	8,674,286
9月	2,260	387,043	8,137,952	8,140,962
10月	1,003	346,441	8,326,184	8,326,834
11月	475	333,909	7,935,500	7,930,620
12月	131	314,999	8,230,950	8,237,620
平成25年 1月	0	328,840	8,018,640	8,018,160
2月	47	324,618	7,267,560	7,267,520
3月	0	282,891	8,021,850	8,018,850
平成24年度	10,519	3,837,140	97,583,105	97,588,825
平成23年度	13,222	4,367,476	98,756,140	98,739,390
平成22年度	25,466	4,423,021	100,063,010	100,063,810

### 3-3 道路上維持修繕工事

		平成24年度	平成23年度	平成22年度
送配水管	維持 (件)	102	80	143
	受託 (件)	0	0	2
	計 (件)	102	80	145
給水管	維持 (件)	559	557	622
	受託 (件)	21	12	20
	計 (件)	580	569	642
消火栓	維持 (件)	70	194	0
	受託 (件)	0	0	0
	計 (件)	70	194	0
小計	維持 (件)	731	831	765
	受託 (件)	21	12	22
	計 (件)	752	843	787
その他	維持 (件)	88	306	297
	受託 (件)	0	0	4
	計 (件)	88	306	301
合計	維持 (件)	819	1,137	1,062
	受託 (件)	21	12	26
	計 (件)	840	1,149	1,088

## 4 経営状況

### 4-1 比較損益計算書

科 目	平成 24 年度			平成 23 年度			平成 22 年度		
	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %
1. 営業収益	16,071,391,402	99.1	△3.4	16,644,462,160	99.2	△1.6	16,922,413,680	99.0	△2.8
(1) 給水収益	15,136,539,360	93.3	△1.8	15,419,971,862	91.9	△4.0	16,070,450,238	94.0	△3.2
(2) 受託工事収益	130,229,170	0.8	16.9	111,415,060	0.7	△0.8	112,277,313	0.7	△1.0
(3) その他の営業収益	804,622,872	5.0	△27.7	1,113,075,238	6.6	50.5	739,686,129	4.3	7.2
2. 営業費用	15,097,021,204	95.5	△2.4	15,465,033,513	94.7	△2.0	15,786,795,432	95.2	△3.4
(1) 原水及び浄水費	7,673,054,399	48.6	△1.3	7,770,196,956	47.6	△1.4	7,879,892,668	47.5	△11.7
(2) 配水及び給水費	1,548,885,953	9.8	△16.6	1,858,172,330	11.4	22.9	1,511,961,675	9.1	△7.7
(3) 受託工事費	112,893,043	0.7	△5.2	119,061,970	0.7	△4.1	124,181,202	0.8	8.6
(4) 業務費	1,212,797,746	7.7	△2.9	1,249,199,729	7.6	△0.1	1,249,863,591	7.5	△0.2
(5) 総係費	922,881,346	5.8	△8.4	1,007,698,959	6.2	△1.0	1,017,889,595	6.2	△11.3
(6) 減価償却費	3,171,951,299	20.1	2.1	3,108,213,958	19.0	1.8	3,052,367,583	18.4	3.5
(7) 資産減耗費	454,557,418	2.9	29.0	352,489,611	2.2	△62.9	950,639,118	5.7	193.8
営業利益(△営業損失)	974,370,198	-	△17.4	1,179,428,647	-	3.9	1,135,618,248	-	7.7
3. 営業外収益	130,163,741	0.8	△2.8	133,900,156	0.8	△21.8	171,133,898	1.0	40.5
(1) 受取利息及び配当金	22,799,532	0.1	△10.1	25,368,945	0.1	2.7	24,706,205	0.1	△45.3
(2) 他会計補助金	13,690,000	0.1	△13.9	15,902,000	0.1	8.9	14,605,000	0.1	106.9
(3) 消費税及び地方消費税雑収益	106	0.0	△10.2	118	0.0	47.5	80	0.0	△32.2
(4) 雑収益	93,674,103	0.6	1.1	92,629,093	0.6	△29.7	131,822,613	0.8	89.6
4. 営業外費用	695,344,151	4.4	△6.3	741,738,786	4.6	△0.8	747,483,564	4.5	△9.6
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	679,328,290	4.3	△5.0	714,968,169	4.4	△2.0	729,776,957	4.4	△9.3
(2) 補償補填及び賠償金	15,577,240	0.1	72.3	9,040,827	0.1	18.2	7,651,861	0.1	△48.3
(3) 消費税及び地方消費税雑支出	438,621	0.0	△97.5	17,729,790	0.1	406.6	3,499,746	0.0	皆増
(4) 雑支出	0	0.0	-	0	0.0	皆減	6,555,000	0.0	△13.3
営業外利益(△営業外損失)	△ 565,180,410	-	7.0	△ 607,838,630	-	-	△ 576,349,666	-	-
経常利益(△経常損失)	409,189,788	-	△28.4	571,590,017	-	2.2	559,268,582	-	60.3
5. 特別利益	14,600,545	0.1	1,511.1	906,236	0.0	0.2	904,138	0.0	皆増
(1) 固定資産売却益	14,275,265	0.1	1,475.2	906,236	0.0	0.2	904,138	0.0	皆増
(2) 過年度損益修正益	325,280	0.0	皆増	0	0.0	-	0	0.0	-
6. 特別損失	8,968,023	0.1	△92.5	119,625,559	0.7	185.7	41,863,926	0.3	3.3
過年度損益修正損	8,968,023	0.1	△75.8	37,063,669	0.2	△9.4	40,926,870	0.3	2.0
特別損益	5,632,522	-	104.7	△ 118,719,323	-	-	△ 40,959,788	-	-
当年度純利益(△純損失)	414,822,310	-	△8.4	452,870,694	-	△12.6	518,308,794	-	68.1
前年度繰越利益剰余金(△繰越欠損金)	3,835,497,833	-	13.4	3,382,627,139	-	17.0	2,890,318,345	-	11.3
当年度末処分利益剰余金(△未処分欠損金)	4,250,320,143	-	10.8	3,835,497,833	-	12.5	3,408,627,139	-	17.3
総 収 益	16,216,155,688	100.0	△3.4	16,779,268,552	100.0	△1.8	17,094,451,716	100.0	△2.5
総 費 用	15,801,333,378	100.0	△3.2	16,326,397,858	100.0	△1.5	16,576,142,922	100.0	△3.7

#### 4-2 比較貸借対照表

科 目	平成 24 年度			平成 23 年度			平成 22 年度		
	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %
1. 固定資産	98,907,944,453	87.8	2.3	96,681,722,440	85.5	1.9	94,922,362,063	85.9	1.7
(1)有形固定資産	95,619,580,777	84.9	2.6	93,237,560,815	82.5	2.0	91,387,447,957	82.7	1.7
(2)無形固定資産	210,863,676	0.2	△13.6	244,161,625	0.2	△ 21.8	312,414,106	0.3	15.0
(3)投資	3,077,500,000	2.7	△3.8	3,200,000,000	2.8	△ 0.7	3,222,500,000	2.9	△ 0.7
2. 流動資産	13,741,678,023	12.2	△16.0	16,359,626,237	14.5	5.3	15,537,719,477	14.1	1.8
(1)現金・預金	10,149,903,522	9.0	△15.4	11,999,010,500	10.6	4.9	11,434,710,802	10.4	7.0
(2)未収金	2,738,570,118	2.4	△11.5	3,093,769,287	2.8	△ 1.0	3,125,618,960	2.8	△ 4.5
(3)貯蔵品	91,775,427	0.1	△11.5	103,735,619	0.1	60.0	64,839,213	0.1	8.5
(4)前払金	761,428,956	0.7	△34.5	1,163,110,831	1.0	27.5	912,550,502	0.8	△ 26.1
資産合計	112,649,622,476	100.0	△0.3	113,041,348,677	100.0	2.3	110,460,081,540	100.0	1.7
3. 固定負債	1,507,000,000	1.3	2.2	1,474,000,000	1.3	△ 8.2	1,606,000,000	1.5	7.8
(1)退職給与引当金	662,000,000	0.6	4.4	634,000,000	0.6	△ 21.2	805,000,000	0.8	16.8
(2)修繕引当金	845,000,000	0.8	0.6	840,000,000	0.7	4.9	801,000,000	0.7	0.0
4. 流動負債	3,040,735,095	2.7	△36.2	4,767,219,281	4.2	19.5	3,989,175,669	3.6	△ 14.9
(1)未払金	1,466,669,896	1.3	△51.6	3,028,502,189	2.7	92.8	1,571,107,694	1.4	△ 16.1
(2)前受金	73,837,826	0.1	△48.3	142,937,230	0.1	△ 81.3	765,447,363	0.7	△ 24.3
(3)預り金	57,483,658	0.1	△10.6	64,304,832	0.1	121.2	29,068,824	0.0	△ 71.9
(4)下水道使用料預り金	1,442,743,715	1.3	△5.8	1,531,475,030	1.3	△ 5.7	1,623,551,788	1.5	△ 4.5
負債合計	4,547,735,095	4.0	△27.1	6,241,219,281	5.5	11.5	5,595,175,669	5.1	△ 9.4
5. 資本金	43,498,352,713	38.6	1.1	43,011,326,001	38.1	1.1	42,556,025,122	38.5	0.0
(1)自己資本金	15,856,328,457	14.1	4.7	15,149,667,457	13.4	4.2	14,535,249,538	13.1	0.1
(2)借入資本金	27,642,024,256	24.5	△0.8	27,861,658,544	24.7	△ 0.6	28,020,775,584	25.4	0.0
6. 剰余金	64,603,534,668	57.3	1.3	63,788,803,395	56.4	2.4	62,308,880,749	56.4	4.0
(1)資本剰余金	58,247,325,525	51.7	1.9	57,140,755,562	50.5	3.0	55,500,253,610	50.2	3.5
(2)利益剰余金(△欠損金)	6,356,209,143	5.6	△4.4	6,648,047,833	5.9	△ 2.4	6,808,627,139	6.2	8.0
資本合計	108,101,887,381	96.0	1.2	106,800,129,396	94.5	1.8	104,864,905,871	94.9	2.4
負債・資本合計	112,649,622,476	100.0	△0.3	113,041,348,677	100.0	2.3	110,460,081,540	100.0	1.7

#### 4-3 目的別原価

区 分 項目	平成 24 年度				平成 23 年度				平成 22 年度			
	原価費用 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	1㎡当たりの 原価 円	原価費用 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	1㎡当たりの 原価 円	原価費用 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	1㎡当たりの 原価 円
人件費	1,994,463,186	12.7	△ 2.9	21.96	2,053,845,762	12.8	△ 1.2	22.29	2,078,623,688	12.7	△ 9.9	22.24
受水費	7,611,482,190	48.6	△ 1.2	83.79	7,702,978,920	47.9	△ 1.3	83.58	7,804,914,780	47.6	△ 11.8	83.51
動力費	60,798,485	0.4	△ 4.8	0.67	63,858,519	0.4	1.9	0.69	62,685,817	0.4	3.5	0.67
薬品費	556,000	0.0	△ 18.4	0.01	681,030	0.0	△ 42.7	0.01	1,189,100	0.0	△ 7.6	0.01
減価償却費	3,171,951,299	20.2	2.1	34.92	3,108,213,958	19.3	1.8	33.73	3,052,367,583	18.6	3.5	32.66
支払利息	679,328,290	4.3	△ 5.0	7.48	714,968,169	4.4	△ 2.0	7.76	729,776,957	4.4	△ 9.3	7.81
施設維持修繕費	545,736,188	3.5	△ 37.9	6.01	879,077,700	5.5	26.8	9.54	693,552,200	4.2	△ 7.6	7.42
その他の費用	1,615,156,674	10.3	3.3	17.78	1,564,086,271	9.7	△ 21.0	16.97	1,980,432,669	12.1	48.9	21.19
合 計	15,679,472,312	100.0	△ 2.5	172.61	16,087,710,329	100.0	△ 1.9	174.57	16,403,542,794	100.0	△ 3.8	175.51



#### 4-4 経営指標

項目	単位	算出基礎	平成24年度	平成23年度	平成22年度
営業収支比率	(%)	$[(\text{営業収益}-\text{受託工事収益})/(\text{営業費用}-\text{受託工事費用})]\times 100$	106.39	107.74	107.33
経常収支比率	(%)	$[(\text{営業収益}+\text{営業外収益})/(\text{営業費用}+\text{営業外費用})]\times 100$	102.59	103.53	103.38
総収支比率	(%)	$(\text{総収益}/\text{総費用})\times 100$	102.63	102.77	103.13
繰入金比率(収益的収支分)	(%)	$(\text{損益勘定繰入金}/\text{収益的収入})\times 100$	0.80	2.35	0.42
繰入金比率(資本的収入分)	(%)	$(\text{資本勘定繰入金}/\text{資本的収入})\times 100$	3.94	2.83	4.24
職員一人当たり給水収益	(千円/人)	$(\text{給水収益}/\text{損益勘定所属職員数})/1,000$	67,574	68,230	67,240
給水収益に対する職員給与費の割合	(%)	$(\text{職員給与費}/\text{給水収益})\times 100$	13.78	13.96	13.53
給水収益に対する企業債利息の割合	(%)	$(\text{企業債利息}/\text{給水収益})\times 100$	4.49	4.64	4.54
給水収益に対する減価償却費の割合	(%)	$(\text{減価償却費}/\text{給水収益})\times 100$	20.96	20.16	18.99
給水収益に対する企業債償還金の割合	(%)	$(\text{企業債償還金}/\text{給水収益})\times 100$	16.07	16.01	12.60
給水収益に対する企業債残高の割合	(%)	$(\text{企業債残高}/\text{給水収益})\times 100$	182.62	180.69	174.36
料金回収率	(%)	$(\text{供給単価}/\text{給水原価})\times 100$	96.54	95.85	97.97
供給単価	(円/m <sup>3</sup> )	給水収益/有収水量	166.63	167.32	171.95
給水原価	(円/m <sup>3</sup> )	$(\text{経常費用}-\text{受託工事費}+\text{材料及び不用品売却原価}+\text{附帯事業費})/\text{有収水量}$	172.61	174.57	175.51
1ヶ月当たり家庭用料金(10m <sup>3</sup> )【税抜額】	(円)	1ヶ月当たりの一般家庭用(口径20mm以下)の基本料金+10m <sup>3</sup> 使用時の従量料金	1,050	1,050	1,100 1,050
1ヶ月当たり家庭用料金(20m <sup>3</sup> )【税抜額】	(円)	1ヶ月当たりの一般家庭用(口径20mm以下)の基本料金+20m <sup>3</sup> 使用時の従量料金	2,300	2,300	2,400 2,300
有収率	(%)	$(\text{有収水量}/\text{給水量})\times 100$	93.08	93.33	93.40
施設利用率	(%)	$(\text{一日平均給水量}/\text{一日給水能力})\times 100$	65.08	66.48	59.24
施設最大稼働率	(%)	$(\text{一日最大給水量}/\text{一日給水能力})\times 100$	72.82	74.63	66.08
負荷率	(%)	$(\text{一日平均給水量}/\text{一日最大給水量})\times 100$	89.38	89.09	89.64
流動比率	(%)	$(\text{流動資産}/\text{流動負債})\times 100$	451.92	343.17	389.50
自己資本構成比率	(%)	$[(\text{自己資本金}+\text{剰余金})/(\text{負債}+\text{資本合計})]\times 100$	71.42	69.83	69.57
固定比率	(%)	$(\text{固定資産}/(\text{自己資本金}+\text{剰余金}))\times 100$	122.93	122.48	123.53
企業債償還元金対減価償却費比率	(%)	$(\text{企業債償還元金}/\text{当年度減価償却費})\times 100$	76.68	79.44	66.32
固定資産回転率	(回)	$(\text{営業収益}-\text{受託工事収益})/[(\text{期首固定資産}+\text{期末固定資産})/2]$	0.16	0.17	0.18
固定資産使用効率	(m <sup>3</sup> /万円)	$(\text{給水量}/\text{有形固定資産})\times 10,000$	10.21	10.59	10.95

(注)1ヶ月当たり家庭用料金については、料金制度の異なる美原区域を除く。ただし、平成22年10検針分より、美原区域の料金制度を堺市制度に統一。  
また、平成22年度分は、上段が平成22年10月の料金改定前、下段が料金改定後の金額。

# 《下水道事業》

## I 事業概要

### 1 総括

#### 1-1 概況

下水道事業は、河川等の水質保全や浸水被害の解消など、生活環境の快適性や安全性の向上を目的とし、施設の整備と適切な維持管理について積極的に取り組んでいます。

近年では、下水道の整備が進む一方で、公共用水域のさらなる水質改善や局地的な集中豪雨による都市部での浸水対策及び地震・津波対策など、取り組むべき新たな課題が生じてきています。そのような中で、本年度も、下水道事業の経営の健全化を図るため、堺市下水道ビジョンなどにに基づき事業運営を行いました。

収入については、下水道使用料の増収を図るため、水洗化啓発及び私道排水設備の整備促進を引き続き実施しました。一方、支出については、要員管理の適正化や泉北下水処理場の施設維持管理業務の包括的民間委託を実施すること等により人件費の削減を行いました。また、企業債の借換制度を活用し平成19年度から21年度に実施した繰上償還の効果が、引き続き支払利息の軽減に寄与しました。

#### 1-2 建設改良工事の実施状況

下水道の未普及地域の早期解消や防災対策などを目的として、下水道の整備や浸水対策事業及び下水道施設の耐震化事業など、今年度も総額14,237,333千円を投じて建設改良事業を行いました。

整備状況については、泉北・石津・今池処理区において汚水整備を進め、110haの公示を行った結果、当期末の公示区域内人口は826,376人となり、行政区域内人口849,348人に対する下水道処理人口普及率は97.3%となりました。

##### ○ 管きょ布設事業

管きょ布設工事については、未普及解消として泉北処理区等での地区整備を実施し、雨に強いまちづくりをめざした雨水幹線整備等の浸水対策事業を実施しています。さらには、震災に強いまちづくりをめざした避難所等へのマンホールトイレの設置、管きょ耐震化に向けた調査・診断業務も引き続き実施しています。

##### ○ ポンプ場築造事業

ポンプ場築造工事については、湊石津下水ポンプ場において、施設の改築更新事業を実施しています。

##### ○ 処理場築造事業

処理場築造工事については、石津下水処理場において施設の耐震補強工事を実施し、大阪府道高速大和川線建設に伴う三宝下水処理場建設移転関連工事を引き続き実施しています。

##### ○ その他

流域下水道や広域汚泥処理事業の建設に伴う建設負担金、隣接市町の下水道建設に伴う建設負担金等を執行しました。

## 2 沿革

### 2-1 事業の歩み

明治 22 年	市制施行 開口神社に市役所を開庁
明治 25 年	市役所庁舎車之町1丁に移転
明治 35 年	初めて下水道に関する調査を行う
明治 45 年	阪堺電気軌道(阪堺線)浜寺駅前まで全線開通
大正 9 年	泉北郡向井町・湊町を合併
大正 12 年	土地の高低測量を終える
大正 14 年	泉北郡袖松村を合併
大正 15 年	泉北郡三宝村を合併
昭和 13 年	泉北郡神石村を合併
	泉北郡百舌鳥村、五箇荘村、南河内郡金岡村を合併 水路系統、汚水の水質等の調査に着手
昭和 14 年	改良下水道の調査設計完了
昭和 15 年	下水処理の設計調査を行う
昭和 17 年	泉北郡浜寺町、鳳町、踞尾村、深井村、八田荘村、東百舌鳥村を合併
昭和 19 年	南瓦町の現在地に市庁舎が完成する
昭和 20 年	空襲により旧市街の大半が焼失
	戦災復興事業に着手
昭和 22 年	戦災地を主地域とする下水道計画を立てる
昭和 27 年	地方公営企業法が公布される
	旧下水道法による第1期事業認可を受け第一歩を踏み出す(土居川周辺553ha)
昭和 28 年	下水道事業に初めて国庫補助金が交付される
昭和 32 年	南河内郡北八下村を合併
昭和 33 年	南河内郡南八下村を合併
	南河内郡日置荘町を合併 第1期事業認可変更(南島・堅川・湊石津下水ポンプ場の認可及び陵西・湊石津排水区の追加により1,098ha)
昭和 34 年	三宝下水処理場築造の認可取得し建設を開始(処理能力26,000m <sup>3</sup> /日)
	泉北郡泉ヶ丘町を合併
昭和 35 年	湊石津下水ポンプ場運転開始
	第1期事業認可変更(向ヶ丘地区70.99ha)
	津久野下水処理場築造の認可取得し建設を開始(処理能力1,478m <sup>3</sup> /日) 津久野下水処理場で高速散水ろ床法による運転を開始
昭和 36 年	泉北郡福泉町を合併
昭和 37 年	堺市下水道条例制定
	南河内郡登美丘町を合併
	第1回供用開始告示(向ヶ丘地区70.99ha) 下水道使用料の徴収開始
昭和 38 年	第1次下水道5カ年計画発足
	三宝下水処理場で活性汚泥法による運転を開始 泉北ニュータウン建設計画が発表される
昭和 39 年	石津下水処理場築造の認可取得(処理能力32,840m <sup>3</sup> /日)
	堺市環境整備資金貸付基金条例制定(水洗便所貸付金制度)
	南島下水ポンプ場運転開始 狭間都市下水路事業着手
昭和 40 年	第1期事業認可変更(古川・戎橋下水ポンプ場の認可及び陵北・古川、大和川排水区の追加により1,621ha)
	金岡下水ポンプ場運転開始 堺市都市計画下水道事業受益者負担に関する省令の告示
昭和 41 年	石津下水処理場建設を開始
	泉北ニュータウンの工事が始まる 地方公営企業法の抜本改革(管理者の権限の大幅な付与)
昭和 42 年	泉北下水処理場築造の認可取得(処理能力88,530m <sup>3</sup> /日)
	西除下水処理場築造の認可取得
	第2次下水道5カ年計画発足
	戎橋下水ポンプ場運転開始
	堺市の人口が50万人を超える 泉北ニュータウンの供用開始告示(大阪府による)
昭和 43 年	下水道使用料を改定
	堅川下水ポンプ場運転開始 第2期事業認可取得(五箇荘排水区137.9ha)
昭和 44 年	第1期事業認可変更(浜寺・金岡下水ポンプ場の認可及び浜寺・金岡排水区の追加により2,414ha)
	泉北下水処理場で活性汚泥法による運転を開始

昭和 45 年	大和川下流西部流域下水道の都市計画決定(大阪府) 盆田都市下水道事業着手
昭和 46 年	第3次下水道5カ年計画発足 西除下水処理場廃止(今池処理場に編入) 西除処理場にてし尿処理運転開始
昭和 47 年	石津下水処理場で活性汚泥法による運転を開始
昭和 48 年	下水道使用料を改定
昭和 49 年	南大阪湾岸北部流域下水道の都市計画決定(大阪府) 三宝下水処理場の増設(処理能力110,000m <sup>3</sup> /日) 第1号下水道から三宝処理地区公共下水道と石津処理地区公共下水道を分離 雨水流出量の見直し(実験式から合理式に変更) 陵西・鳳浜寺を分流通の都市計画変更
昭和 50 年	単独公共下水道事業認可変更(出島下水ポンプ場の認可及び三宝・石津処理区域の拡大2,711ha) 古川下水ポンプ場運転開始 下水道使用料を改定
昭和 51 年	第4次下水道5カ年計画発足
昭和 53 年	単独公共下水道事業認可変更(三宝・石津下水処理場汚泥処理施設)
昭和 54 年	堺市の人口80万人を超える 堺市・松原市し尿処理協議会設立 単独公共下水道事業認可変更(津久野下水処理場を活性汚泥法に変更(処理能力6,000m <sup>3</sup> /日)、 津久野処理区域の拡大2,721ha)
昭和 55 年	下水道使用料を改定 大和川下流流域下水道組合設立
昭和 56 年	第5次下水道5カ年計画発足 都市計画変更(第1号下水道を大和川下流西部流域関連公共下水道(今池処理区)と津久野処理区に分割)
昭和 57 年	第2期事業認可を廃止 大和川下流西部流域関連公共下水道今池処理区認可取得(760ha) 津久野下水処理場で活性汚泥法による運転を開始(処理能力6,000m <sup>3</sup> /日) 台風10号及び集中豪雨による災害(床上浸水1,579戸、床下浸水6,300戸)
昭和 59 年	単独公共下水道事業認可変更(津久野処理区域の拡大110ha) 出島下水ポンプ場遠隔制御運転開始
昭和 60 年	単独公共下水道事業認可変更(泉北処理区域の拡大4,377ha) 泉北ニュータウンの下水道施設を大阪府企業局より引き継ぐ 下水道使用料を改定 大和川下流西部流域下水道今池処理場第1期施設供用開始(処理能力40,000m <sup>3</sup> /日)(大阪府) 南向陽調整池工事着手(9,900m <sup>3</sup> )
昭和 61 年	第6次下水道5カ年計画発足 南大阪湾岸北部流域下水道組合設立
昭和 62 年	南大阪湾岸流域下水道北部処理場第1期施設供用開始(処理能力22,500m <sup>3</sup> /日)(大阪府) 大阪南下水汚泥広域処理事業(エースプラン)の都市計画決定 雨水調整池の都市計画決定(全処理区人口フレーム、汚水量原単位等の見直し)
昭和 63 年	大阪南下水汚泥広域処理事業の事業認可取得(三宝・石津・泉北下水処理場) 浜寺下水ポンプ場第1期施設運転開始 流域関連公共下水道事業認可変更(全処理区人口フレーム、汚水量原単位等の見直し) 下水道使用料を改定
平成 元 年	単独公共下水道事業認可変更(和泉市との市域境界の変更、全処理区人口フレーム、 汚水量原単位等の見直し、石津・泉北処理区の拡大により5,373ha) 南大阪湾岸北部流域関連公共下水道(北部処理区)の都市計画決定(90ha)
平成 2 年	南向陽調整池供用開始(9,900m <sup>3</sup> ) 大阪南エースセンター供用開始 三宝下水処理場拡張工事着手(処理能力43,150m <sup>3</sup> /日)
平成 3 年	流域関連公共下水道事業認可変更(今池処理区域の拡大978ha、北部処理区域の新規認可30ha) 第7次下水道整備5カ年計画発足
平成 4 年	泉北下水処理場から生汚泥をエースセンターへ圧送開始
平成 5 年	単独公共下水道事業認可変更(エースプランに伴う汚泥処理施設の変更) 流域関連公共下水道事業認可変更(今池・北部処理区域の拡大1,442ha) 芦ヶ池調整池供用開始(5,000m <sup>3</sup> ) 石津下水処理場から生汚泥をエースセンターへ圧送開始
平成 6 年	下水道使用料を改定 三宝下水処理場から生汚泥をエースセンターへ圧送開始
平成 7 年	阪神・淡路大震災が起きる 震災に伴う西宮市への復旧作業支援を行う 単独公共下水道事業認可変更(泉北下水処理場拡張(処理能力145,900m <sup>3</sup> /日)及び一部高度処理 (74,400m <sup>3</sup> /日、嫌気-無酸素-好気法+砂ろ過)の導入、石津・泉北処理区域の拡大により6,239ha) 阪神高速大和川線に伴う三宝下水処理場の都市計画変更

平成 8 年	第8次下水道整備5カ年計画発足 単独公共下水道事業認可変更(市街化区域全域認可取得 石津処理区域の拡大2,250ha)
平成 9 年	下水道会計を特別会計から企業会計へ移行
平成 10 年	三宝下水処理場拡張工事竣工(処理能力43,150m <sup>3</sup> /日) 雨水ポンプ駆動用立型ガスタービン認可取得 流域関連公共下水道(今池処理区)の市街化区域全域認可取得 三宝・石津・泉北各下水処理場の汚泥処理施設の変更
平成 12 年	津久野下水処理場の廃止 都市計画決定。市街化調整区域の排水区域拡大。 下水道使用料を改定 流域関連公共下水道事業認可変更(北部処理区の市街化区域全域拡大) 単独公共下水道事業認可変更(市街化調整区域の拡大 三宝1,564ha、石津2,528ha、泉北3,300ha、今池1,883ha、北部71ha 計9,346ha)
平成 13 年	泉北下水処理場高度処理施設(嫌気-無酸素-好気法)完成(処理能力18,600m <sup>3</sup> /日)
平成 15 年	浜寺下水ポンプ場第一期増設(10m <sup>3</sup> /秒) 下水道使用料を改定
平成 16 年	下水汚泥広域処理事業(エースプラン)から南大阪湾岸流域下水汚泥処理事業へ移行 水道局と建設局下水道部が統合され上下水道局となる
平成 17 年	都市計画決定(堺2区、出島漁港、石津漁港、市街化調整区域の一部を排水区域に追加、石津処理区の一部を泉北処理区に変更、石津下水処理場の計画敷地を縮小、出島調整池の廃止、加古里池調整池の追加) 都市計画決定(今池処理区2,875ha) 南河内郡美原町と合併 流域関連公共下水道事業認可変更(今池処理区2,634ha、北部処理区72ha) 流域関連公共下水道都市計画法事業認可(加古里池調整池の追加)
平成 18 年	単独公共下水道事業認可変更(堺2区、出島漁港、石津漁港、市街化調整区域の一部の区域拡大、石津処理区の一部を泉北処理区に変更、出島バイパス線、ネットワーク管の決定、三宝処理場、石津処理場の処理能力の変更) 石津コンポストの試運転開始 下水道使用料を改定 都市計画法事業認可変更(三宝処理区1,716ha、石津処理区1,756ha、泉北処理区4,170ha) 都市計画決定(今池処理区2,877ha) 浜寺下水ポンプ場第二期増設(6m <sup>3</sup> /秒)完成(排水能力34m <sup>3</sup> /秒)
平成 19 年	単独公共下水道事業認可変更(三宝下水処理場の処理方式を標準活性汚泥法からステップ流入式多段硝化脱窒法及び急速ろ過法へ変更、三宝下水処理場の処理能力を43,150(m <sup>3</sup> /日)から40,200(m <sup>3</sup> /日)へ変更) 単独公共下水道事業認可変更(三宝下水処理場の水処理施設の移転、南島下水ポンプ場の廃止、大和川ポンプ場の能力増強、松屋線の新規認可取得、三宝下水処理場(新2系)の処理方式を標準活性汚泥法からステップ流入式多段硝化脱窒法(凝集剤添加)及び急速ろ過法へ変更)
平成 20 年	都市計画決定(今池処理区3,457ha、木材団地中継ポンプ場の廃止) 流域関連公共下水道(北部処理区)事業認可変更(認可区域拡大83ha) 流域関連公共下水道(今池処理区)事業認可変更(認可区域拡大2,876ha、木材団地幹線ルートの変更) 単独公共下水道事業認可変更(三宝処理区 堺浜地区認可区域拡大1,906ha、再生水送水に伴う施設・吐口の追加、三宝下水処理場施設の見直し) 窪田池調整池供用開始(16,500m <sup>3</sup> ) 単独公共下水道事業認可変更(三宝処理区認可区域拡大1,906ha)
平成 21 年	流域関連公共下水道(北部処理区)都市計画法事業認可変更(認可区域拡大83ha) 流域関連公共下水道(今池処理区)都市計画法事業認可変更(認可区域拡大2,876ha) 三宝下水処理場高度処理改造(ステップ流入式多段硝化脱窒法及び急速ろ過法(凝集剤添加))完成(処理能力40,200m <sup>3</sup> /日) 泉北下水処理場高度処理施設(嫌気-無酸素-好気法)増設(処理能力37,200m <sup>3</sup> /日) 三宝下水処理場高度処理改造(ステップ流入式多段硝化脱窒法及び急速ろ過法(凝集剤添加))完成(処理能力20,100m <sup>3</sup> /日) 堺浜再生水供給事業開始
平成 22 年	単独公共下水道事業認可変更(泉北処理区認可区域拡大4,242ha、三宝処理区 雨水幹線・吐口の追加、合流改善計画見直しに伴う三宝・古川・石津雨水滞水池の追加)
平成 23 年	流域関連公共下水道(今池処理区)事業認可変更(認可区域拡大3,039ha、西除川左岸雨水B排水区の排水計画区域の変更、主要な管渠(汚水・雨水)の変更) 東日本大震災が起きる 震災に伴う仙台市への復旧作業支援を行う 三宝下水処理場 旧1系にて膜分離活性汚泥法による処理を開始(処理能力 60,000m <sup>3</sup> /日) 流域関連公共下水道(今池処理区)都市計画法事業認可変更(認可区域拡大3,039ha) 単独公共下水道都市計画法事業認可変更(泉北処理区認可区域拡大4,242ha、計画期間の延伸)
平成 24 年	流域関連公共下水道(北部処理区)事業認可変更(工事完成の予定年月日の変更) 流域関連公共下水道(北部処理区)都市計画法事業認可変更(工事完成の予定年月日の変更) 単独公共下水道事業認可変更(泉北処理区認可区域拡大4,252ha、石津処理区汚泥処理計画の変更、石津処理区合流改善計画に伴う下水処理場施設計画の変更、石津下水処理場の第2施設の送風量の変更) 単独公共下水道都市計画法事業認可変更(泉北処理区認可区域拡大4,252ha)
平成 25 年	南島下水ポンプ場の廃止(H25.3.31)

※昭和62年度以降の出来事について、本来暦年表示とすべきところ  
年度表示のものが混在しておりましたので、改めました。(令和6年10月)

2-2 事業認可の変遷

区分	認可年月日	市域面積 (ha)	総人口 (人)	事業の概要			
				認可面積 (ha)	認可人口 (人)	事業費 (百万円)	
公共下水道	当初	昭 27. 8. 6	5,248	229,290	553	97,240	500
	1次変更	33. 2. 5	5,642	272,751	1,098	219,720	2,270
	2 "	34. 3. 13	6,178	292,944	1,098	219,720	2,305
	3 "	35. 10. 11	9,761	339,863	1,169	232,520	2,369
	4 "	40. 3. 1	12,815	439,612	1,621	301,930	7,642
	5 "	44. 2. 14	13,137	545,059	2,414	421,053	21,500
	6 "	50. 3. 5	13,290	726,088	2,711	365,800	108,800
	7 "	53. 3. 8	13,293	778,309	2,711	365,800	148,000
	8 "	54. 8. 7	13,328	793,482	2,721	365,800	152,300
	9 "	59. 2. 9	13,414	810,482	2,750	368,500	153,810
	10 "	60. 3. 22	13,414	810,104	4,377	548,500	176,414
	11 "	61. 1. 23	13,414	809,734	4,377	548,500	176,414
	12 "	63. 2. 23	13,414	807,680	4,377	548,500	165,983
	13 "	平 元. 5. 11	13,677	806,212	5,373	587,000	283,877
	14 "	元. 7. 4	13,677	806,212	5,373	587,000	283,877
	15 "	4. 6. 5	13,677	800,596	5,373	587,000	298,785
	16 "	5. 3. 17	13,677	800,596	5,373	587,000	298,785
	17 "	7. 6. 5	13,678	794,379	6,239	678,500	392,715
	18 "	8. 4. 24	13,679	793,711	6,244	687,900	413,309
	19 "	10. 6. 13	13,679	798,796	6,244	687,900	415,204
	20 "	10. 12. 24	13,679	798,796	6,244	687,900	420,670
	21 "	12. 4. 10	13,679	798,796	6,244	687,900	428,049
	22 "	12. 12. 1	13,679	798,383	7,392	728,400	469,854
	23 "	18. 3. 30	14,999	841,446	7,642	638,900	528,519
	24 "	19. 1. 17	14,999	844,061	7,642	638,900	532,819
	25 "	19. 12. 21	14,999	846,042	7,642	638,900	593,219
	26 "	20. 5. 27	14,999	847,775	7,832	638,900	599,882
	27 "	22. 4. 6	14,999	849,940	7,904	639,500	614,245
28 "	24. 3. 15	14,999	850,737	7,914	639,500	584,138	
流域関連公共下水道	当初	昭 42. 3. 27	13,029	486,030	-	-	2,900
	1次変更	43. 9. 19	13,029	541,405	138	37,500	1,175
	2 "	57. 2. 5	13,414	805,452	760	86,200	26,000
	3 "	63. 2. 12	13,414	807,680	760	86,200	26,000
	4 "	平 元. 3. 6	13,677	806,212	760	71,800	34,721
	5 "	3. 3. 28	13,677	800,331	1,008	99,800	41,905
	6 "	5. 3. 31	13,677	799,479	1,442	156,200	68,207
	7 "	10. 9. 14	13,679	798,796	1,664	177,900	78,602
	8 "	12. 10. 6	13,679	798,383	1,954	199,530	93,675
	9 "	17. 3. 31	14,999	840,647	2,706	237,515	140,281
	10 "	(北部) 20. 3. 18 (今池) 20. 3. 28	14,999	846,042	2,959	238,810	145,726
	11 "	(今池) 23. 2. 18	14,999	849,940	3,122	239,450	148,129
12 "	(北部) 24. 2. 1	14,999	850,737	3,122	239,450	148,131	

## 2-3 計画概要

### ○公共下水道事業

		事業認可計画			都市計画決定		
		計画処理面積 (ha)	計画処理人口 (人)	排水区名	計画処理面積 (ha)	計画処理人口 (人)	排水区名
単 独 公 共 下 水 道	三宝処理区 (合流式一部分流式)	1,906	165,500	臨海、大和川 古川、陵西、陵北 土居川、金岡	1,924	175,500	臨海、大和川 古川、陵西、陵北 土居川、金岡
	石津処理区 (分流式一部合流式)	1,756	163,600	湊石津、鳳 浜寺、上野芝 家原、百舌鳥	1,756	163,600	湊石津、鳳 浜寺、上野芝 家原、百舌鳥
	泉北処理区 (分流式)	4,252	310,400	和田川、石津川 陶器川、百舌鳥 深井	5,454	314,900	和田川、石津川 陶器川、百舌鳥 深井
流 域 関 連 公 共 下 水 道	今池処理区 (分流式) 大和川下流西部	3,039	234,350	(処理分区名) 今井戸東除川 堺狭山 西除川左岸 西除川右岸	3,457	236,000	(処理分区名) 今井戸東除川 堺狭山 西除川左岸 西除川右岸
	北部 (分流式) 南大阪湾岸北部	83	5,100	(処理分区名) —	115	5,100	(処理分区名) —
計		11,037	878,950		12,706	895,100	

### ○流域下水道事業

名 称	全体計画 処理面積 (ha)	全体計画 処理人口 (人)	関係市町村
大和川下流西部 流域下水道	6,256	461,700	大阪市、堺市、富田林市、松原市 羽曳野市、八尾市、藤井寺市、大阪狭山市
大和川下流東部 流域下水道	6,842	286,320	富田林市、柏原市、羽曳野市、藤井寺市 八尾市、堺市、河南町、太子町、千早赤阪村
大和川下流南部 流域下水道	5,137	245,400	富田林市、河内長野市、大阪狭山市
計	18,235	993,420	
南大阪湾岸北部 流域下水道	12,625	550,800	堺市、泉大津市、和泉市、高石市 岸和田市、貝塚市、忠岡町
南大阪湾岸中部 流域下水道	6,744	266,400	岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市 熊取町、田尻町
南大阪湾岸南部 流域下水道	4,283	168,000	泉佐野市、泉南市、阪南市、岬町
計	23,652	985,200	

### ○流域下水汚泥処理事業

名 称	計画処理汚泥量 生汚泥(99%含水率)	処分方法	要請地方公共団体
南大阪湾岸流域 下水汚泥処理事業	13,565 m <sup>3</sup> /日	焼却埋立 (一部熔融スラグ化)	大阪府、堺市、岸和田市 泉北環境整備施設組合

### 3 施設

#### 3-1 施設一覧

##### ○ 下水処理場

処理場名	所在地	敷地面積(m <sup>2</sup> )		供用開始	処理能力(m <sup>3</sup> /日)		現況処理方式
		計画	現況		計画	現況	
① 三宝	堺区松屋大和川通4丁147-1	131,150	123,924	S38.8	80,000	60,000	膜分離活性汚泥法
					40,200	40,200	担体投入型ステップ流入式多段硝化脱窒法及び急速ろ過法(凝集剤添加)
② 石津	西区石津西町22	52,380	52,380	S47.2	76,400	76,400	標準活性汚泥法
③ 泉北	中区八田西町1丁2-1	168,000	168,000	S44.3	71,500	71,500	標準活性汚泥法
					74,400	37,200	嫌気無酸素好気法

##### ○ 下水ポンプ場

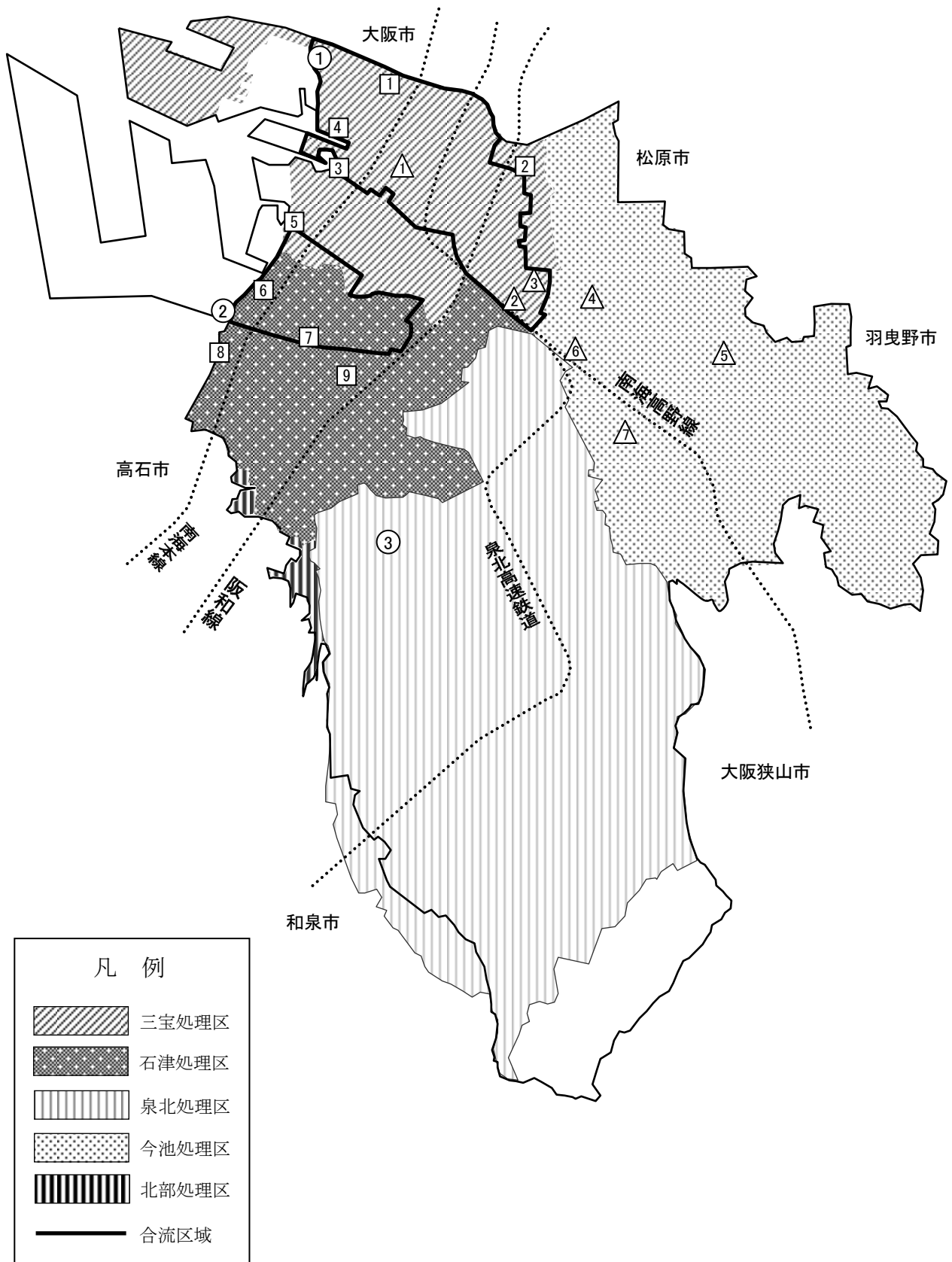
ポンプ場名	所在地	敷地面積	供用開始	排水区分	汚水集水面積(ha)	雨水集水面積(ha)
		(m <sup>2</sup> )			認可計画	認可計画
① 南島	堺区南島町1丁50	8,290	S39.8	土居川	-	-
② 金岡	北区東雲東町4丁18	1,080	S40.5	金岡	132	-
③ 堅川	堺区戎島町5丁8	1,730	S43.7	古川	25	25
④ 古川	堺区神南辺町5丁140	11,380	S50.6	古川・陵西	217	217
⑤ 出島	堺区出島浜通1丁1	7,000	S59.4	陵西	390	-
⑥ 湊石津	西区浜寺石津町西2丁9-13	3,000	S35.10	湊石津	-	79
⑦ 戎橋	堺区石津町4丁7-25	580	S42.7	湊石津	17	4
⑧ 浜寺	西区浜寺諏訪森町西3丁303-1	7,220	S63.4	鳳浜寺	-	315
⑨ 津久野	西区津久野町3丁他	29,600	-	家原	-	53

##### ○ 雨水調整池

調整池名	所在地	貯留能力(m <sup>3</sup> )	供用開始
① 南向陽	堺区材木町東4丁他	15,000	平成 2年3月
② 芦ヶ池	堺区向陵東町3丁	5,000	平成 5年3月
③ 新池(長曾根)	北区長曾根町	2,200	平成12年3月
④ 窪田池	北区金岡町	16,500	平成20年5月
⑤ 新池(菩提)	東区菩提町5丁	15,100	施工中
⑥ 信濃池	北区中百舌鳥町3丁	6,100	未施工
⑦ 加古里池	東区野尻町	5,700	未施工



○ 下水道施設位置と全体計画区域図



○ 下水処理場設備一覧

名称	主要施設	構造・仕様	能力	全体	認可	現況	
三宝下水処理場	高段ポンプ場	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日(汚水) 3,600m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日(雨水)	6池	6池	6池
		汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 500×30m <sup>3</sup> /分	2台	2台	2台
				φ 700×55m <sup>3</sup> /分	2台	2台	2台
				φ 800×80m <sup>3</sup> /分	1台	1台	1台
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 1000×125m <sup>3</sup> /分(ガスタービン駆動)	3台	3台	3台	
	ポンプ場 大和川	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	4池	4池	-
		汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 600×39m <sup>3</sup> /分	2台	2台	-
				φ 800×78m <sup>3</sup> /分	3台	3台	-
		雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷3,600m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	3池	2池	-
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 1650×472m <sup>3</sup> /分	5台	5台	-	
	旧第一施設系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		-	-	8池
		反応タンク	鉄筋コンクリート造		-	-	5槽
		送風機設備	多段ターボブロワ	φ 500×300m <sup>3</sup> /分	-	-	4台
		最終沈殿池	鉄筋コンクリート造		-	-	-
		塩素混和池	鉄筋コンクリート造		-	-	-
		放流渠	鉄筋コンクリート造		-	-	-
	新第一施設系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		8池	8池	8池
		反応タンク	鉄筋コンクリート造		8槽	8槽	8槽
		送風機設備	単段ブロワ	φ 250/200×70m <sup>3</sup> /分	2台	2台	2台
				φ 350/300×140m <sup>3</sup> /分	2台	2台	1台
		最終沈殿池	鉄筋コンクリート造		8池	8池	8池
急速ろ過池		鉄筋コンクリート造		4池	4池	4池	
塩素混和池	鉄筋コンクリート造	放流渠併用	1式	1式	1式		
新第二施設系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		8池	8池	-	
	反応タンク	鉄筋コンクリート造		8槽	8槽	-	
	送風機設備	多段ターボブロワ	φ 400/400×223m <sup>3</sup> /分	4台	4台	-	
	最終沈殿池	鉄筋コンクリート造		8池	8池	-	
	急速ろ過池	鉄筋コンクリート造		4池	4池	-	
	塩素混和池	鉄筋コンクリート造		1池	1池	-	
新第三施設系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		4池	-	-	
	反応タンク	鉄筋コンクリート造		4槽	-	-	
	送風機設備	多段ターボブロワ	φ 200/200×50m <sup>3</sup> /分	2台	-	-	
			φ 300/250×100m <sup>3</sup> /分	1台	-	-	
	最終沈殿池	鉄筋コンクリート造		4池	-	-	
	急速ろ過池	鉄筋コンクリート造		4池	-	-	
塩素混和池	鉄筋コンクリート造		1池	-	-		
放流渠	鉄筋コンクリート造		1式	-	-		
送水場	送水ポンプ	両吸込渦巻ポンプ	φ 350×14.6m <sup>3</sup> /分	3台	3台	3台	
放流渠	処理水送水管		φ 150~600×11,100m	1式	1式	1式	
親水施設	親水処理施設	鉄筋コンクリート造	0.347m <sup>3</sup> /分	2棟	2棟	2棟	

名称	主要施設	構造・仕様	能力	全体	認可	現況	
石津下水処理場	ポンプ第一場	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	6池	6池	6池
		主ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ500×33m <sup>3</sup> /分	2台	2台	2台
				φ600×47m <sup>3</sup> /分	4台	4台	4台
	ポンプ第二場	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 3,600m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	3池	3池	-
		雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ2000×575m <sup>3</sup> /分	3台	3台	-
	第一水処理系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		3池	3池	3池
		反応タンク	鉄筋コンクリート造		3槽	3槽	3槽
		送風機設備	多段ターボブロワ	φ300/250×115m <sup>3</sup> /分	4台	4台	4台
		最終沈殿池	鉄筋コンクリート造		3池	3池	3池
		塩素混和池	鉄筋コンクリート造		1池	1池	1池
	第二水処理系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		8池	8池	8池
		反応タンク	鉄筋コンクリート造		2槽	2槽	2槽
		送風機設備	単段ブロワ	φ350×110m <sup>3</sup> /分	4台	3台	3台
		最終沈殿池	鉄筋コンクリート造		8池	8池	8池
		塩素混和池	鉄筋コンクリート造		1池	1池	1/2池
	水処理第三系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		6池	-	-
		反応タンク	鉄筋コンクリート造		2槽	-	-
		送風機設備	多段ターボブロワ	φ350×122m <sup>3</sup> /分	1台	-	-
		最終沈殿池	鉄筋コンクリート造		8池	-	-
	理汚施設処	発酵槽	鉄筋コンクリート造	240m <sup>3</sup> /槽	33槽	20槽	20槽
泉北下水処理場	第一水処理系	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造		2池	2池	2池
		主ポンプ	立軸斜流渦巻ポンプ	φ350×18m <sup>3</sup> /分	2台	2台	2台
				φ500×40m <sup>3</sup> /分	3台	3台	3台
		最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		6池	6池	6池
		反応タンク	鉄筋コンクリート造		6槽	6槽	6槽
		送風機設備	多段ターボブロワ	φ200×50m <sup>3</sup> /分	2台	2台	2台
				φ300/350×160m <sup>3</sup> /分	2台	2台	2台
				φ400/450×280m <sup>3</sup> /分	2台	2台	2台
		最終沈殿池	鉄筋コンクリート造		12池	12池	12池
	急速ろ過池	鉄筋コンクリート造		5池	5池	-	
	塩素混和池	鉄筋コンクリート造		1池	1池	1池	
	第二水処理系	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造		4池	4池	2池
		主ポンプ	立軸斜流渦巻ポンプ	φ300×10.2m <sup>3</sup> /分	2台	3台	3台
				φ400×25.0m <sup>3</sup> /分	2台	1台	-
				φ500×34.0m <sup>3</sup> /分	2台	2台	1台
		最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		8池	8池	4池
		反応タンク	鉄筋コンクリート造		8槽	8槽	4槽
		送風機設備	歯車増速式単段ブロワ	φ400/350×154m <sup>3</sup> /分	3台	3台	2台
				φ300/250×100m <sup>3</sup> /分	2台	-	-
		最終沈殿池	鉄筋コンクリート造	2階槽式	8池	8池	4池
急速ろ過池	鉄筋コンクリート造		9池	5池	-		
塩素混和池	鉄筋コンクリート造		1池	1池	1池		
第三水処理系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		2池	-	-	
	反応タンク	鉄筋コンクリート造		2槽	-	-	
	送風機設備	歯車増速式単段ブロワ	φ200×30m <sup>3</sup> /分	2台	-	-	
			φ250×50m <sup>3</sup> /分	3台	-	-	
最終沈殿池	鉄筋コンクリート造	2階槽式	2池	-	-		

○ 下水ポンプ場設備一覧

名称	主要施設	構造・仕様	能力	全体・認可	現況
南島	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	-	3池
	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 4,500m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	-	4池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		-	1棟
	汚水ポンプ	横軸斜流ポンプ	φ 600mm×12m <sup>3</sup> /分	-	1台
			φ 600mm×20m <sup>3</sup> /分	-	1台
			φ 600mm×32m <sup>3</sup> /分	-	1台
			φ 800mm×70m <sup>3</sup> /分	-	1台
	雨水ポンプ	横軸斜流ポンプ	φ 1200mm×170m <sup>3</sup> /分	-	1台
			φ 1400mm×290m <sup>3</sup> /分	-	2台
立軸斜流ポンプ		φ 1200mm×170m <sup>3</sup> /分	-	1台	
		φ 1000mm×110m <sup>3</sup> /分	-	1台	
金岡	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	1池	1池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	汚水ポンプ	横軸斜流ポンプ	φ 400mm×20m <sup>3</sup> /分	3台	3台
		立軸斜流ポンプ	φ 500mm×32m <sup>3</sup> /分	1台	1台
豎川	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日 水面積負荷 4,500m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	4池	4池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	汚水ポンプ	横軸斜流ポンプ	φ 400mm×20m <sup>3</sup> /分	1台	2台
		立軸斜流ポンプ	φ 300mm×12m <sup>3</sup> /分	2台	2台
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 1200mm×210m <sup>3</sup> /分	1台	1台
			φ 1000mm×140m <sup>3</sup> /分	3台	3台
			φ 1000mm×120m <sup>3</sup> /分	1台	1台
古川 (第1施設)	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	2池	2池
	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 4,500m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	2池	2池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 500mm×30m <sup>3</sup> /分	2台	2台
			φ 800mm×69m <sup>3</sup> /分	2台	2台
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 700mm×50m <sup>3</sup> /分	1台	1台
φ 1000mm×125m <sup>3</sup> /分			2台	2台	
古川 (第2施設)	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	2池	-
	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 3,600m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	3池	-
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	-
	汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 350mm×12m <sup>3</sup> /分	2台	-
			φ 450mm×24m <sup>3</sup> /分	2台	-
雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 1650mm×400m <sup>3</sup> /分	3台	-	
出島	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	2池	2池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 350mm×14m <sup>3</sup> /分	3台	-
			φ 200mm×4m <sup>3</sup> /分	-	2台
		φ 500mm×25m <sup>3</sup> /分	-	3台	
出島ネット ワーク	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	-
	汚水ポンプ	水中ポンプ	φ 300mm×13.5m <sup>3</sup> /分	2台	-
浜寺	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 4,500m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	6池	6池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 500mm×30m <sup>3</sup> /分	1台	1台
			φ 1200mm×190m <sup>3</sup> /分	2台	2台
φ 1800mm×410m <sup>3</sup> /分			4台	4台	
湊石津	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 4,500m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	4池	4池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 700mm×70m <sup>3</sup> /分	3台	3台
			φ 1000mm×156m <sup>3</sup> /分	2台	2台
			φ 1000mm×115m <sup>3</sup> /分	2台	2台
戎橋	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	1池	1池
	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 4,500m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	2池	2池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 250mm×7.2m <sup>3</sup> /分	3台	3台
			φ 500mm×34m <sup>3</sup> /分	1台	1台
		φ 700mm×69m <sup>3</sup> /分	1台	1台	
津久野	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 3,600m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	2池	-
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	-
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 800mm×70m <sup>3</sup> /分	2台	-
φ 1200mm×142m <sup>3</sup> /分			2台	-	

3-2 下水管きょ延長

処理区		管種	平成24年度	平成23年度	平成22年度	
	三 宝	全 体 (m)	463,962.41	463,962.41	463,962.41	
		合流管 (m)	252,419.32	252,419.32	252,419.32	
		污水管 (m)	125,445.36	125,445.36	125,445.36	
		雨水管 (m)	86,097.73	86,097.73	86,097.73	
		石 津	全 体 (m)	810,820.09	807,709.23	805,873.22
			合流管 (m)	84,159.00	84,159.00	84,159.00
			污水管 (m)	498,174.29	497,585.49	496,976.24
			雨水管 (m)	228,486.80	225,964.74	224,737.98
		泉 北	全 体 (m)	970,931.65	959,914.35	947,486.75
			合流管 (m)	0.00	0.00	0.00
			污水管 (m)	528,046.16	517,217.86	511,947.81
			雨水管 (m)	442,885.49	442,696.49	435,538.94
	単独公共下水道 計	全 体 (m)	2,245,714.15	2,231,585.99	2,217,322.38	
		合流管 (m)	336,578.32	336,578.32	336,578.32	
		污水管 (m)	1,151,665.81	1,140,248.71	1,134,369.41	
		雨水管 (m)	757,470.02	754,758.96	746,374.65	
	今 池	全 体 (m)	725,368.49	715,967.80	715,342.85	
		合流管 (m)	0.00	0.00	0.00	
		污水管 (m)	481,342.14	472,596.74	472,355.89	
		雨水管 (m)	244,026.35	243,371.06	242,986.96	
北 部		全 体 (m)	18,102.52	18,102.52	18,102.52	
		合流管 (m)	0.00	0.00	0.00	
		污水管 (m)	12,637.17	12,637.17	12,637.17	
		雨水管 (m)	5,465.35	5,465.35	5,465.35	
流域関連 公共下水道 計	全 体 (m)	743,471.01	734,070.32	733,445.37		
	合流管 (m)	0.00	0.00	0.00		
	污水管 (m)	493,979.31	485,233.91	484,993.06		
	雨水管 (m)	249,491.70	248,836.41	248,452.31		
合 計	全 体 (m)	2,989,185.16	2,965,656.31	2,950,767.75		
	合流管 (m)	336,578.32	336,578.32	336,578.32		
	污水管 (m)	1,645,645.12	1,625,482.62	1,619,362.47		
	雨水管 (m)	1,006,961.72	1,003,595.37	994,826.96		

## 4 工事

### 4-1 管きよ布設事業

工事名	施工内容	執行額(円)	備考
松屋線下水管布設工事	φ 3,750 mm L= 1,043.10 m	580,430,794	
菅池幹線外下水管布設工事	φ 200 ~ 2,400 mm L= 623.80 m	432,841,109	
津久野外下水管布設工事(23-1)	φ 200 ~ 900 mm L= 591.90 m □ 1,800 × 1,400 mm L= 70.46 m	167,903,400	
(仮称)堺市総合医療センター・堺市救命救急センター建設工事に伴う下水管布設工事	φ 200 ~ 800 mm L= 531.05 m	68,936,700	
堺市陶器北土地区画整理事業地内下水管布設工事	φ 200 mm L= 770.39 m	29,976,975	
毛穴掘上線外道路改良工事に伴う下水管布設工事	φ 400 ~ 700 mm L= 108.60 m	19,896,450	
南清水町1丁下水管更生工事(24-2)	φ 300 mm L= 88.75 m	11,655,000	
平尾雨水管布設工事	φ 800 mm L= 16.70 m	9,760,800	
マンホール型防災トイレ設置工事	φ 200 mm L= 435.85 m マンホール型防災トイレ設置工 20か所	141,456,000	4件
泉北処理区外地区整備下水管布設工事	φ 75 ~ 400 mm L= 8,737.65 m	682,813,950	8件
地下埋設物等支障物件移設負担金		396,268,533	101件
用地補償費		247,385,768	2件
道路舗装復旧工事		429,889,390	21件
道路掘削跡本復旧工事負担金(土木部施行分)		753,081	1件
工事監理業務		108,103,800	21件
実施設計業務		175,895,261	21件
その他工事		43,478,013	149件
合計		3,547,445,024	

### 4-2 ポンプ場築造事業

工事名	施工内容	執行額(円)	備考
湊石津下水ポンプ場沈砂池流出ゲート設備工事	ゲート設備8門据付工事 一式	32,910,000	
湊石津下水ポンプ場電気設備工事	受変電設備 一式 ポンプ運転操作設備 一式 撤去・据付工事 一式	67,095,000	
実施設計業務ほか		58,404,200	3件
合計		158,409,200	

#### 4-3 処理場築造事業

工 事 名	施 工 内 容	執行額(円)	備考
平成23年度堺市公共下水道三宝下水処理場の建設工事	流量調整池施設（機械・電気設備）一式	725,000,000	
平成22年度堺市公共下水道三宝下水処理場の建設工事	流量調整池施設（土木・建築）一式	590,000,000	
平成21年度堺市公共下水道三宝下水処理場機能補償建設工事	大和川ポンプ場 雨水ポンプ施設 一式 汚水ポンプ施設 一式	551,000,000	
石津下水処理場中央電気設備更新工事	中央監視設備更新工事 一式 UV計更新工事 一式	292,157,162	
三宝大和川樋門築造工事(土木)	樋門施設（土木）一式	134,689,380	
堺市公共下水道三宝下水処理場(自家発電施設)の建設工事	自家発電施設（電気・土木・建築）一式	70,000,000	
堺市三宝下水処理場(大和川ポンプ場)の盛土に係る建設工事	盛土工 一式	32,200,000	
石津下水処理場場内下水管更生工事	φ 600 mm L= 57.15 m	15,809,850	
平成22年度堺市公共下水道三宝下水処理場機能補償建設工事	水処理施設（土木・建築・機械・電気）一式 放流ポンプ施設（機械・電気）一式 大和川ポンプ場雨水ポンプ（土木・建築）一式 大和川ポンプ場汚水ポンプ（土木・建築）一式	6,691,000,000	未竣工
平成23年度堺市公共下水道三宝下水処理場機能補償建設工事	送風機施設（機械）一式 消毒施設（機械）一式 用水施設（機械）一式	453,000,000	未竣工
石津下水処理場電気棟耐震補強工事	建築本工事 一式 建築電気設備工事 一式	7,400,000	未竣工
実施設計業務		130,772,310	14件
合 計		9,693,028,702	14件

## Ⅱ 業務統計

### 1 普及状況

#### 1-1 業務量の概要

項目	年度	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
		業務量	対前年度 伸率(%)	業務量	対前年度 伸率(%)	業務量	対前年度 伸率(%)
1	全体計画人口 (人)	895,200	0.0	895,200	0.0	895,200	0.0
2	行政区域内人口 (人)	849,348	△ 0.2	850,737	0.1	849,940	0.0
3	整備区域内人口 (人)	846,512	0.0	846,114	0.4	843,016	0.4
4	処理区域内人口 (人)	826,376	0.3	823,824	0.9	816,464	0.6
5	水洗化人口 (人)	775,864	0.7	770,809	1.0	763,463	0.7
6	普及率(処理区域内) (%)	97.3	0.5 <sup>注1</sup>	96.8	0.7 <sup>注1</sup>	96.1	0.6 <sup>注1</sup>
7	水洗化率 (%)	93.9	0.3 <sup>注1</sup>	93.6	0.1 <sup>注1</sup>	93.5	0.1 <sup>注1</sup>
8	下水管延長(全体) (km)	2,989	0.8	2,966	0.5	2,951	1.6
9	汚水管 (km)	1,646	1.3	1,625	0.4	1,619	1.4
10	雨水管 (km)	1,007	0.3	1,004	0.9	995	2.3
11	合流管 (km)	336	△ 0.3	337	0.0	337	0.0
12	1日汚水処理能力 (m <sup>3</sup> )	305,300	0.0	305,300	0.0	305,300	0.0
13	1日最大汚水処理水量 (m <sup>3</sup> )	249,168	△ 6.1	265,355	5.7	251,153	△ 6.9
14	1日平均汚水処理水量 (m <sup>3</sup> )	196,344	△ 0.8	197,833	△ 0.2	198,312	1.2
15	総処理水量 (m <sup>3</sup> )	99,563,079	24.8	79,754,381	2.6	77,763,897	2.1
16	汚水処理水量 (m <sup>3</sup> )	95,485,893	28.0	74,612,038	0.1	74,574,060	1.9
17	雨水処理水量 (m <sup>3</sup> )	4,077,186	△ 20.7	5,142,343	61.2	3,189,837	5.7
18	有収水量 (m <sup>3</sup> )	83,020,440	△ 0.6	83,563,177	0.4	83,233,118	2.2
19	下水道事業収益 (千円)	24,058,907	△ 0.5	24,178,528	0.2	24,135,382	1.2
20	下水道事業費用 (千円)	22,852,977	△ 0.7	23,003,621	1.1	22,745,458	△ 2.5
21	純利益 (千円)	1,205,930	2.6	1,174,907	△ 15.5	1,389,924	170.6
22	資本的収入 (千円)	17,801,034	△ 29.5	25,264,462	2.7	24,591,803	0.5
23	資本的支出 (千円)	27,278,769	△ 19.8	34,021,473	0.7	33,794,342	4.8
24	資本的収支差引 (千円)	△ 9,477,735	△ 8.2	△ 8,757,011	4.8	△ 9,202,539	△ 18.0
25	前年度繰越欠損金 (千円)	9,501,545	△ 11.0	10,676,451	△ 11.5	12,066,375	△ 4.1
26	不良債務 (千円)	△ 196,360	△ 63.1	△ 120,359	△ 161.7	194,960	△ 54.9
27	汚水処理原価 (円/m <sup>3</sup> )	173.9	0.8	172.4	0.4	171.8	△ 4.2
28	使用料単価 (円/m <sup>3</sup> )	182.2	△ 0.2	182.6	0.5	181.6	1.2
29	経費回収率 (%)	104.8	△ 1.0 <sup>注1</sup>	105.9	0.1 <sup>注1</sup>	105.7	5.7 <sup>注1</sup>
30	職員数 (人)	300	△ 1.0	303	△ 4.4	317	△ 1.6

(注1) 率を表す指標の対前年度伸率は、前年度からの増減ポイントとしている。

(注2) 金額は、税抜き。

(注3) 職員数には、再任用職員・局外への派遣職員を含み、管理者は含まない。

(注4) 下水管延長は、管延長全体・汚水管・雨水管・合流管のそれぞれの端数を四捨五入しているため、合計が合わない場合がある。

(注5) 平成24年度から、汚水処理量には、流域関連公共下水道で処理した水量を含む。

(注6) 有収水量には、和泉市からの流入分は含まない。



## 1-2 普及の推移

年度	行政区域内 人口(人)	整備区域内 人口(人)	処理区域内 人口(人)	水洗化人口 (人)	整備区域 普及率(%)	処理区域 普及率(%)	水洗化率 (%)
S62	807,680	367,692	342,179	318,155	45.5	42.4	93.0
63	806,212	384,605	355,133	329,600	47.7	44.1	92.8
H元	803,189	410,748	361,045	337,758	51.1	45.0	93.6
2	800,331	420,122	378,756	345,551	52.5	47.3	91.2
3	800,596	428,016	391,760	356,979	53.5	48.9	91.1
4	799,479	447,554	408,140	369,150	56.0	51.1	90.4
5	806,848	460,781	424,797	383,591	57.1	52.7	90.3
6	804,863	482,770	451,928	394,311	60.0	56.2	87.3
7	804,229	521,537	490,969	408,342	64.9	61.1	83.2
8	801,252	551,660	513,199	423,290	68.9	64.1	82.5
9	798,796	575,530	541,184	445,415	72.1	67.8	82.3
10	798,632	612,140	570,615	460,926	76.7	71.5	80.8
11	798,198	645,263	594,771	475,525	80.8	74.5	80.0
12	798,383	678,816	625,764	494,984	85.0	78.4	79.1
13	799,417	727,406	650,117	517,124	91.0	81.3	79.5
14	798,928	749,427	672,763	558,583	93.8	84.2	83.0
15	799,757	759,257	692,212	595,763	94.9	86.6	86.1
16	840,647	791,761	740,227	658,874	94.2	88.1	89.0
17	841,446	805,530	748,123	681,977	95.7	88.9	91.2
18	844,061	816,686	780,166	718,956	96.8	92.4	92.2
19	846,042	829,643	787,801	737,036	98.1	93.1	93.6
20	847,775	835,497	796,133	748,685	98.6	93.9	94.0
21	849,834	839,427	811,363	758,201	98.8	95.5	93.4
22	849,940	843,016	816,464	763,463	99.2	96.1	93.5
23	850,737	846,114	823,824	770,809	99.5	96.8	93.6
24	849,348	846,512	826,376	775,864	99.7	97.3	93.9

### 1-3 処理水量の推移

年度	総処理水量 ( $\text{m}^3$ )	対前年 伸び率 (%)	処理水量内訳		晴天時 一日平均 処理水量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	最大処理水量	
			汚水処理 ( $\text{m}^3$ )	雨水処理 ( $\text{m}^3$ )		晴天時 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	雨天時 ( $\text{m}^3/\text{分}$ )
H9	66,995,659	4.8	64,558,304	2,437,355	173,769	218,324	201
10	68,828,045	2.7	66,450,555	2,377,490	178,171	228,280	187
11	67,935,188	△ 1.3	65,705,273	2,229,915	170,904	241,205	208
12	69,482,504	2.3	67,548,357	1,934,147	183,291	233,888	220
13	70,768,945	1.9	68,267,576	2,501,369	185,477	237,055	284
14	71,769,980	1.4	69,433,694	2,336,286	187,876	234,609	221
15	75,031,950	4.5	71,874,204	3,157,746	186,370	242,700	277
16	77,069,908	2.7	73,934,904	3,135,004	197,831	286,222	250
17	73,359,480	△ 4.8	71,516,021	1,843,459	191,692	236,571	195
18	75,684,321	3.2	73,534,940	2,149,381	193,066	254,498	261
19	74,941,070	△ 1.0	72,259,628	2,681,442	192,608	251,016	222
20	77,387,779	3.3	74,036,385	3,351,394	196,980	239,444	248
21	76,199,684	△ 1.5	73,182,248	3,017,436	196,053	269,747	226
22	77,763,897	2.1	74,574,060	3,189,837	198,312	251,153	294
23	79,754,381	2.6	74,612,038	5,142,343	197,833	265,355	309
24	99,563,079	24.8	95,485,893	4,077,186	196,344	249,168	255

(注1) 平成24年度から、汚水処理量には、流域関連公共下水道で処理した水量を含む。

### 1-4 排水設備工事件数

項目	年度	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
		(件数)	(戸数)	(件数)	(戸数)	(件数)	(戸数)
申請	新設	3,161	5,904	3,009	4,994	3,041	5,722
	改造	1,143	1,987	1,382	1,917	1,809	2,193
	計	4,304	7,891	4,391	6,911	4,850	7,915
検査	新設	3,199	5,565	2,967	5,332	2,983	5,059
	改造	1,215	2,188	1,430	1,838	1,789	2,164
	計	4,414	7,753	4,397	7,170	4,772	7,223

1-5 用途別・月別調定表

用途区分 月		一 般 用			公衆浴場用	計
		隔月	毎月	計		
4月	件数(件)	350,070	1,571	351,641	23	351,664
	水量(m <sup>3</sup> )	5,712,710	896,283	6,608,993	30,385	6,639,378
	金額(円)	918,651,414	333,865,287	1,252,516,701	701,883	1,253,218,584
5月	件数(件)	340,483	1,602	342,085	35	342,120
	水量(m <sup>3</sup> )	5,712,834	918,605	6,631,439	47,224	6,678,663
	金額(円)	927,446,329	342,285,879	1,269,732,208	1,090,862	1,270,823,070
6月	件数(件)	350,772	1,581	352,353	23	352,376
	水量(m <sup>3</sup> )	6,019,188	1,062,414	7,081,602	30,427	7,112,029
	金額(円)	971,142,767	398,226,622	1,369,369,389	702,854	1,370,072,243
7月	件数(件)	340,487	1,591	342,078	33	342,111
	水量(m <sup>3</sup> )	5,774,043	1,123,202	6,897,245	49,858	6,947,103
	金額(円)	938,372,633	423,267,003	1,361,639,636	1,151,707	1,362,791,343
8月	件数(件)	351,647	1,588	353,235	23	353,258
	水量(m <sup>3</sup> )	6,220,484	1,074,079	7,294,563	31,834	7,326,397
	金額(円)	1,009,333,817	404,939,281	1,414,273,098	735,357	1,415,008,455
9月	件数(件)	340,718	1,590	342,308	35	342,343
	水量(m <sup>3</sup> )	5,971,402	1,019,983	6,991,385	51,845	7,043,230
	金額(円)	975,709,909	381,948,313	1,357,658,222	1,197,609	1,358,855,831
上半期計	件数(件)	2,074,177	9,523	2,083,700	172	2,083,872
	水量(m <sup>3</sup> )	35,410,661	6,094,566	41,505,227	241,573	41,746,800
	金額(円)	5,740,656,869	2,284,532,385	8,025,189,254	5,580,272	8,030,769,526
10月	件数(件)	352,967	1,589	354,556	27	354,583
	水量(m <sup>3</sup> )	6,250,396	997,891	7,248,287	27,453	7,275,740
	金額(円)	1,015,230,763	374,024,764	1,389,255,527	634,155	1,389,889,682
11月	件数(件)	341,761	1,581	343,342	34	343,376
	水量(m <sup>3</sup> )	5,782,705	996,309	6,779,014	47,470	6,826,484
	金額(円)	938,855,842	372,872,830	1,311,728,672	1,096,546	1,312,825,218
12月	件数(件)	353,069	1,579	354,648	20	354,668
	水量(m <sup>3</sup> )	5,851,680	936,089	6,787,769	28,653	6,816,422
	金額(円)	941,622,235	349,670,654	1,291,292,889	661,878	1,291,954,767
1月	件数(件)	342,045	1,589	343,634	34	343,668
	水量(m <sup>3</sup> )	5,881,521	907,731	6,789,252	50,998	6,840,250
	金額(円)	958,183,228	338,625,070	1,296,808,298	1,178,044	1,297,986,342
2月	件数(件)	354,158	1,590	355,748	20	355,768
	水量(m <sup>3</sup> )	6,400,070	935,884	7,335,954	30,362	7,366,316
	金額(円)	1,043,563,015	348,948,142	1,392,511,157	701,354	1,393,212,511
3月	件数(件)	342,929	1,602	344,531	32	344,563
	水量(m <sup>3</sup> )	5,253,465	857,450	6,110,915	37,513	6,148,428
	金額(円)	846,628,786	319,103,197	1,165,731,983	866,539	1,166,598,522
下半期計	件数(件)	2,086,929	9,530	2,096,459	167	2,096,626
	水量(m <sup>3</sup> )	35,419,837	5,631,354	41,051,191	222,449	41,273,640
	金額(円)	5,744,083,869	2,103,244,657	7,847,328,526	5,138,516	7,852,467,042
合計	件数(件)	4,161,106	19,053	4,180,159	339	4,180,498
	水量(m <sup>3</sup> )	70,830,498	11,725,920	82,556,418	464,022	83,020,440
	金額(円)	11,484,740,738	4,387,777,042	15,872,517,780	10,718,788	15,883,236,568

1-6 使用区分別調定表（使用規模別）

使用区分	区 分	平成24年度	平成23年度	平成22年度
基本使用料	件数 (件)	111,001	107,657	104,625
	金額 (円)	82,055,468	79,462,048	76,970,411
1～10m <sup>3</sup>	件数 (件)	1,248,660	1,198,454	1,157,149
	水量 (m <sup>3</sup> )	7,690,503	7,386,710	7,126,129
	金額 (円)	1,332,751,446	1,275,570,179	1,227,913,650
11～20m <sup>3</sup>	件数 (件)	1,621,292	1,584,644	1,544,759
	水量 (m <sup>3</sup> )	25,385,743	24,853,380	24,244,828
	金額 (円)	3,418,147,584	3,337,560,019	3,245,898,248
21～30m <sup>3</sup>	件数 (件)	809,660	825,521	830,929
	水量 (m <sup>3</sup> )	19,927,288	20,302,165	20,449,345
	金額 (円)	3,004,989,228	3,045,521,066	3,053,930,145
31～50m <sup>3</sup>	件数 (件)	324,896	339,017	349,843
	水量 (m <sup>3</sup> )	11,947,028	12,498,977	12,919,806
	金額 (円)	2,058,898,186	2,139,364,494	2,197,241,714
51～100m <sup>3</sup>	件数 (件)	40,846	42,973	46,131
	水量 (m <sup>3</sup> )	2,559,291	2,681,395	2,866,189
	金額 (円)	524,666,905	544,778,882	577,266,209
101～200m <sup>3</sup>	件数 (件)	9,663	9,425	9,233
	水量 (m <sup>3</sup> )	1,380,927	1,352,067	1,325,367
	金額 (円)	372,133,315	362,803,802	354,202,952
201～500m <sup>3</sup>	件数 (件)	7,979	7,607	7,488
	水量 (m <sup>3</sup> )	2,456,834	2,350,870	2,315,394
	金額 (円)	770,576,908	733,317,125	718,906,242
501～1,000m <sup>3</sup>	件数 (件)	3,342	3,362	3,434
	水量 (m <sup>3</sup> )	2,338,496	2,349,590	2,396,622
	金額 (円)	800,485,853	800,997,125	814,394,426
1,001～5,000m <sup>3</sup>	件数 (件)	2,401	2,242	2,190
	水量 (m <sup>3</sup> )	4,499,254	4,190,707	4,080,639
	金額 (円)	1,718,262,846	1,593,566,254	1,547,389,812
5,001m <sup>3</sup> ～	件数 (件)	419	470	458
	水量 (m <sup>3</sup> )	4,371,054	5,121,507	5,015,968
	金額 (円)	1,789,550,041	2,094,227,783	2,046,373,240
一般汚水 小計	件数 (件)	4,180,159	4,121,372	4,056,239
	水量 (m <sup>3</sup> )	82,556,418	83,087,368	82,740,287
	金額 (円)	15,872,517,780	16,007,168,777	15,860,487,049
浴場用	件数 (件)	339	395	410
	水量 (m <sup>3</sup> )	464,022	475,809	492,831
	金額 (円)	10,718,788	10,991,050	11,384,246
合 計	件数 (件)	4,180,498	4,121,767	4,056,649
	水量 (m <sup>3</sup> )	83,020,440	83,563,177	83,233,118
	金額 (円)	15,883,236,568	16,018,159,827	15,871,871,295

1-7 月別徴収率

区分 月別	調定額		徴収額		徴収率	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (%)	金額 (%)
平成24年 4月	149,796	1,253,218,584	148,605	1,245,111,480	99.20	99.35
5月	146,782	1,270,823,070	145,829	1,263,242,040	99.35	99.40
6月	149,599	1,370,072,243	148,124	1,359,556,385	99.01	99.23
7月	146,717	1,362,791,343	145,282	1,351,879,855	99.02	99.20
8月	150,186	1,415,008,455	148,077	1,400,335,040	98.60	98.96
9月	146,737	1,358,855,831	143,936	1,339,397,493	98.09	98.57
10月	150,963	1,389,889,682	146,746	1,362,913,146	97.21	98.06
11月	146,966	1,312,825,218	141,338	1,276,793,904	96.17	97.26
12月	151,037	1,291,954,767	141,788	1,237,723,857	93.88	95.80
平成25年1月	146,987	1,297,986,342	105,145	959,439,807	71.53	73.92
2月	151,419	1,393,212,511	583	49,216,209	0.39	3.53
3月	148,211	1,166,598,522	0	0	0.00	0.00
平成24年度	1,785,860	15,879,742,841	1,753,752	15,673,996,010	98.20	98.70
平成23年度	1,755,312	16,011,964,073	1,720,816	15,789,083,700	98.03	98.61
平成22年度	1,723,061	15,869,282,445	1,687,240	15,630,046,569	97.92	98.49

(注1)金額は消費税等を含む。

(注2)平成24年度2月、3月調定分の一部は、翌年度以降に徴収されるため、各月の徴収額、徴収率に含まれない。

(注3)水道料金と併徴収している下水道使用料は、水道事業会計に収入された翌月に下水道事業会計に収入される。

(注4)各年度の徴収額には、翌年度以降(翌年度6月末現在)に徴収される件数、金額を含む。

## 2 普及促進

### 2-1 里道・水路敷の下水道整備

里道、水路敷は隣接民有地と一体となった道路を形成しているのが一般的ですが、隣接土地所有者の承諾を得た上で、整備を行うことを基本としています。

項目	平成24年度	平成23年度	平成22年度
路線数 (本)	22	25	21
管延長 (m)	1,255	1,580	1,789

### 2-2 私道の下水道整備

本市には私道が多く点在しており、私道への下水道整備を行うため、次の制度を設けて普及促進に努めています。

#### ○ 私道公共下水道布設制度

- ▶ 以下の条件を満たしている場合、沿道住民の申請により、本市が私道内に公共下水道を設置する制度です。

- 私道の一端が、公共下水道が布設されている道路に接していること。
- 道路の形態を有し、現に一般の通行の用に供されていること。
- 道路幅員等が、下水管の工事及び維持管理を行うのに十分であること。
- 私道に汚水を排除する予定の未水洗家屋が2戸以上(所有者を同じくする家屋については1戸として数える。)あること。
- 私道敷地の土地所有者全員の土地使用承諾書、その他必要書類が提出できること。
- 利用者の中から代表者を選任できること。
- 私道排水設備工事補助金の適用を受けた私道でないこと。
- 工事完了後は、速やかに宅地内の水洗化改造工事を行うこと。

項目	平成24年度	平成23年度	平成22年度
申請件数 (件)	14	13	17
対象戸数 (戸)	158	121	147
道路延長 (m)	985	984	1,132

(注)平成22年度より一部制度(条件等)を変更

## ○ 私道排水設備工事補助金制度

- 以下の条件を満たしている私道については、共同で排水設備を設置するための補助金を利用できます。

- 私道敷地の幅員が1メートル以上あり、支障なく排水設備工事が可能であること。
- 所有者の異なる交付要件家屋が2戸以上あること。
- 補助対象家屋の3分の2以上が直ちに宅地内の水洗化改造工事を行うこと。
- 私道敷地の土地所有者全員の土地使用承諾書を提出できること。
- 補助金の交付を受けられる方から代表者を選任できること。
- 下水道事業受益者負担金の滞納がないこと。

項目	平成24年度	平成23年度	平成22年度
申請件数 (件)	14	26	32
対象戸数 (戸)	93	209	146
道路延長 (m)	740	2,115	1,850
布設延長 (m)	1,023	2,622	2,761
総工事費 (千円)	93,832	297,419	206,853
補助額 (千円)	86,540	275,405	190,544

## 2-3 環境整備資金貸付金制度

既設のくみ取り便所(浄化槽も含む。)を、水洗便所に改造する市民の費用負担を軽くし、下水道の普及促進を図る目的から貸付金制度を設けています。

貸付条件は、便槽1個(浄化槽1基)に対し、400,000円以内(無利子)とし、貸付を受けた月の翌月から36か月以内の元金均等月賦償還としています。その他に、市民税や下水道事業受益者負担金の滞納がないこと、確実な連帯保証人を有すること等となっています。

項目	平成24年度	平成23年度	平成22年度
貸付件数 (件)	66	94	164
貸付金額 (円)	24,286,000	38,023,000	66,264,000

## 2-4 生活扶助世帯への助成制度

公共下水道が整備された処理区域内において、生活保護法に基づく生活扶助を受けている世帯で、かつ持ち家の場合は、水洗化に際し、市の助成制度を設けています。

項目	平成24年度	平成23年度	平成22年度
助成件数 (件)	1	2	1
助成金額 (円)	384,300	661,500	585,900

### 3 維持管理

#### 3-1 処理場

○ 流入水量等

名称	項目	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
三宝下水処理場	晴天時日平均流入汚水量	m <sup>3</sup> /日	73,020	73,452	72,571
	高級処理水量	m <sup>3</sup>	28,167,886	28,151,053	27,990,880
	簡易放流量	m <sup>3</sup>	2,952,289	3,552,882	2,174,148
	降雨量	mm	1,281	1,528	1,129
	発生汚泥量	m <sup>3</sup>	329,322(1%換算)	327,986(1%換算)	356,710(1%換算)
	沈砂量	t	159.4	182.1	77.1
	しき量	t	14.9	36.3	16.9
	電力使用量	千kwh	16,989.8	18,238.6	13,530.8
	灯油使用量(21年度まで重油使用)	リットル	42,031	50,563	21,341
	上水使用量	m <sup>3</sup>	3,229.0	5,511.0	8,270.0
	次亜塩素酸ソーダ使用量	m <sup>3</sup>	354(内、洗浄用 175)	260(内、洗浄用 76)	276
石津下水処理場	晴天時日平均流入汚水量	m <sup>3</sup> /日	61,509	63,999	62,648
	高級処理水量	m <sup>3</sup>	22,967,520	24,357,462	23,650,007
	簡易放流量	m <sup>3</sup>	1,124,897	1,589,468	1,015,689
	降雨量	mm	1,249	1,402	1,126
	発生汚泥量	m <sup>3</sup>	264,608(含水率98.0%)	256,594(含水率98.0%)	248,929(含水率98.0%)
	沈砂量	t	171.5	111.6	119.9
	しき量	t	92.5	148.8	95.4
	電力使用量	千kwh	8,524.3	9,002.3	9,337.4
	灯油使用量	リットル	8,000	7,763	10,682
	上水使用量	m <sup>3</sup>	3,501.0	3,855.0	3,720.0
	次亜塩素酸ソーダ使用量	m <sup>3</sup>	327	318	340
泉北下水処理場	晴天時日平均流入汚水量	m <sup>3</sup> /日	61,816	60,382	63,093
	高級処理水量	m <sup>3</sup>	22,161,650	22,103,523	22,933,173
	簡易放流量	m <sup>3</sup>	-	-	-
	降雨量	mm	1,277	1,494	1,164
	発生汚泥量	m <sup>3</sup>	397,048(1%換算)	381,630(1%換算)	364,495(1%換算)
	沈砂量	t	71.5	74.2	83.9
	しき量	t	18.6	20.7	20.9
	電力使用量	千kwh	11,150.3	11,381.5	11,367.0
	灯油使用量	リットル	10,818	7,738	9,092
	上水使用量	m <sup>3</sup>	1,887.0	2,028.0	2,973.0
	次亜塩素酸ソーダ使用量	m <sup>3</sup>	291.8	290.8	279.8



○ 水質管理

名称	採水	項目	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
三宝下水処理場	流入水 (旧1系)	水温	℃	-	22	22
		透視度	度	-	4.0	4.9
		pH		-	7.5	7.5
		SS	mg/リットル	-	110	130
		BOD	mg/リットル	-	130	150
		COD	mg/リットル	-	91	95
		総窒素	mg/リットル	-	30	27
		アンモニア性窒素	mg/リットル	-	18	17
		亜硝酸性窒素	mg/リットル	-	0.10	0.18
		硝酸性窒素	mg/リットル	-	0.1	0.3
		有機性窒素	mg/リットル	-	12	9.1
		総リン	mg/リットル	-	3.5	3.7
		大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	-	180,000	140,000
	流入水 (新1系)	水温	℃	22	23	22
		透視度	度	4.4	4.8	7.6
		pH		7.5	7.6	7.6
		SS	mg/リットル	90	85	54
		BOD	mg/リットル	130	120	96
		COD	mg/リットル	84	82	65
		総窒素	mg/リットル	31	28	19
		アンモニア性窒素	mg/リットル	19	16	14
		亜硝酸性窒素	mg/リットル	0.1未満	0.10	0.10
		硝酸性窒素	mg/リットル	0.1	0.2	0.3
		有機性窒素	mg/リットル	12	11	4.8
		総リン	mg/リットル	3.3	2.9	2.4
		大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	160,000	160,000	120,000
	放流水 (旧1系)	水温	℃	-	23	22
		透視度	度	-	90	54
		pH		-	7.3	7.2
		SS	mg/リットル	-	1	3
		BOD	mg/リットル	-	1.2	4.2
		COD	mg/リットル	-	7.8	14
		総窒素	mg/リットル	-	4.5	10
		アンモニア性窒素	mg/リットル	-	1.0	7.0
		亜硝酸性窒素	mg/リットル	-	ND	1.3
		硝酸性窒素	mg/リットル	-	2.4	1.7
		有機性窒素	mg/リットル	-	1.0	0.8
		総リン	mg/リットル	-	1.20	0.57
		大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	-	81	84
	放流水 (新1系)	水温	℃	23	23	23
		透視度	度	100	100	100
		pH		7.2	7.3	7.2
SS		mg/リットル	1未満	1	1	
BOD		mg/リットル	1.1	1.9	1.1	
COD		mg/リットル	7.7	9.4	9.7	
総窒素		mg/リットル	4.0	3.9	3.3	
アンモニア性窒素		mg/リットル	0.6	0.7	0.7	
亜硝酸性窒素		mg/リットル	0.1未満	0.10	0.08	
硝酸性窒素		mg/リットル	2.4	2.3	2.3	
有機性窒素		mg/リットル	1.0	0.7	0.8	
総リン		mg/リットル	0.77	0.07	0.06	
大腸菌群数		個/cm <sup>3</sup>	23	66	97	

名称	採水	項目	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
石津下水処理場	流入水	水温	℃	22	22	23
		透視度	度	3.9	3.4	3.8
		pH		7.8	7.8	7.9
		SS	mg/リットル	210	180	170
		BOD	mg/リットル	130	230	210
		COD	mg/リットル	130	140	140
		総窒素	mg/リットル	49	48	46
		アンモニア性窒素	mg/リットル	24	27	25
		亜硝酸性窒素	mg/リットル	0.08	ND	0.13
		硝酸性窒素	mg/リットル	0.26	0.10	0.26
		有機性窒素	mg/リットル	24	21	21
	総リン	mg/リットル	4.6	4.9	4.9	
	大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	230,000	280,000	330,000	
	放流水	水温	℃	24	24	24
		透視度	度	46	48	43
		pH		7.3	7.1	7.2
		SS	mg/リットル	2	4	5
		BOD	mg/リットル	5.7	5.2	7.4
		COD	mg/リットル	12	13	14
		総窒素	mg/リットル	23	21	21
		アンモニア性窒素	mg/リットル	16	15	16
		亜硝酸性窒素	mg/リットル	0.33	0.90	0.86
硝酸性窒素		mg/リットル	0.19	1.00	1.30	
有機性窒素		mg/リットル	6.5	4.1	3.6	
総リン	mg/リットル	0.33	0.39	0.45		
大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	38	66	26		
泉北下水処理場	流入水	水温	℃	21	22	21
		透視度	度	3.5	3.5	3.4
		pH		7.5	7.9	7.8
		SS	mg/リットル	210	230	220
		BOD	mg/リットル	250	260	240
		COD	mg/リットル	140	150	160
		総窒素	mg/リットル	37	38	37
		アンモニア性窒素	mg/リットル	22	23	21
		亜硝酸性窒素	mg/リットル	0.1未満	0.1未満	0.14
		硝酸性窒素	mg/リットル	0.1	0.12	0.21
		有機性窒素	mg/リットル	15	15	16
	総リン	mg/リットル	4.3	4.4	4.2	
	大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	170,000	140,000	150,000	
	放流水	水温	℃	22	23	22
		透視度	度	46	50	50
		pH		7.0	7.3	7.1
		SS	mg/リットル	3	2	2
		BOD	mg/リットル	3.5	3.1	2.8
		COD	mg/リットル	11	10	10
		総窒素	mg/リットル	14	14	14
		アンモニア性窒素	mg/リットル	9.8	7.9	7.2
		亜硝酸性窒素	mg/リットル	0.4	0.70	0.18
硝酸性窒素		mg/リットル	2.4	3.1	2.8	
有機性窒素		mg/リットル	1.4	2.3	3.8	
総リン	mg/リットル	0.51	0.49	0.46		
大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	4	41	3		

### 3-2 ポンプ場

名称	項目	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
南島	降雨量	mm	1,364	1,528	1,129
	污水揚水量	m <sup>3</sup>	17,573,508	19,659,328	19,601,626
	雨水揚水量	m <sup>3</sup>	1,820,865	2,105,425	1,769,450
	沈砂量	m <sup>3</sup>	127.4	184.5	164.6
	しさ量	m <sup>3</sup>	28.2	26.3	29.2
	電力使用量	千kwh	530	597	570
	重油使用量	リットル	3,998	1,985	3,363
	上水使用量	m <sup>3</sup>	479	476	560
金岡	降雨量	mm	1,364	1,079	1,293
	污水揚水量	m <sup>3</sup>	5,685,193	6,572,144	6,215,622
	沈砂量	m <sup>3</sup>	16.8	25.2	17.0
	しさ量	m <sup>3</sup>	15.1	16.1	16.3
	電力使用量	千kwh	183	209	200
	重油使用量	リットル	325	147	147
	上水使用量	m <sup>3</sup>	1,847	1,856	1,583
堅川	降雨量	mm	1,384	1,525	1,062
	污水揚水量	m <sup>3</sup>	7,846,150	8,590,170	8,540,900
	雨水揚水量	m <sup>3</sup>	822,025	704,165	518,275
	沈砂量	m <sup>3</sup>	42.3	34.1	47.9
	しさ量	m <sup>3</sup>	59.2	44.7	58.5
	電力使用量	千kwh	278	299	291
	重油使用量	リットル	4,320	4,056	3,315
	上水使用量	m <sup>3</sup>	3,456	3,299	3,098
古川	降雨量	mm	1,384	1,525	1,062
	污水揚水量	m <sup>3</sup>	9,443,810	9,885,490	10,048,150
	雨水揚水量	m <sup>3</sup>	1,060,928	1,432,515	1,068,240
	沈砂量	m <sup>3</sup>	34.6	27.2	27.0
	しさ量	m <sup>3</sup>	23.0	29.2	28.6
	電力使用量	千kwh	673	699	682
	重油使用量	リットル	3,687	4,274	3,329
	上水使用量	m <sup>3</sup>	2,201	2,735	1,990
出島	降雨量	mm	1,364	1,531	1,173
	污水揚水量	m <sup>3</sup>	3,471,010	3,601,540	3,346,930
	沈砂量	m <sup>3</sup>	5.2	8.1	5.3
	しさ量	m <sup>3</sup>	7.1	12.5	3.1
	電力使用量	千kwh	306	331	352
	重油使用量	リットル	164	166	184
	上水使用量(注1)	m <sup>3</sup>	352	395	128
浜寺	降雨量	mm	1,152	1,349	892
	雨水揚水量	m <sup>3</sup>	2,039,700	2,582,900	1,314,706
	沈砂量	m <sup>3</sup>	29.6	29.8	21.7
	しさ量	m <sup>3</sup>	9.9	21.6	13.6
	電力使用量	千kwh	544	582	533
	重油使用量	リットル	20,259	22,783	15,989
	井水使用量	m <sup>3</sup>	65,421	45,020	49,888
湊石津	降雨量	mm	1,242	1,436	1,029
	雨水揚水量	m <sup>3</sup>	1,782,000	2,052,000	1,379,000
	沈砂量	m <sup>3</sup>	32.6	27.2	21.6
	しさ量	m <sup>3</sup>	5.7	6.6	5.9
	電力使用量	千kwh	155	162	159
	重油使用量	リットル	7,817	6,432	4,195
	上水使用量	m <sup>3</sup>	2,660	2,285	1,855
戎橋	降雨量	mm	1,224	1,347	1,034
	污水揚水量	m <sup>3</sup>	394,400	429,800	432,400
	雨水揚水量	m <sup>3</sup>	38,120	25,620	17,370
	沈砂量	m <sup>3</sup>	3.0	3.0	0.0
	しさ量	m <sup>3</sup>	0.5	0.2	0.3
	電力使用量	千kwh	69	69	64
	重油使用量	リットル	90	43	40
上水使用量	m <sup>3</sup>	27	24	26	

### 3-3 管路施設

管路施設は、ひび割れ、継手部分のずれ、たるみ、蛇行等が生じると、管路の閉塞、不明水の流入等があり、最悪の場合は管路の破損による路面陥没等の事故が発生します。そのために、計画的な調査、清掃、補修等の維持管理が重要です。また近年は法定外水路で、用水路としての利用度が減少し、計画的な水路改修の必要性も問われています。

管理区域は、下水道公示区域内の在来水路を含め、ほぼ市域全般に広がっています。これらの広い地域住民に十分なサービスを提供するため市域を3分割し、堺区、西区を出島下水道管理事務所、中区、南区を竹城台下水道管理事務所、北区、東区、美原区を美原下水道管理事務所が維持管理を行っています。



項 目				平成24年度	平成23年度	平成22年度
下水管補修	本管補修	污水管	m	278	67	57
		雨水管	m	83	85	56
	マンホール	蓋補修等	ヶ所	858	727	442
	污水枮及び取付管		ヶ所	45	58	59
	雨水枮及び取付管		ヶ所	490	391	377
	水路補修、改修		m	1,194	1,092	1,207
下水管増設	本管	污水管	m	54	0	0
		雨水管	m	0	26	22
	污水枮及び取付管		ヶ所	1	0	0
	雨水枮及び取付管		ヶ所	43	41	15
下水管調査	本管	污水管	m	5,683	6,317	5,517
		雨水管	m	83	3,250	4,907
	マンホール蓋		ヶ所	4,228	8,809	3,513
	污水枮及び取付管		ヶ所	10,590	9,782	6,782
	雨水枮及び取付管		ヶ所	16,539	18,107	7,091
下水管浚渫	本管	污水管	m	3,459	5,875	6,837
		雨水管	m	1,549	1,379	1,970
	污水枮及び取付管		ヶ所	202	60	96
	雨水枮及び取付管		ヶ所	13,971	16,551	13,570
	水路、側溝		m	41,968	40,236	41,494

### 3-4 水質規制

下水道法における工場・事業場排水の水質規制は、下水道の施設や機能を守るとともに、水環境保全のための施設である終末処理場の放流水の水質を技術上の基準に適合させるために行います。この目的を担保するために、下水道に排除する特定施設の設置者に届出の義務を課すとともに、指導対象事業場については立入検査、水質検査を通して、除害施設の運転管理状況や排水の水質等の状況を監視し、下水道排除基準に適合するよう指導を行っています。

#### ○ 各種届出状況

項目	平成24年度	平成23年度	平成22年度
特定施設使用届	9	21	4
特定施設設置届	10	8	11
特定施設の構造等変更届	28	23	21
特定施設使用廃止届	19	14	22
氏名等変更届	37	21	25
承継届	12	4	16
公共下水道使用開始届	26	40	36
除害施設設置届	2	15	6
工事完了届	13	15	6

#### ○ 立入検査等実施状況

項目	平成24年度	平成23年度	平成22年度
特定事業場数	468	467	447
一般事業場数	20	20	20
指導対象事業場数	311	302	285
除害施設設置事業場数	271	264	249
立入検査実施回数	846	743	820
水質検査実施回数	493	508	499
報告書徴収数	378	354	394
行政指導回数	11	9	15

○ 排出基準

項 目	特定事業場(排水量)			一般事業場		
	50m <sup>3</sup> /日以上	30m <sup>3</sup> /日以上 50m <sup>3</sup> /日未満	30m <sup>3</sup> /日未満			
有害物質	カドミウム	0.1	0.1	0.1	0.1	
	シアン	1	1	1	1	
	有機リン	1	1	1	1	
	鉛	0.1	0.1	0.1	0.1	
	六価クロム	0.5	0.5	0.5	0.5	
	ヒ素	0.1	0.1	0.1	0.1	
	総水銀	0.005	0.005	0.005	0.005	
	アルキル水銀	検出されないこと	検出されないこと	検出されないこと	検出されないこと	
	ポリ塩化ビフェニル	0.003	0.003	0.003	0.003	
	トリクロロエチレン	0.3	0.3	0.3	0.3	
	テトラクロロエチレン	0.1	0.1	0.1	0.1	
	ジクロロメタン	0.2	0.2	0.2	0.2	
	四塩化炭素	0.02	0.02	0.02	0.02	
	1, 2-ジクロロエタン	0.04	0.04	0.04	0.04	
	1, 1-ジクロロエチレン	1	1	1	1	
	シス-1, 2-ジクロロエチレン	0.4	0.4	0.4	0.4	
	1, 1, 1-トリクロロエタン	3	3	3	3	
	1, 1, 2-トリクロロエタン	0.06	0.06	0.06	0.06	
	1, 3-ジクロロプロペン	0.02	0.02	0.02	0.02	
	チウラム	0.06	0.06	0.06	0.06	
	シマジン	0.03	0.03	0.03	0.03	
	チオベンカルブ	0.2	0.2	0.2	0.2	
	ベンゼン	0.1	0.1	0.1	0.1	
	セレン	0.1	0.1	0.1	0.1	
	ほう素	10	10	10	10	
	ふっ素	石津・北部処理区	15	15	15	15
		他の処理区	8	8	8	8
	1, 4-ジオキサン	0.5	0.5	0.5	0.5	
ダイオキシン類 (pg-TEQ/㍻)	10	10	10	10		
アンモニア性窒素、 亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素	380	380	380	380		
生活環境項目等	フェノール類	石津処理区	2	2	2	2
		今池処理区	新設 1 既設 5	新設 1 既設 5	1	1
		北部処理区	新設 1 既設 2	新設 1 既設 2	1	1
		他の処理区	5	5	5	5
	銅	3	3	3	3	
	亜鉛	2	2	2	2	
	鉄(溶解性)	10	10	10	10	
	マンガン(溶解性)	10	10	10	10	
	クロム	2	2	2	2	
	BOD	600(300)	600(300)	600(300)	600(300)	
	SS	600(300)	600(300)	600(300)	600(300)	
	N-ヘキサン 抽出物質	鉱油類	5	5	5	5
		動植物油脂類	30	30	30	30
	pH	5を超9未満	5を超9未満	5を超9未満	5を超9未満	
		(5.7を超8.7未満)	(5.7を超8.7未満)	(5.7を超8.7未満)	(5.7を超8.7未満)	
	窒素含有量	240	240	240	240	
	リン含有量	32	32	32	32	
温度	45℃(40℃)	45℃(40℃)	45℃(40℃)	45℃(40℃)		
ヨウ素消費量	220	220	220	220		
色又は臭気	放流先で支障をきたすような色又は臭気を帯びていないこと。					

(注1) 単位はpH、温度およびダイオキシン類を除き全てmg/㍻。

(注2) BOD、SS、pH、温度に係る( )内数値は、製造業又はガス供給業に適用される基準。

(注3) フェノール類: 今池、北部処理区の基準で新設は、昭和49年11月2日以降に設置されたもの又は平成6年11月2日以降に(但し 昭和49年11月2日から平成6年11月1日の間にあらたに特定施設に追加されたもののみ) 設置されたもの。これ以外は既設。

○ 業種別水質規制事業場詳細

業 種		処理区名								市計	
		三宝		石津		泉北		今池			
		事業場数	排水量 (m <sup>3</sup> /日)	事業場数	排水量 (m <sup>3</sup> /日)	事業場数	排水量 (m <sup>3</sup> /日)	事業場数	排水量 (m <sup>3</sup> /日)	事業場数	排水量 (m <sup>3</sup> /日)
製 造 業	食料品業	8	437	10	620	4	226	3	42	25	1,325
	繊維、染色業	2	775	3	136	6	458	1	47	12	1,416
	化学	7	1,379	0	0	1	16	3	34	11	1,429
	ゴム、木材	2	22	0	0	0	0	1	1	3	23
	窯業	7	171	0	0	2	25	3	10	12	206
	鉄鋼業	2	120	0	0	0	0	1	21	3	141
	非鉄金属業	7	2,844	0	0	0	0	0	0	7	2,844
	金属加工業	4	271	1	1	0	0	2	4	7	276
	機械	6	772	3	483	2	3	5	557	16	1,815
	自転車部品業	3	103	1	1,023	0	0	0	0	4	1,126
	鍍金業	9	226	2	764	0	0	2	83	13	1,073
	表面処理業	10	133	5	19	0	0	5	86	20	238
非 製 造 業	クリーニング	50	320	25	212	4	60	13	38	92	630
	印刷、写真	19	165	6	14	4	80	3	34	32	293
	洗車場	26	191	35	165	20	125	17	89	98	570
	官公庁	6	1,076	1	572	3	625	3	535	12	2,808
	病院	6	3,337	2	596	5	962	3	398	16	5,293
	旅館	31	599	15	425	0	0	0	0	46	1,024
	飲食店	13	1,596	5	1,260	2	250	2	195	22	3,301
	その他	16	8,900	10	83	4	217	7	36	37	9,236
計	234	23,437	124	6,373	57	3,047	74	2,210	488	35,067	

(注1) 官公庁の事業場数 市計は、処理区重複事業場が1社あるため1を減ず。

## 4 経営状況

### 4-1 比較損益計算書

科 目	平成 24 年度			平成 23 年度			平成 22 年度		
	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %
1. 営業収益	23,270,534,928	96.7	△1.6	23,650,643,360	97.8	1.6	23,268,441,007	96.4	1.1
(1) 下水道使用料	15,126,891,980	62.9	△0.8	15,255,390,322	63.1	0.9	15,116,067,921	62.6	3.5
(2) 他会計負担金	7,918,908,233	32.9	△3.4	8,193,539,728	33.9	3.2	7,943,020,209	32.9	△2.8
(3) 負担金	215,620,578	0.9	10.6	194,910,509	0.8	△6.5	208,500,750	0.9	△13.3
(4) その他営業収益	9,114,137	0.0	34.0	6,802,801	0.0	698.3	852,127	0.0	△29.8
2. 営業費用	16,148,954,731	70.7	0.5	16,070,241,829	69.9	2.3	15,706,996,438	69.1	△1.8
(1) 管きょ費	1,056,332,477	4.6	2.6	1,029,892,977	4.5	3.4	995,670,692	4.4	18.0
(2) ポンプ場費	689,251,944	3.0	△2.1	703,916,352	3.0	1.0	697,104,601	3.1	3.3
(3) 処理場費	3,155,281,649	13.8	△0.2	3,161,723,837	13.7	△2.3	3,237,494,732	14.2	1.0
(4) 水質検査費	38,295,964	0.2	△0.4	38,430,505	0.2	△11.0	43,166,976	0.2	△16.3
(5) 水質規制費	83,373,626	0.4	0.4	83,018,768	0.3	△0.9	83,774,496	0.4	△4.8
(6) 普及促進費	393,309,102	1.7	△33.8	594,496,186	2.6	14.0	521,691,261	2.3	△31.7
(7) 環境整備資金貸付事業費	13,539,613	0.1	△11.2	15,247,977	0.1	△39.9	25,357,467	0.1	△39.2
(8) 業務費	638,524,881	2.8	△6.6	683,302,512	3.0	△0.4	686,016,999	3.0	1.1
(9) 総係費	703,963,875	3.1	△4.7	738,391,652	3.2	3.2	715,753,773	3.1	△27.3
(10) 維持管理負担金	527,669,702	2.3	1.2	521,374,307	2.3	5.9	492,211,518	2.2	△2.3
(11) し尿処理費	79,863,128	0.3	△11.8	90,533,290	0.4	△13.0	104,120,296	0.5	△14.7
(12) 減価償却費	8,398,792,527	36.8	2.1	8,229,181,564	35.8	1.8	8,083,790,117	35.5	0.7
(13) 資産減耗費	370,756,243	1.6	105.1	180,731,902	0.8	767.1	20,843,510	0.1	101.1
営業利益(△営業損失)	7,121,580,197	-	△6.1	7,580,401,531	-	0.3	7,561,444,569	-	7.5
3. 営業外収益	787,422,150	3.3	52.1	517,709,605	2.2	△40.2	865,637,121	3.6	5.5
(1) 受取利息及び配当金	2,421,304	0.0	△65.3	6,974,361	0.0	△66.5	20,806,433	0.1	△23.2
(2) 他会計補助金	409,267,624	1.7	76.4	232,014,565	1.0	△55.1	517,203,474	2.1	△2.9
(3) 補助金	7,080,500	0.0	皆増	0	0.0	皆減	194,000	0.0	△50.3
(4) 消費税及び地方消費税雑収益	54	0.0	△10.0	60	0.0	△54.2	131	0.0	42.4
(5) 雑収益	368,652,668	1.5	32.3	278,720,619	1.2	△14.9	327,433,083	1.4	25.9
4. 営業外費用	6,666,745,962	29.2	△3.4	6,900,126,136	30.0	△1.5	7,005,739,425	30.8	△3.1
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	6,592,199,187	28.8	△3.7	6,849,028,218	29.8	△1.3	6,936,500,731	30.5	△3.1
(2) 補償補填及び賠償金	19,531,111	0.1	19,048.1	102,000	0.0	△99.4	16,262,280	0.1	0.6
(3) 消費税及び地方消費税雑支出	49,708,022	0.2	6.6	46,634,971	0.2	0.7	46,296,223	0.2	4.7
(4) 雑支出	5,307,642	0.0	21.7	4,360,947	0.0	△34.7	6,680,191	0.0	△35.6
営業外利益(△営業外損失)	△5,879,323,812	-	-	△6,382,416,531	-	-	△6,140,102,304	-	-
経常利益(△経常損失)	1,242,256,385	-	3.7	1,197,985,000	-	△15.7	1,421,342,265	-	127.1
5. 特別利益	950,257	0.0	△90.7	10,175,028	0.0	680.6	1,303,546	0.0	302.4
(1) 固定資産売却益	0	0.0	皆減	8,763,958	0.0	623.4	1,211,505	0.0	皆増
(2) 過年度損益修正益	950,257	0.0	△32.7	1,411,070	0.0	1,433.1	92,041	0.0	△71.6
6. 特別損失	37,275,812	0.2	12.1	33,253,351	0.1	1.6	32,721,908	0.1	△71.0
(1) 過年度損益修正損	37,275,812	0.2	12.1	33,253,351	0.1	1.6	32,721,908	0.1	△13.6
(2) 固定資産譲渡損	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	皆減
特別損益	△36,325,555	-	-	△23,078,323	-	-	△31,418,362	-	-
当年度純利益(△純損失)	1,205,930,830	-	2.6	1,174,906,677	-	△15.5	1,389,923,903	-	170.6
前年度繰越利益剰余金(△繰越欠損金)	△9,501,544,590	-	-	△10,676,451,267	-	-	△12,066,375,170	-	-
当年度未処分利益剰余金(△未処理欠損金)	△8,295,613,760	-	-	△9,501,544,590	-	-	△10,676,451,267	-	-
総 収 益	24,058,907,335	100.0	△0.5	24,178,527,993	100.0	0.2	24,135,381,674	100.0	1.2
総 費 用	22,852,976,505	100.0	△0.7	23,003,621,316	100.0	1.1	22,745,457,771	100.0	△2.5



## 4-2 比較貸借対照表

科 目	平成 24 年度			平成 23 年度			平成 22 年度		
	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %
1. 固定資産	574,719,477,720	98.4	0.9	569,508,170,503	97.6	2.3	556,888,009,152	96.2	2.4
(1) 有形固定資産	562,488,475,592	96.3	1.0	557,088,693,827	95.5	2.3	544,418,556,110	94.1	2.6
(2) 無形固定資産	11,350,336,617	1.9	△1.4	11,516,392,165	2.0	△0.2	11,543,949,531	2.0	△0.1
(3) 投資	880,665,511	0.2	△2.5	903,084,511	0.1	△2.4	925,503,511	0.1	△36.1
2. 流動資産	9,525,026,855	1.6	△30.6	13,724,821,664	2.4	△36.9	21,735,707,458	3.8	0.0
(1) 現金・預金	4,607,554,291	0.8	△51.9	9,579,929,169	1.7	△39.7	15,880,177,195	2.7	5.2
(2) 未収金	3,448,163,867	0.6	△3.0	3,553,465,667	0.6	△20.8	4,487,554,779	0.8	△12.6
(3) 前払金	1,469,308,697	0.3	148.4	591,426,828	0.1	△56.8	1,367,975,484	0.3	△9.8
資産合計	584,244,504,575	100.0	0.2	583,232,992,167	100.0	0.8	578,623,716,610	100.0	2.3
3. 固定負債	25,362,457,359	4.3	11.2	22,799,535,329	3.9	15.2	19,799,256,195	3.4	11.8
(1) 企業債	24,250,952,359	4.2	12.2	21,614,984,329	3.7	16.0	18,639,626,195	3.2	12.1
(2) 修繕引当金	864,005,000	0.1	△5.5	914,551,000	0.2	5.5	867,130,000	0.0	13.7
(3) その他固定負債	247,500,000	0.0	△8.3	270,000,000	0.0	△7.7	292,500,000	0.1	△7.1
4. 流動負債	9,328,667,262	1.6	△31.4	13,604,463,151	2.3	△38.0	21,930,667,878	3.8	0.5
(1) 未払金	8,509,073,870	1.5	△11.2	9,584,481,799	1.6	△30.4	13,780,386,210	2.4	36.6
(2) 前受金	714,137,955	0.1	△81.8	3,919,266,307	0.7	△51.1	8,020,201,069	1.4	△30.9
(3) 預り金	105,455,437	0.0	4.7	100,715,045	0.0	△22.6	130,080,599	0.0	△3.5
負債合計	34,691,124,621	5.9	△4.7	36,403,998,480	6.2	△12.8	41,729,924,073	7.2	5.6
5. 資本金	307,683,874,442	52.7	△2.1	314,246,030,383	53.9	△1.1	317,784,775,308	54.9	△0.7
(1) 自己資本金	54,334,721,272	9.3	1.2	53,696,970,111	9.2	1.5	52,913,807,771	9.1	1.7
(2) 借入資本金	253,349,153,170	43.4	△2.8	260,549,060,272	44.7	△1.6	264,870,967,537	45.8	△1.2
6. 剰余金	241,869,505,512	41.4	4.0	232,582,963,304	39.9	6.1	219,109,017,229	37.9	6.5
(1) 資本剰余金	250,165,119,272	42.8	3.3	242,084,507,894	41.5	5.4	229,785,468,496	39.7	5.5
(2) 利益剰余金(△欠損金)	△8,295,613,760	△1.4	-	△9,501,544,590	△1.6	△11.0	△10,676,451,267	△1.8	-
資本合計	549,553,379,954	94.1	0.5	546,828,993,687	93.8	1.9	536,893,792,537	92.8	2.1
負債・資本合計	584,244,504,575	100.0	0.2	583,232,992,167	100.0	0.8	578,623,716,610	100.0	2.3
不良債務(流動負債－流動資産)	△196,359,593	-	-	△120,358,513	-	-	194,960,420	-	-

## 4-3 目的別原価

区 分 項 目	平成24年度				平成23年度				平成22年度			
	原価費用 (汚水)	構成比	対前年 度伸率	1㎡当り の原価	原価費用 (汚水)	構成比	対前年 度伸率	1㎡当り の原価	原価費用 (汚水)	構成比	対前年 度伸率	1㎡当り の原価
	千円	%	%	円	千円	%	%	円	千円	%	%	円
人件費	1,198,889	8.3	△4.4	14.44	1,262,544	8.8	△4.1	15.11	1,311,135	9.2	△17.6	15.75
動力費	397,112	2.8	2.6	4.78	389,305	2.7	19.2	4.66	325,796	2.3	4.0	3.91
薬品費	29,520	0.2	△2.7	0.36	31,505	0.2	△14.0	0.37	35,390	0.2	△10.4	0.43
修繕費	264,491	1.8	11.1	3.19	239,625	1.6	△12.2	2.87	272,362	1.9	12.0	3.27
委託料	1,970,769	13.7	2.5	23.74	1,934,367	13.4	△5.0	23.15	2,029,561	14.2	3.7	24.38
減価償却費	5,238,658	36.3	3.7	63.1	5,082,201	35.3	2.3	60.82	4,946,172	34.6	△2.4	59.43
支払利息	3,729,310	25.8	△3.1	44.92	3,873,018	26.9	△1.5	46.35	3,915,561	27.4	△4.6	47.04
その他の費用	1,606,364	11.1	1.4	19.35	1,595,356	11.1	8.8	19.09	1,459,603	10.2	△8.9	17.54
合 計	14,435,113	100.0	0.8	173.88	14,407,921	100.0	0.4	172.42	14,295,580	100.0	△4.2	171.75

#### 4-4 経営指標

項目	単位	算出基礎	平成24年度	平成23年度	平成22年度
営業収支比率	(%)	$[(\text{営業収益}-\text{受託工事収益})/(\text{営業費用}-\text{受託工事費用})]\times 100$	139.24	141.20	142.92
経常収支比率	(%)	$[(\text{営業収益}+\text{営業外収益})/(\text{営業費用}+\text{営業外費用})]\times 100$	105.47	105.24	106.29
経営資本営業利益率	(%)	$[\text{営業利益}/(\text{総資産}-\text{建設仮勘定}+\text{投資})]\times 100$	1.14	1.19	1.21
経営資本回転率	(回)	$\text{営業収益}/(\text{総資産}-\text{建設仮勘定}+\text{投資})$	0.04	0.04	0.04
営業収益営業利益率	(%)	$(\text{営業利益}/\text{営業収益})\times 100$	27.91	28.93	29.75
職員給与費対料金収入比率	(%)	$(\text{職員給与費}/\text{料金収入})\times 100$	14.55	14.97	15.45
企業債利息対料金収入比率	(%)	$(\text{企業債利息}/\text{料金収入})\times 100$	43.55	44.88	45.87
企業債償還元金対減価償却比率	(%)	$(\text{企業債償還元金}/\text{当年度減価償却費})\times 100$	151.41	152.31	153.70
企業債償還元金対料金収入比率	(%)	$(\text{企業債償還元金}/\text{料金収入})\times 100$	84.00	82.16	82.19
利子負担率	(%)	$[\text{支払利息及び企業債取扱諸費}/(\text{借入資本金}+\text{一時借入金}+\text{他会計借入金})]\times 100$	2.60	2.63	2.62
企業債元利償還金対料金収入比率	(%)	$(\text{企業債元利償還金}/\text{料金収入})\times 100$	127.55	127.04	128.06
流動比率	(%)	$(\text{流動資産}/\text{流動負債})\times 100$	101.98	100.80	99.06
現金比率	(%)	$(\text{現金預金}/\text{流動負債})\times 100$	49.26	70.33	72.36
自己資本構成比率	(%)	$[(\text{自己資本}+\text{剰余金})/\text{負債資本合計}]\times 100$	50.70	49.08	47.01
固定資産対長期資本比率	(%)	$[\text{固定資産}/(\text{固定負債}+\text{資本合計})]\times 100$	99.97	99.98	100.04
流動資産回転率	(回)	$(\text{営業収益}-\text{受託工事収益})/(\text{期首期末流動資産}\div 2)$	1.90	1.26	1.01
未収金回転率	(回)	$(\text{営業収益}-\text{受託工事収益})/(\text{期首期末未収金}\div 2)$	6.30	5.54	4.57
負荷率	(%)	$(\text{日平均処理水量}/\text{晴天時日最大処理水量})\times 100$	78.80	74.55	78.96
施設利用率	(%)	$(\text{日平均処理水量}/\text{日処理能力(晴天時)})\times 100$	64.31	64.80	64.96
晴天時最大稼働率	(%)	$(\text{晴天時日最大処理水量}/\text{日処理能力(晴天時)})\times 100$	81.61	86.92	82.26
雨天時最大稼働率	(%)	$(\text{雨天時日最大処理水量}/\text{日処理能力(雨天時)})\times 100$	67.95	82.54	78.32
使用料単価	(円/m <sup>3</sup> )	料金収入/年間総有収水量	182.21	182.56	181.61
処理原価	(円/m <sup>3</sup> )	汚水処理費/年間総有収水量	173.87	172.42	171.75
有収率	(%)	$(\text{年間総有収水量}/\text{汚水処理量})\times 100$	88.55	112.00	114.38
職員一人当り処理人口	(人)	処理区域内人口/損益勘定職員数	4,566	4,405	4,103
職員一人当り有収水量	(m <sup>3</sup> )	年間総有収水量/損益勘定職員数	458,676	446,862	418,257
職員一人当り営業収益	(千円/人)	$(\text{営業収益}/\text{損益勘定職員数})/1,000$	123,126	120,178	111,563

(注1) 平成24年度から、汚水処理量には、流域関連公共下水道で処理した水量を含む。

上下水道事業年報 平成 24 年度(2012 年度)  
平成 25 年 9 月発行

編集・発行 堺市上下水道局経営管理部経営企画課  
〒591-8505  
堺市北区百舌鳥梅北町1丁39番地2  
TEL 072-250-9227  
FAX 072-250-6600  
URL <http://www.water.sakai.lg.jp/>

堺市行政資料番号 1-14-13-0188



上下水道局

[www.water.sakai.lg.jp](http://www.water.sakai.lg.jp)



上下水道局マスコット  
キャラクター  
「すいちゃん」